

第四十五回 貴族院議事速記録第三十一號

大正十一年三月二十四日(金曜日)

午前十時十一分開議

議事日程 第三十一號 大正十一年三月二十四日

午前十時開議

第一 大正十一年度歳入歳出總豫算追加案(第一號) 審査期限ヲ定ムルノ件

第二 明治四十年法律第二十一號中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第三 臺灣私設鐵道補助法案(衆議院送付)

第四 狩獵法中改正法律案(衆議院送付)

第五 大正十一年度歳入歳出總豫算案並大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算案

第六 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

第七 臨時軍事費豫算追加案(第一號)

第八 過激社會運動取締法案(衆議院送付)

第九 府縣制中改正法律案(衆議院送付)

第十 北海道會法中改正法律案(衆議院送付)

第十一 北海道地方費法中改正法律案(衆議院送付)

第十二 市制中改正法律案(衆議院送付)

第十三 大正九年法律第十二號中改正法律案(衆議院送付)

第十四 信託法案(衆議院送付)

第十五 信託業法案(衆議院送付)

第十六 擔保附社債信託法中改正法律案(衆議院送付)

第十七 不動産登記法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第十八 非訟事件手續法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第十九 所得稅法中改正法律案(衆議院送付)

第二十 相續稅法中改正法律案(衆議院送付)

第二十一 登錄稅法中改正法律案(衆議院送付)

第二十二 印紙稅法中改正法律案(衆議院送付)

第二十三 日本興業銀行法中改正法律案(衆議院送付)

第二十四 臺灣銀行法中改正法律案(衆議院送付)

第二十五 北海道殖殖銀行法中改正法律案(衆議院送付)

第二十六 大湯鐵道及魚沼鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(衆議院送付)

第二十七 健康保險法案(衆議院送付)

第二十八 内地、朝鮮、臺灣又ハ樺太ト南洋群島トノ間ニ於ケル船舶及貨物ノ出入ニ關スル法律案(衆議院送付)

第二十九 明治三十五年法律第四十九號中改正法律案(衆議院送付)

第三十 統計資料實地調査ニ關スル法律案(衆議院送付)

第三十一 大正九年法律第五十二號中改正法律案(衆議院送付)

第三十二 辯護士法改正法律案(衆議院提出)

第三十三 軍機保護法中改正法律案(衆議院提出)

第三十四 水先法中改正法律案(衆議院提出)

第三十五 家祿引直處分法案(衆議院提出)

第三十六 所得稅法中改正法律案(衆議院提出)

第三十七 災害地租免除法中改正法律案(衆議院提出)



- 第八十六 幼稚園令制定ノ請願 會 議
- 第八十七 弘前田代間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第八十八 延岡三田井間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第八十九 高田井川間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第九十 東海道線鐵道線路一部變更ノ請願 會 議
- 第九十一 野岩羽鐵道延長敷設ノ請願 會 議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

[瀨古書記官朗讀]

昨二十三日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

明治三十九年法律第四十九號中改正法律案外一件特別委員會

委員長 伯爵柳澤 保 惠君 副委員長 男爵斯波 忠三郎君

取引所稅法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵奧平 昌 恭君 副委員長 男爵藤村 義朗君

治安警察法中改正法律案特別委員會

委員長 男爵山川 健次郎君 副委員長 服部 一三君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

過激社會運動取締法案修正報告書

府縣制中改正法律案可決報告書

北海道會法中改正法律案可決報告書

北海道地方費法中改正法律案可決報告書

市制中改正法律案可決報告書

刑事訴訟法案修正報告書

信託法案可決報告書

信託業法案可決報告書

擔保附社債信託法中改正法律案可決報告書

不動産登記法中改正法律案可決報告書

非訟事件手續法中改正法律案可決報告書

所得稅法中改正法律案可決報告書

相續稅法中改正法律案可決報告書

登錄稅法中改正法律案可決報告書

印紙稅法中改正法律案可決報告書

日本興業銀行法中改正法律案可決報告書

臺灣銀行法中改正法律案可決報告書

北海道拓殖銀行法中改正法律案可決報告書

大湯鐵道及魚沼鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案可決報告書

健康保險法案可決報告書

内地朝鮮臺灣又ハ樺木ト南洋群島トノ間ニ於ケル船舶及貨物ノ出入ニ關スル法律案可決報告書

明治三十五年法律第四十九號中改正法律案可決報告書

統計資料實地調査ニ關スル法律案可決報告書

大正九年法律第五十二號中改正法律案可決報告書

狩獵法中改正法律案可決報告書

治安警察法中改正法律案可決報告書

請願委員會特別報告第六號

同日貴族院議員ノ辭職御允裁アラセラル

從三位勳三等 男爵小早川 四郎君

同日貴族院議員ノ辭職御允裁アラセラル

同日貴族院議員ノ辭職御允裁アラセラル

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、議事日程ニ移リマス前ニ、御諮リヲ致シタイコトゴザイマス、御承知ノ通り黒田副議長ハ先日來福岡縣ニ旅行中デゴザイマシテ、此會期中ニ歸京ハ致サレナイ趣デゴザイマス、付マシテハ若シ議長ニ於テ故障ノ生ジマシタトキニ、代ッテ議長席ニ著ク人ガゴザイマセス故ニ、若シ故障ノ生ジマシタ際ニハ假議長ヲ設ケネバナルマイト考ヘマス、其事ニ付テ御協議ヲ致シタク考ヘマス

○淺田德則君 唯今御諮リニナリマシタ假議長ノコトデゴザイマスガ、是ハ實ニ已ムヲ得ナイコトト存ジマスデ、從テ議院規則ノ第十四條ノ第二項ニ依リマシテ、此場合此會期ヲ通ジマシテ、議長ニ於テ御選定アラムコトヲ望ミマス、ドウカ皆サンニ贊成ヲ請ヒマス

○子爵青木信光君 贊成イタシマス

○和田彦次郎君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 淺田君ニ御相談イタシタクゴザイマス、會期ヲ通ジテト云フコトデゴザイマシタガ、會期ハ明日デ終リマスカラ、議長ノ故障

貴族院議事速記録第三十一號 大正十一年三月二十四日 報告 會議

八四五

アル場合トサウ願ヒタイト思ヒマス

○淺田德則君 ソレデハ左様ニ願ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 唯今淺田君ノ御述ベニナリマシタ通りニ、御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、二條公爵ハ發言ノ通告アルヤウニ考ヘマスガ……

○公爵二條厚基君 唯今英國皇太子殿下歡迎ノ件ニ付テ、動議ヲ起シタイト思ヒマス

○議長(公爵德川家達君) 諸君ニ於テ議事日程ニ入ル前ニ、二條公爵ノ唯今御申出デニナル通りデ御異論ナイト考ヘマスガ、如何デアリマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

〔公爵二條厚基君演壇ニ登ル〕

○公爵二條厚基君 承ハリマスト英國皇太子殿下ニ於カセラレマシテハ、來ル四月中旬ノ頃ニ遙々本邦ニ御來光遊バサル御豫定ノ由承ッテ居ルノデアリマス、我が皇室ノ御歡待ハ申スマデモゴザイマセヌ、官民舉ッテ滿腔ノ誠意ヲ以テ殿下ヲ御迎ヘ奉ルノデゴザイマセヌ、本員等ハ身議政ノ府ニ列シテ、

此盛事ニ逢フコトハ洵ニ無上ノ光榮ト存ズル次第デゴザイマス、我國ガ開國ノ政策ヲ執リマシテ以來、日英兩國ハ甚ダ深厚ノ友誼ヲ以テ相結ビ、爾來帝國ハ内外洵ニ多事デアリマシタニモ拘ハリマセズ、明治大帝ノ皇謨ニ基キマシテ上下一致能ク國力ノ伸展ヲ期シ得タルノ時期ニ於キマシテ、英國ガ常ニ

多大ノ厚意ヲ我國ニ表セラレタルコトハ、我が國民ノ等シク肝銘シテ忘ルル能ハザル所デゴザイマス、其結果ハ遂ニ日英同盟トナリマシテ、本日マデ相共ニ極東ノ平和ノ維持ニ盡力シテ參ッタ次第デアリマス、昨年我が皇太子殿下ノ英國ニ赴カセラルルヤ、英國ノ皇室ニ於カセラレマシテハ勿論ノコト、

英國國民ノ熱誠ナル歡待ヲ受ケサセラレマシテ兩國ノ交際ハ更ニ一層ノ光輝ヲ添ヘタ次第デゴザイマス、今又殿下ノ本邦ニ御來遊遊バセラレテ、我々ハ

其兩國ノ皇室ノ御親睦ハ申スニ及バズ、兩國ノ親善ノ愈深キヲ加フルコトニ付マシテ心中喜バザルヲ得ナイノデアリマス、而シテ又世界ノ平和ノ維持ニ

貢獻ヲ致スコトモ決シテ少ナイコトデハナイト信ズル次第デゴザイマス、英

國皇太子殿下ノ台駕ヲ帝都ニ枉ゲサセラレル時ニ、帝國議會開會中ニ際シテ

居リマスレバ、我が貴族院ハ當ニ最善ノ方法ヲ盡シテ以テ歡迎ノ衷誠ヲ表明スベキコトハ當然デゴザイマスガ、不幸ニシテ時恰モ閉會中ニ當リマスル故ニ、茲ニ本員ハ貴族院ガ殿下ヲ奉迎シ奉ルコトニ關スル一切ノ處置ヲ、議長ニ一任スルノ動議ヲ提出スル次第デゴザイマス、願クバ滿場御贊成アラムコトヲ希望イタス次第デゴザイマス

○議長(公爵德川家達君) 動議ニハ贊成者ヲ要シマス

○子爵西大路吉光君 贊成ヲ致シマス

○子爵青木信光君 贊成

〔其他「贊成」ト呼フ者多シ〕

○議長(公爵德川家達君) 二條公爵ノ英國皇太子殿下ノ御來朝ニ際シ、同殿下ヲ歡迎シ奉ル方法ニ付マシテハ、議長ニ一任スルト云フ動議、其動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 總員

○議長(公爵德川家達君) 全會一致ト認メマス

〔公爵二條厚基君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵德川家達君) 少々御待チ下サイ、是ヨリ本日ノ議事日程ニ移リ

○公爵二條厚基君 此際本日ノ日程ヲ變更セラレマシテ、日程第八ノ過激社會運動取締法案ノ第二讀會ノ續ヲ、唯今ヨリ直チニ上程サレムコトヲ動議トシテ提出イタシマス

○子爵西大路吉光君 贊成ヲ致シマス

○議長(公爵德川家達君) 二條公爵ノ過激社會運動取締法案ノ第二讀會ノ續ヲ開ク爲ニ、議事日程變更ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 過半数ト認メマス、是ヨリ二條公爵ノ修正ノ理由ノ説明ガアルト考ヘマス、二條公爵

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做フ〕

過激社會運動取締法案

右別冊ノ通修正セリ依テ及報告候也

大正十一年三月二十三日

貴族院議長公爵德川家達殿

右特別委員長

公爵二條 厚基

(小字ハ再審査特別委員ノ修  
正一ハ同削除ノ符號ナリ)

過激社會運動取締法案

過激社會運動取締法

第一條 外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シ  
無政府主義、共產主義其ノ他ニ關シ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳シ

又ハ宣傳セムトシタル者ハ七年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

前項ノ事項ヲ實行スルコトヲ勸誘シタル者又ハ其ノ勸誘ニ應ジタル者罰  
前項ニ同シ

第二條 外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シテ  
前條第一項ノ事項ヲ實行又ハ宣傳スル目的ヲ以テ結社、集會又

ハ多衆運動ヲ爲シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第三條 外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シテ  
社會ノ根本組織ヲ暴動、暴行、脅迫其ノ他ノ不法手段ニ依リテ

變革スル事項ヲ宣傳シ又ハ宣傳セムトシタル者ハ五年以下ノ懲役又ハ  
禁錮ニ處ス

第四條 第一條又ハ第三條ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス  
前三條ノ罪ヲ犯シタル目的ヲ以テ金品ヲ供與シ若ハ其ノ他ノ方

法ヲ以テ便宜ヲ與ヘタル者又ハ情ヲ知テ之ヲ受ケタル者ハ各本條ニ定ム  
ル所ニ從テ處斷ス

第五條 第一條又ハ第三條ノ罪ヲ犯ス目的ヲ以テ其ノ豫備ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ  
前四條ノ罪ヲ犯シ未ダ官ニ發覺セサル前自首シタル者ハ其ノ刑ヲ

減輕又ハ免除ス

第六條 第一條乃至第三條ノ罪ヲ犯サシムル目的ヲ以テ金品ヲ供與シタル者又ハ情ヲ知テ之ヲ受ケ  
タル者ハ各本條ニ定ムル所ニ從テ處斷ス

第七條 前六條ノ罪ヲ犯シ未ダ官ニ發覺セサル前自首シタル者ハ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除ス

第六條 本法ハ本法施行區域外ニ於テ第一條乃至第四條ノ罪ヲ犯シタル者  
ニ亦之ヲ適用ス

〔公爵二條厚基君演壇ニ登ル〕

○公爵二條厚基君 過激社會運動取締法案ニ關スル特別委員會ノ再審査ノ經

過並ニ結果ヲ御報告イタシマス、此特別委員ハ去ル二十二日ニ再付託トナリ

マシテ、六名ノ委員ヲ新ニ加ヘマシテ、直ニ開會ヲ致シタノデゴザイマス、

而シテ種々質問應答ガゴザイマシタガ、其中テ殊ニ議事進行ノコトニ付マシ  
テ、政府側ト打合セテ致シマシテ、サウシテ政府側ノ意向ヲ更ニ質シタルデゴ  
ザイマス、ソコデ或委員ノ一名ハ、此法案ハ其提出ノ理由ニ於キマシテ、其範  
圍ヲ提出ノ理由ニ止メズシテ一層擴大サレテ居ル、是ハ此際總テソレ以外ノ  
場合モ合ンデ取締ヲスル考ガアルカト云フヤウナ質問モゴザイマシタ、又其  
他ニ此法案ガ世間ニ於テモナカナカ騒ガシクナツテ來テ居リマスルガ、政府  
ハ而モ此原案ノ廣イ範圍ヲ固執スルカト云フヤウナ質問モ出タルデゴザイマ  
ス、又斯ウ云フ質問モ出タルデゴザイマス、理由書ニアル目的ガ若シモ適ハ  
ナカッタラバ……其目的ガ適ヘレバ縮小サレテモ其新シイ修正案ニ對シテ、  
成立スルコトヲ望ムヤ否ヤト云フヤウナ質問モ出タルデゴザイマス、併ナガ  
ラ政府側ノ御意見ニ從ヒマスルト、原案ノ如ク廣イ範圍ニ於テ規定ヲ定メル  
ト云フコトハ勿論希望シテ居ル、併ナガラ已ムヲ得ザル場合ニ於テハ修正シ  
テモ構ハナイト云フヤウナ御趣意デアッタノデアリマス、ソレカラ又更ニ外  
國トノ連絡ヲ取りマシテ過激主義ノ宣傳ヲ爲ス者ニ限りマシタナラバ一般ニ  
其虞ヲ抱カシメルヤウナコトニナルダラウ、併ナガラ是ハ已ムヲ得ナケレバ  
矢張此儘デ範圍ヲ狹メテ迄モ通過ヲ望ム次第デアルト云フヤウナ政府ノ御答  
辯デゴザイマシタガ、委員會ニ於テハ今日ノ場合政府ノ御所見ガ其點マデ狹  
ク御承諾ヲ得ルコトガ出來ル御意思デアリマスナラバ、我々委員モ亦考ヘノ  
シヤウガアルト云フヤウナ意味デ、第一回ノ委員會ニ於キマシテハ、其政府  
ノ御趣意ノ下ニ再ビ考慮ヲ廻ラスコトニ致シタデアリマス、而シテ第一回  
ノ委員會ハソレヲ以テ解散シタ次第デアリマス、次イデ其翌日二十三日ニ於  
キマシテ、更ニ委員會ハ開カレマシテ、再ビ種々ノ方面ニ互リマシテ質問應答  
ガゴザリマシタ、其内デ委員ノ一名ハ政府ノ原案提出ノ理由ハ實際上ノ必要  
ガアツテノコトデアツテ、是ハ誠ニ當然ナコトデアアル、併ナガラ規定ガ多岐ニ  
互リ而シテ刑期ガ非常ニ過重ニナツテ居ル、是ハドウシテモ政府當局ノ最初  
ノ提出理由トシテ出サレタ、其範圍ヲ守ツテ、規定ヲ爲シ且ツ其刑期モモット  
短縮シタイモノデアルト云フヤウナ希望ヲ述べラレタ方モアルノデアリマシ  
テ、其際ニ委員會ニ於キマシテハ、其希望ニ對シマシテ大多數ニ於テ贊同サ  
レタ方ガアリマシタ、ソコデ尙更ニ進ンデ其趣旨ニ從ヒマシテ、作成シタル  
修正案ヲ、或一委員ノ人カラ提出サレタデアリマス、デソレニ依リマシテ委  
員會ニ於キマシテハ十分審査ヲ致シマシテ、サウシテ多數決ヲ以テ之ニ可決

イタシマシタ次第デゴザイマス、デ其修正ヲサレマシタ修正案ヲ一讀イタシマスルト、第一條ニ於キマシテハ「外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シテ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳シタル者ハ三年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス」ト云フ風ニ訂正ヲ致シタルデゴザイマス、デ初メノ原案ニ於キマシテハ「無政府主義、共產主義其他ニ關シ」ト云フコトガゴザイマシタガ、ソレヲ取りマシテ「外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シ」ト云フ言葉ヲ入レマシタノハ、是ハ唯今申シマシタ如クニ政府當局ノ提出シタル理由ノ範圍ニ於テ、此修正ノ文句ガ最モ適宜シテ居ルト云フヤウナコトカラ致シマシテ、ココニ書イタ次第デゴザイマス、ソレカラ「又ハ宣傳セムトシタル者」ト云フノヲ除キマシタノハ、是ハ前回ニ御報告イタシマシタル理由ト少シモ違ハナイノデゴザイマス、其次ニハ第二條デゴザイマス、矢張「外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シテ」ト云フ、言葉ヲ附加ヘマシテ、サウシテソレヲ冒頭ニ持テ參タノデアリマス、其他ニ於キマシテハ此第二條ニハ訂正ハ致シマセス、唯刑期ガ「十年」デアルノヲ「三年」ト致シタルデアリマス、デ第三條ニ於キマシテハ、矢張同ジクココニ「外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シ」ト云フ言葉ヲ再ビ入レマシテ、サウシテソレヲ冒頭ニ持テ參タノデアリマス、デ其他ハ「宣傳セムトシタル者」是ハ矢張同ジク此以前ニ御報告イタシマシタト同ジ理由ノ下ニ削除イタシマシテ、サウシテ更ニ此「五年」トアルノヲ「二年」ニ下ゲタルデゴザイマス、ソレカラ其アトノ第四條ハ此前ノ修正案ト同ジコトデアリマス、第五條モ從テ此前ノ修正案ト同ジコトデアリマス、要スルニ變更イタシマシタノハ、此一條カラ第三條……ソレカラ一寸落シマシタガ、第四條ニ於キマシテハ「若ハ其ノ他ノ方法ヲ以テ便宜ヲ與ヘタル者」ト云フコトヲ是ハ今度省キマシタガ、是ハデス、此「其ノ他ノ方法」ト云フコトガ餘リニ漠然デアアル、其漠然タル範圍ヲ以テココニ規定スルト云フコトハ甚ダ面白クナイト云フ理由デ削除イタシタ次第デゴザイマス、先ヅ斯ノ如クニ大體ニ於キマシテ、第一條カラ第四條ニ互リマシテ修正ヲ致シタ次第デゴザイマス、而シテ政府側ニ於キマシテモ、此修正案ニ對シマシテ大體ニ御贊成デアリマシタ、委員會ニ於キマシテモ、此修正案ノ可決ノ後ニ一ツノ將來ニ對スル希望ヲ述ベラレマシテ、此法案ハ當面ノ政府ノ憂フルモノヲ豫防スルモノデアアルケレドモ、併ナガラ外國關係以外ノモノハ取締ルコトガ出來ナイ、又其他ノ點ニモ不完全ナル不鮮明ナ所モアリマスル故ニ、他日完全ナル法ノ制定ニ待タナケレ

バナラス、故ニ政府ハ今後十分ニ調査ヲサレテ近キ將來ニ完全ナル法案ヲ提出セラレムコトヲ望ムト云フヤウナ希望ヲ述ベラレタ委員モ亦少ナクナイノデアリマス、斯ノ如クニ致シマシテ、此修正案ハ多數決ヲ以テ可決ヲ致シタ次第デゴザイマス、希クハ此際十分ニ御審査ヲ願ヒマシテ、速ニ御贊同アラムコトヲ希望イタス次第デゴザイマス

〔男爵目賀田種太郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 目賀田男爵ハドウ云フコトデスカ

○男爵目賀田種太郎君 社寺現境内地無償下付ニ關スル法律案ノ委員會ヲ開キタイト思ヒマスガ……

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

〔男爵目賀田種太郎君〕同法案ノ委員ノ方ハ御退席ヲ願ヒマス」ト述べ

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ通告ニ依リマシテ質疑ノ發言ヲ許シマス、湯淺倉平君

○湯淺倉平君 質問ノ事項ハ簡單ノ事柄ガ多岐ニ互ッテ居リマスルノデ、當席ヨリ發言ノ御許シヲ願ヒタイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○湯淺倉平君 内務大臣ニ御尋ヲ致シタイト存ジマス、政府ガ此法案提出ニナリマシタ必要ハ、昨年ノ五月頃ニ既ニ政府ニ於テハ現行法令ノ不備ヲ感ゼラレテ、國家自衛ノ必要上、斯ノ如キ法律案ノ内容ヲ持ッテ居ル所ノ緊急勅令ヲ發布サレヤウト致シタコトガアツタヤウニ承ハルノデアリマス、爾來今日迄政府ハ緊急勅令ノ發布ノ手續ヲ御執リニナラナカッタノデアリマスガ、政府ガドウシテモ斯ノ如キ法律制定ヲ爲スニアラザレバ國家ノ基礎ヲ搖ガサヤウナ出來事ニ對シテ、相當ノ取締ヲ爲ス途ナシ、左様ニ考ヘラレテ居リマシタノガ、今日迄何等ノ處置ヲ執ラレズニ居ラレマシタノハ、如何ヤウナ次第デゴザイマセウカ、國家一日モ斯ノ如キ法律ナカルベカラズト云フコトデアリマシタナラバ、今日迄ニ既ニ憲法ノ第八條ニ依リマシテモ、政府ハ相當ノ處置ヲ執ラレナケレバナラナカッタラウト思フノデアリマスガ、其態度ヲ執ラレナカッタト云フコトハ、議會ニ責任ヲ轉稼サセルト云フ御考デアッタノデアリマセウカ、是ガ第一點デアリマス、第二ハ政府ハ、唯今委員長ノ御報告ニナリマシタ第二回ノ特別審査委員會ノ決定ニナリマシタ修正案ニ御同意ニ

相成ルノデアリマセウカ、又政府ガ之ニ御同意ニナルト致シマスルナラバ、政府ハ當初非常ニ刑ノ重イ、又範圍ノ廣汎ナ内容ヲ持ッテ居ル所ノ法律案ヲ必要ナリトシテ御提案ニナッタノデアリマスルガ、此法案ニ對シテ第一回ノ特別委員會ニ於テ修正案ガ出來タノデアリマス、此修正案ニモ御同意ニナッテ居ル、而シテ更ニ此修正案ニモ御同意ニ相成ッタ致シマスルト、政府ハ此三案、何レヲ以テ是ナリト御考ヘニナルノデアリマセウカ、尙ホ法案ニ付マシテ不備ナリト考ヘマスル點ガ數點ゴザイマスルガ、先ヅ此點ヲ伺ヒマシテ、次に法案ノ不備ナリト考ヘル點ニ移リタイト考ヘマス

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 御答致シマスガ、第一ノ今日迄何故ニ緊急勅令發布ノ手續ヲ執ラナカッタカ、先日本會議場デ本案提出ノ必要ヲ司法當局ヨリ御述致シタト考ヘマスガ、左様ナル動議ノ下ニ實ハ緊急勅令發布ノ手續ヲ執ルガ宜シカラウト云フ考ヲ以テ、爾來調査ヲ致シテ居リマシタ、然ニ其調査立案ノ出來上リマシタトキハ、最早帝國議會召集間近ニ相成リマシタ、依テ是ハ當リ前ノ手續ヲ執リマスル方ガ穩當ナリト考ヘタ次第デアリマス、ソレカラ次ニ政府案、第一ノ修正案、竝ニ今日ノ修正案、三案共ニ贊成ヲ致シテ居ルカト云フ御尋デアリマスガ、政府ハ固ヨリ政府ノ原案ヲ以テ是ナリト考ヘテ居リマス、併ナガラ第一ノ修正案ハ甚シク政府ノ案ト異ッテ居ラヌト考ヘマスルカラ、之ニ同意ヲ致シマシタ、然ニ茲ニ第二ノ修正案ニモ御同意ヲ致シタノハ、ドウ云フ譯カト申セバ、詳シク申上ゲル迄モナク、會期ハ既ニ迫ッテ居リマス、而シテ此案ニ付テハ色々議論モアリマスルシ、其間ニハ誤解モアリ、或ハ疑懼ノ念ヲ懷イテ論ズル人モアルヤウデアリマス、萬一議論ガ長引キマシテ、本案ガ不成立ニ相成リマスルヤウデハ誠ニ宜シクナイト考ヘル、政府ノ最モ此際ニ是非何等カノ法ヲ立テテ置キタイト思ヒマスルコトハ、今日ノ第二ノ修正案通リノコトデアリマス、ソレ故ニ最初ノ考ヘ通リヲ望ンデ、萬一ニ此案ノ不成立ニナルヤウナコトガアリマスルヨリハ、先ヅ主ト致シタル目的ガ達セラレマスルナラバ、今日ハソレデ宜シイ、完全ナルコトヲ望ムヨリモ兎モ角此修正案デモ成立チマスルコトハ、最モ適切ナリト考ヘマシタ故ニ之ニ同意ヲ致シマシタ

○湯淺倉平君 次ニハ此修正案ノ非常ナル缺陷アリト認メマスル點ニ付マシテ、政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト存ズルノデアリマス、ソレハ政府御提出ノ原

案竝ニ第一回ノ修正案ニ依リマスルト、取締ラルベキモノノ範圍ガ極メテ廣汎デアッタノデアリマス、然ニ此修正案ニ依リマスルト、外國人又ハ外國ニ在ル者ト連絡ヲ致シテ、赤化運動ノ如キ宣傳ヲ爲ス者ノミニ限ッテ取締ルト云フコトニ相成ルノデアリマスルガ、果シテサウデアルト致シマスルナラバ、日本人ガ自ラ赤化運動ノ宣傳ヲナスコト云フコトニ付マシテハ、政府ハ何等取締ヲ要セズトセラレルノデアリマセウカ、更ニ又外國人ト連絡ヲシテ過激思想ノ宣傳ヲスル者ハ此法律ヲ犯ス者ニナルノデアリマスルガ、日本人ガ日本人ト通謀スル、内地ニ於テ日本人ガ内地ニ於ケル日本人ト通謀シテ過激思想ノ宣傳ヲナス者ハ、何等取締ヲナスヲ要セズトセラレルノデアリマスルカ、更ニ外國ニ在ル日本人ガ外國ニ於テ外國ニ居ル間ニ内地ノ日本人ト連絡ヲ取ッテ、過激思想ノ宣傳ヲスル分ハ法律ニ觸レルコトトナリマスルガ、外國ニ居ル日本人ガ内地ニ歸リ來ッテ他ノ日本人ト通謀シテ過激思想ノ宣傳ヲナスト云フ場合ニ於テハ、是亦何等取締ヲ要ナシトセラレルノデアリマセウカ、言葉ヲ換ヘテ申シマスルト外國人ガ政府ノ見ラレル朝憲案亂ヲスル事項ヲ宣傳スル場合ニ於テハ刑辟ニ觸レルコトトナリマスルガ、日本人自カラ同様ナコトヲナス場合ニ於テハ差支ナイ、又假ニ例ヲ擧ゲテ見マスルナラバ、浦鹽斯德ニ居ル所ノ日本人ト東京ニ居ル日本人トガ連絡ヲシテ朝憲案亂事項ヲ宣傳スル場合ニ於テハ其者ハ刑辟ニ觸レルノデアアルガ、浦鹽ヨリ東京ニ歸リ來ッテ、他ノ東京ニ住マッテ居ル所ノ日本人ト通謀シテ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳スル者ハ何等此法律ニ觸レナイ、簡單ニ申シマスレバ天下晴レテ赤化運動ヲナスモ、此法律ニ依テ取締ヲナスコト能ハズト云フガ如キ結果ニ相成ルノデアリマスルカ、又斯ノ如キ結果ト相成マシテモ、政府ハ所期ノ目的ヲ達シ得ベシトセラレルノデアリマスルカ、此御所見ヲ伺ヒタイト存ジマス

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 只今ノ御尋ノ如ク最初ノ原案ヨリ致シマスレバ、此修正案ハ極メテ範圍ガ減少セラレマシタ、即チ外國人若クハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡ヲ取ッテ仕事ヲスル者、斯ウ云フコトニ制限ヲセラレタノデアリマス、併ナガラ目下ノ我國ノ現狀ニ於テ最モ考慮ヲ要スベキハ其點デアルト思フノデアリマス、其コトダケハ此法ニ依テ取締ノ目的ヲ達シ得ルト思ヒマスルカラ、今日ノ場合此法案ノ成立ヲ希望イタス次第デアリマス、

其結果内地ニ於ケル日本人同志ノ仕事ハ、此法案ニ依ル譯ニハ參リマセヌ、ソレデ差支ナイト云フ意味デハナイノデ、此法案ニ依リマセヌカラ、現行法ノ範圍内ニ於テ出來ルダケノコトヲ致ス、其間ニサウスレバ差ガ生ズル譯デゴザイマス、此事ハ致方ナイ、此修正案ノ如キ範圍ニ於テ取締ヲスル目的ガ達スレバ、先ヅ不十分デアッテモ之デ宜シイ、斯ウ云フ考デアリマス、ソレカラ在外ノ日本人ガ歸ッテ來テ働キラスル時分ニハドウカト云フコトハ、自然、法ノ解釋ニナリマスガ、何レ間違ッテ居レバ司法當局ノ方カラモウ一遍説明ヲ申上ゲマセウガ、在外ニ連絡ガアルモノトナレバ此法ニ這入りマセウケレドモ、何等其解釋ガ付カナケレバ是ハ自然取締ハ免レル譯デアリマス、是モ致シ方ガゴザイマセヌ、サウナレバ併シ……左様デアリマス

○湯淺倉平君 更ニ伺ヒマスルガ、外國人ト日本人トニ依テ、同ジ行爲ニ對シテ外國人ノ場合ニ於テハ相當ナ御取締ヲナサルコトデアラウ、例ヘバ退去命令ヲ發セラレルト云フヤウナ處置ヲ執ララルデアラウト考ヘマスガ、日本人ニ對シテハ法ノ之ニ科スベキモノナシ、斯様ナコトニ内外ノ差別待遇ガ此法案ニハ成立スルモノト致シマスルナラバ、必然起ッテ來ルコトト考ヘマスルガ、左様ニ了解イタシテ差支ゴザイマセヌカ

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 先刻モ申上ゲル如ク、自然差別ガ起リマス、起リマシテモ今日ノ現狀ト致シテハ、之デ満足イタシマス積リデアリマス、最初ノ原案ノ如ク致セバ、色々ノコトモ包含シテ取締ノ目的ヲ達シ得ル積リデアリマスケレドモ、左様ニ廣ク規定イタシマスル場合ハ自カラ議論ヲ生ジ、之ヲ解決イタサムトスルニハ、先程申上ゲル如ク到底今日ハ間ニ合ヒマスマイト思ヒマス、ソレデ私ハ此限定セラレタル範圍内ニ於テ、取締リ得ルコトガ出來レバ先ヅソレデ宜シイ、足りナイ所ハ追テ處置ヲ致ス、斯ウ云フコトニ致スヨリ外アリマセヌ、又ソレデ兎モ角十分デアアリマセヌケレドモ宜シイ積リデアリマス

○湯淺倉平君 唯今マデ伺ヒマシタダケデ、此法案ノ非常ナ缺陷アルト云フコトハ明カニ分ッテ居ルト考ヘルノデアリマス、其他ニモ尙ホ疑義ハゴザイマスルガ、政府當局ノ御所見ハ大體ニ了承スルコトガ出來マシタ、即チ外國人若クハ外國ニ於ケル日本人ト内地ニアル者ガ通謀シテ、朝憲紊亂ノ事項ヲ宣傳スルト云フガ如キコトヲ爲シタル場合ニ於テハ、此法律ヲ以テ之ニ臨ムコト

トガ出來ルガ、左様デ無イ場合ニ於テハ、此法律ハ全然取締ヲ爲スコトハ出來ナイ、即チ同様ノ行爲ヲ爲シテモ、内地ニ於ケル日本人ニ金ヲ與ヘテ朝憲紊亂ノ事項ヲ宣傳セシメテモ、又他人ヨリ金錢ヲ受ケテ朝憲ヲ紊亂スル……○議長(公爵徳川家達君) 湯淺君ニ一寸伺ヒマスガ、マダ質疑ノ續キデゴザイマスカ、反對論ヲ御述ベニナルナラバ議長ノ宣告後ニ願ヒタイト思ヒマス

○湯淺倉平君 質疑ノ前提デゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 質疑ノ前提デスカ

○湯淺倉平君 左様デゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 成ベク前提ハ短ク願ヒタイ

○湯淺倉平君 承知イタシマシタ、議長ノ御注意ニ依リマシテ中斷イタシタガ、繰返シテハ申シマセヌ、簡單ニ申セバ外國人ト連絡シタル場合ハ罰セラレルガ、外國人ト連絡ナキ場合ニ於テハ、何人ガ資金ヲ與ヘテモ又資金ヲ貰ッテ過激思想ノ宣傳ヲシテモ是ハ本法ノ問フ所ニアラズ、左様ナ結果デアルト云フコトヲ了承イタシマシタガ、其結果ト致シマシテ、若シ政府ガ斯様ナル缺陷ニ乗ジテ、政府ガ御憂慮ナサルヤウナ事柄ガ簇出スルヤウナ場合ニ於テハ、此法案以外ニ、議會閉會後ニ於テ政府ハ緊急勅令ヲ御發布ニナルト云フヤウナ場合ヲ御豫想ニ相成リマスルカ否ヤ

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 只今御尋ノ如キ事柄ハ簇出シナイト見テ居リマスガ、併シ是ハ日本人同士ノコトデアリマシテ、左様ニ之ニ資金マデ出シテヤルヤウナモノハ無イト思ヒマスカラ、實際問題トシテハサウ只今ノ所デハ、甚シク茲ニ必要ハアルマイト思ヒマス、ソレ故ニ只今ノ所デハ緊急勅令發布ノ手續デモ致サウト云フ考ハ持チマセヌ、併ナガラ萬一左様ナコトガアレバ相當機宜ノ處置ヲ取ラザルヲ得マセヌ、左様ナコトハ先ヅ無クテ宜シイ積リデアリマス

○江木翼君 私ハ極ク簡單ナル質問ヲ政府ニ向ッテ致シタイト思フ、近頃新聞ニ傳フル所ニ依リマスレバ、此法案ガ議會ニ於テ議了サレナイ場合ニ於テハ、政府ハ本法案ト内容ヲ同ジウスル緊急勅令ヲ發布シテ、其目的ヲ達シヤウト云フガ如キ意味合ノコトガ傳ヘラレテ居ルノデアリマス、多分左様ナ御意思ハナイコトデアラウト思フノデアリマス、既ニ議會ガ議了シナイト云フコトハ、此案ニ賛意ヲ表シナイ一種ノ否決ノ方法デアルト云フコトガ明カデアリ

マスル以上、政府ハ素ヨリ議會ノ意思ヲ尊重セラレマシテ、之ト内容ヲ同ジ  
ウスル所ノ緊急勅令ヲ發布セラレルト云フコトハ斷ジテアルベカラズ、斯ノ  
如キ非立憲ナル行動ヲ政府ニ於テハ爲サルマイト私ハ堅ク信ズルノデアリマ  
スガ、果シテ私ノ信ズル通り政府ハ考ヘテ居ラレルヤ否ヤ、此點ヲ確メテ置  
キマス

〔國務大臣床次竹二郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(床次竹二郎君) 私ハ只今問題ニナツテ居リマスル如キ、極メテ制  
限セラレタル範圍内ニ於テ取締ヲスルト致シマスルナラバ、言論界ニ於テモ、  
亦學者社會ニ於テモ、サウ此法案ニ疑懼ヲ懷ク若クハ誤解ヲ懷クト云フヤウ  
ナコトハナカラウト思ヒマス、而シテ是レダケノコトハ日本ノ現狀ニ於テ必  
要デアラウト云フコトハ、皆様ノ多數ノ方ハ必ズ御同意下サルコトト信ジマ  
ス、ソレ故ニ只今ノ御質問ニ對シテハ、御答申上ゲズニ此問題ハ解決スルト  
考ヘテ居リマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本案全部ヲ問題ニ供シマス、全部先刻二條  
特別委員長ノ報告セラレマシタコトニ、委員會ノ修正說ニ同意ノ諸君ノ起立  
ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 多數ト認メマス

○子爵榊岡隆督君 直ニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○子爵八條隆正君 贊成

〔其他「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセ  
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、是ヨリ通告ニ依リマシテ  
發言ヲ許シマス、湯淺倉平君

〔湯淺倉平君演壇ニ登ル〕

○湯淺倉平君 本員ハ本案ニ反對イタス意見ヲ述ベタイト存ジマス、即チ其  
趣旨ハ政府ノ原案モ之ニ對スル修正案モ、共ニ不可ナリト存ジマスルガ故ニ、  
此案ヲ否決イタシタイト云フ趣旨デゴザイマス、先刻政府ノ御所見ヲ伺ヒマ

スレバ、此修正案ハ非常ナル缺陷ヲ有ツテ居ル所ノ法案デアルト云フコトハ  
確實明瞭デアアルノデアリマス、即チ外國ニ在ル日本人ト内地ニ在ル日本人ガ  
通謀ヲシテ、朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳シタル場合ニ於テハ罪トナリマスル  
ガ、内地ニ在ル日本人ガ幾人通謀シテ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳イタシマシ  
テモ、ソレハ本案ノ問フ所デナイ、又日本人ガ外國ニ在ッテ、内地ニ在ル日本  
人ガ之ト聯絡ヲ取ツテ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣傳イタシタル場合ニハ、此法律  
ニ觸レルコトニナリマスルケレドモ、外國ニ在ル日本人ガ我が國境内ニ一歩  
足ヲ踏入レテ他ノ内地ニ於ケル日本人ト通謀シテ、朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ宣  
傳スル場合ニ於テハ全ク罪トナラナイ、又外國ニ在ル甲ナル者ト、内地ニ居  
ル乙ナル者トガ聯絡ヲシテ、更ニ丙ナリ丁ナル者ガ甲乙ノ間ニ聯絡ノアルコ  
トヲ知ラナイデ居ッテ、乙ヨリ教唆サレ、資金ヲ受ケテ朝憲ヲ紊亂スル事項ヲ  
宣傳シタル場合ニ於テモ、是亦本法案ノ與ル所デナイ、斯ノ如キ缺陷ノアル  
法律案ガ政府ニ依テ認メラレ、又我が貴族院ニ於テ是ガ是認セラレルト云フ  
コトデアリマシタナラバ、實ニ本院ハ政府ノ責任ニ付テ疑フノデアリマス、  
是ト同時ニ貴族院ノ體面ニ關スルコト重大ナリト考ヘルノデアリマス、其誤  
解ヲ避ケマスル爲ニ、先ニ本案ガ當議場ニ上程ニナリマシタル際ニ述ベマシ  
タル如ク、政府ガ斯ノ如キ法律案ヲ御提出ニナツタ動機ヲ諒トスル者デアリマ  
ス、此法案ニ反對イタシマスル趣旨ハ、政府ガ何等カノ法律ヲ必要ト致サ  
レル、其必要ヲ諒トスルト云フコトト兩立ヲ致スノデアリマス、何等ノ取締  
ヲ必要トセズト云フ趣旨デハ毛頭ナイノデアリマス、併ナガラ此法律案ノ成  
立ニ依テ幾多ノ缺陷ガアリ脱漏ガアル、而シテ政府ハ同様ノ行爲ニ對シテ一  
ハ犯罪トシテ取扱ヒ、他ハ犯罪トシテ取扱フコトノ出來ナイト云フガ如キ、  
偏頗ナル結果ヲ惹起スノハ遺憾トスルノデアリマス、更ニ又外國人デアアル場  
合ト内地人デアアル場合トニ依テ、其取締ヲ異ニスル結果ヲ惹起スト云フコト  
ハ先キニ内務大臣ノ確認セラレタ所デアリマス、内外人ノ差別ノ待遇ヲ惹起  
スト云フコトモ已ムヲ得ナイコトデアアルト云フコトヲ公認イタサレタノデア  
リマス、斯様ナ不完備ナ、斯様ナ不公平ナ、偏頗ナル法律案ガ會期切迫ノ今  
日、倉皇トシテ議定ヲ見ルト云フコトハ議院ノ權威ニ關シ、體面ヲ傷ツケル  
モノデアルト考ヘルノデアリマス、政府若シ國家ノ自衛自存ノ上カラ必要緊  
急ナリトスル所ノ處置ガ執リタイト考ヘラレマスナラバ、議會ノ閉會後ニ於  
テモ然ルベキ處置ヲ執ルコトハ憲法ニ其途ガ開イテアルノデアリマス、先程

江木君ノ御質疑中ニ現ハレタ御意見ガアリマシタケレドモ、本員ノ見マサル所ハ聊カ是ト異ッテ居ルノデアリマス、此法律案ノ全體ニ付テ全然之ヲ必要ナシト致シマスルナラバ、左様ナ趣旨ヲ以テ此法律案ガ否決セラレマシタル場合ニ於キマシテハ、議會ノ閉會後ニ於テ政府ガ緊急勅令ヲ以テ同様ノコトヲ規定スルト云フコトハ非立憲ナリト云フコトハ、江木君ノ申サレタ通りデアリマスルケレドモ、此法案ガ期待シテ居ル所ノ或取縮ヲ必要トスル、サリナガラ法案其モノガ極メテ不完備ナモノデアル故ニ、此法案ヲ否決スルト云フコトデアリマシタナラバ、議會ノ否決ノ精神ハ或程度マデ政府ニ取縮ノ方法ヲ立テルト云フコトヲ要望イタシテ居ル次第デアリマスカラ、本案否決ノ趣旨ニ於テ全然政府ト取縮ノ要否ニ付テ所見ヲ異ニ致シテ居リマセヌ限リハ、緊急勅令ヲ發布スルニ於テ何等差支ナイト考ヘルノデアリマス、而シテ本員ガ本案ニ反對イタシマスル趣旨モ其點ニアルノデアリマス、抑政府ハ如何ナル程度マデ斯ノ如キ法律案ノ制定ヲ必要トセラレルカト考ヘマスルト、内務大臣ハ當初政府ノ提出シタ原案ヲ以テ最モ可ナリトスルモノデアアル、斯様ニ考ヘラレテ居ルヤウデアリマス、而シテ此ニ現レマシタ第二ノ修正案ナルモノハ、政府提出ノ原案ニ比較イタシマスルト霄壤ノ差ガアルノデアリマス、政府ノ提出セラレタル原案ハ非常ニ廣汎ナル範圍ヲ持ッテ居ルノデアリマス、而シテ此ニ現レマシタ第二ノ修正案ハ外國人又ハ外國ニ在ル者ト通謀シタ場合ニ限定シテアルノデアリマス、字句ハ僅カノ修正デアリマスケレドモ、其範圍ノ大小廣狹非常ノ差ガアルノデアリマス、又刑期刑罰ニ付マシテモ、政府當初ノ提出ニ依リマスルト、第一條ハ七年ト云フ刑ヲ以テ臨ンデ居ルノデアリマス、第二條ハ十年ト云フ最長刑期ヲ定メテ居リマス、然ニ此第二ノ修正案ハ第一條ヲ三年トシ第二條モ三年ト致シテ居リマス、十年ノ刑期ヲ三年ニ切下ゲテ居リマス、其範圍ニ於テ非常ニ異ナル、刑期ニ於テ非常ニ差ガアルノデアリマス、斯ノ如ク非常ニ性質ノ違ッタモノガ此ニ現レテ居ルノデアリマシテ、政府ノ取縮ラムトスル期待ヲ裏切ルコト甚シキモノデアルト考ヘルノデアアル、ソレ故ニ修正案ガ通過イタシマシテ法律トナリマシタ場合ニハ、政府ガ當初期待セラレテ居リマシタモノ、取縮ヲ要スト考ヘラレマシタモノノ大部分ハ、此法律ヨリ逸シ去ルノデアリマス、抑政府ガ最初ニ提出イタサレマシタル所ノ原案ハ、其動機ハ或一二ノ異常ノ出來事ニ對シテ、之ニ非常ナ恐怖ヲ懷カレテ、斯ノ如キ事態ノ發生ヲ防止シナケレバ、國家ノ存立ヲ危

ウスルノ虞アリトセラレタモノデアリマス、而シテ其手段ト致シマシテ過激思想ノ宣傳ニ對シ之ヲ撲滅セムトスル態度ヲ取ラレタノデアリマス、等シク國ヲ憂フル者ノ間ニ、斯ノ如キ思想ノ宣傳、或ハ其宣傳ノ結果トシテ次イデ來ルベキ所ノ行爲ニ付マシテ、之ヲ憂ヘ之ヲ防止スルト云フ考ハ、一致イタシテ居リマスルケレドモ、其手段方法ニ付テノ考ハ自ラ二様ニ分レルト考ヘル、而シテ其兩者ノ懸隔ハ非常ニ甚シキモノガアルト考ヘルノデアリマス、即チ其一ハ今回政府ガ御提案ニナツタ法案ニ依テ伺ハルル所ノ過激思想ノ彈壓手段、撲滅方法はガーツデアリマス、而シテ他ノ一ハ思想ノ傳播ニ對シテ其結果ヲ恐レルガ爲ニ、之ヲ防グト云フニハ自ラ途ガアル、思想ハ思想ニ依テシナケレバナラス、即チ誤レル者ノ思想ヲ匡シ、正シキ思想ニ導クト云フ手段ガ即チ是デアリマス、前者ハ即チ島原征伐ノ思想デアリマシテ、後者ハ思想ヲ以テ破邪顯正ノ途ヲ取ルト云フ思想デアルト考ヘルノデアリマス、サリナガラ斯様ニ兩者ノ手段方法ニ付テノ考ハ異ナリマスルケレドモ、其出發點ハ共ニ國ヲ憂ヘ國體ヲ擁護スルト云フ精神ニ於テハ同様デアアルノデアリマス、而シテ其結果如何ト考ヘマスレバ、思想ニ對スル彈壓ノ方法、撲滅手段ト云フモノガ果シテ效ヲ奏スルヤ否ヤ、是ハ大ニ考慮ヲ要スルコトデアラウト思フノデアリマス、過激ナル思想ニ對シマシテ過激ナル彈壓方法ヲ取ルト云フコトノ結果ハ、必ズヤ恐ルベキ結果ヲ激成スルノデアリマス、其般鑑ハ他ノ先進諸國ニ於テ多クアルノデアリマス、即チ餘リニ過激ナル方法ヲ取ッタル所ニ於テハ、其結果ハ却テ過激ナル思想普及ヲ惹起スト云フコトニナツテ居ル、寛大ナル取締ヲ致シタ所ニ於テハ、何等健全ナル國民ガ之ニ依テ動カサレナイト云フ事實ヲ示シテ居ルノデアリマス、此ニ於テカ政府ガ當初提出セラレマシタル所ノ法案ガ、國民ニ非常ナル脅威ヲ與ヘタト云フコトハ既ニ諸公ノ御承知ノ通りデアリマス、然ニ政府當局ノ御考ハ今猶舊ノ如ク、政府ノ原案ヲ以テ最モ適當ナル法案デアリ、最モ優レタル案ナリト考ヘラレテ居ルノデアリマス、之ニ對シテ本員ハ斯ノ如キ頑固ナ考ヲ以テ、斯ノ如キ種類ノ行爲ニ對ジテハ臨ムベキモノデナイト云フノガ、本員ノ全體ノ所見デアリマス、併ナガラ其中ノ最モ過激ナルモノニ對シテハ、相當ナル取締方法ヲ要スル、斯様ニ考ヘルノデアリマス、之ヲ現行法ニ求メマスレバ、其宣傳方法ガ新聞紙ニ現レタ場合ニ於テハ、新聞紙法ヲ以テ臨ムコトガ出來ルノデアアル、又出版物トナツテ現レマシタ場合ニハ出版法ヲ以テ臨ムコトガ出來ルノデア

ル、又或ハ秘密結社ヲ組織シ或ハ集會ヲ爲シ或ハ多衆運動ヲ爲スト云フ場合ニ於キマシテハ、治安警察法ニ其規定ハ備ハツテ居ルノデアリマス、ソレ故、若シ現行ノ是等ノ法令ニ於テ政府ノ憂ヘラレル事柄ニ付テ取締ル上ニ、何等カノ不足ノ廉ガアリト致シマスレバ、之ニ相應ズル現在ノ諸多ノ法令ト均衡ヲ得ル程度ニ於テ、相當ナ法律ノ制定ヲ要スルト云フ點ニ於テハ、本員モ全く其必要ヲ認メルノデアリマス、サリナガラ其必要ヲ認メマスルト同時ニ、玆ニ現ハレマシタル斯ノ如キ缺陷ノ多キ法案、本員ノ考ヘル所ニ依リマシテ、憲法發布ニナリマシテヨリ既ニ三十年ヲ過キテ居リマス、議會ノ開クルコト四十五ニ及ンデ居リマスケレドモ、未ダ曾テ斯ノ如キ孟浪杜撰ナ缺陷ノアル、法律案ノ議定ヲ見タコトハナイコトヲ確信スルノデアリマス、政府ノ期待セラレル所ノ必要ノ手段ハ、如何ヤウニモ取ル途ガアルノデアリマス、政府ガ或必要ガアルカラト言フテ、議會ガ政府ノ思フガ儘ニ附イテ躍ラナケレバナラヌ理由ハ何レニモナイト考ヘルノデアリマス、殊ニ此修正案ハ、字義ニ於テモ極メテ不明瞭ナ文字ガアルノデアリマス、過日本會議ニ於キマシテ上山君其他ヨリ、政府ニ對シテ御質疑ニナリマシタ文字ニ付マシテモ、文字ノ合ンデ居ル内容範圍ハ極メテ明確ヲ缺イテ居ル、即チ第一條ニ於ケル朝憲案亂ト云フ文字ガ其一デアリマス、第三條ニ載テ居リマスル社會ノ根本組織ト云フ新熟語ガ其二デアリマス、更ニ第三條中ノ暴動暴行脅迫其他之ニ類スル不法手段、之ニ類スルト云フ文字ノ不明ナルノガ其二デアリマス、過日來ノ質問應答ヲ見マシテモ、朝憲案亂ト云フ文字ガドレダケノ範圍ヲ有ツテ居ルカトコトハ、依然トシテ不明デアアルノデアリマス、恰モ朧月ノ如キモノデアアル、月ノ中心ハ何人ニモ分リマスルケレドモ、月ノ輪廓ハ月デアアルカ雲デアアルカ何人ニモ分ラナイ、斯様ナ文字デアアルノデアリマス、社會ノ根本組織トハ何ゾヤト申シマスルナラバ、天下一人モ之ニ對シテ明確ナル答ヲ爲シ得ル者ハアルマイト考ヘルノデアリマス、ケレドモ當局ハ申サル、朝憲案亂ナル文字ハ明治十五年以來用ヒ來ツタ所ノ文字デアアルカラ、其意義ハ大體明カデアアルト申サルノデアリマス、然ニ裁判ノ判例ハ如何デゴザイマセウ、曾テ一定ヲ致シテ居ラスノデアリマス、明治四十四年ニ於テハ或者ガ露ハニ紳士間ニ同情シタル如キ、又同等ニ社會主義者ニ同情シタル如キ筆ヲ執ツタノデアリマシタガ、其眞意ヲ見ルトドウモ社會主義者ニ同情シタルヤウナ文字デアアル、是ハ朝憲案亂ノ事項ニ該當スルモノナリト云フ判決ガアルノデアリマス、今日斯

ノ如キ判決ヲ見マシタナラバ、或ハ保守思想ノ人モアリマセウ、又所謂新シイ思想ト云フモノノ人モアリマセウガ、斯ノ如キ判決ハ寧ロ滑稽ニ感ジハ致シマスマイカ、更ニ又森戸事件ニ就テ見テモ、第一審ノ判決ト第三審ノ判決トハ全然異ツテ居ルノデアリマス、即チ一ハ朝憲案亂事項ニ該當セズト爲シテ居ル、終審ニ於テハ朝憲案亂スル事項ナリトシテ居ル、斯ノ如ク朝憲案亂スルト云フ文字ノ範圍ハ裁判所ニ於テ確定イタシテ居ラスノデアアル、又有ラユル刑法學者ノ所説ヲ竝ベテ見マシテモ、悉ク内容ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、一人トシテ甲ト乙ト意見ヲ同ウシテ居ルモノハナイノデアアル、悉ク異ツテ居ル、併ナガラ當局ハ斯様ニ申サレルノデアリマス、ソレハ窃盜ト云フ文字ノ意義ニシテモ、場合ニ因テハ色々ニ解セラレタト云フ風ニ申サレルノデアリマス、併ナガラ専門家ノ手ニ移リマシタナラバ、多少ノ意見ノ相違モゴザイマセウガ、國民ハ大體窃盜ト云フ文字ノ意義ガドウ云フコトデアアルカト云フコトハ、三尺ノ童子モ之ヲ解スルコトガ出來ルト思フ、單リ朝憲案亂ノ文字ニ至リマシテハ、大學ニ教鞭ヲ執ツテ居リマス博士諸教授悉ク意義不明ナリト申シテ居ラレルノデアリマス、或ハ司法官ダケガ僅ニ其意義ヲ解シテ居ラレルノデアリマセウカ、若シサウデアルト致シタナラバ、朝憲案亂ト云フ文字ノ意義ヲ解スル者ハ六千萬國民中ノ或官僚ノ一角ノミ之ヲ心得テ、國民ハ悉ク之ヲ解シ得ナイノデアリマス、殊ニ社會ノ根本組織ト云フ文字ニ至リマシテハ、此法案ニ初メテ現レタ所ノ文字デアリマシテ、其字義ノ不明ナルコトハ、政府當局ノ御説明スラ一致ヲ見ナイ程ノ文字デアアルノデアリマス、斯ノ如キ意義ノ不明ナル法律案デアリマス、國民ガ刑罰ヲ以テ臨マレル所ノ行爲、即チ法ガ禁止シテ居ル所ノ行爲ノ範圍ト云フモノハ國民ハ知ラナイ、而シテ之ニ臨ムニ刑律ヲ以テスル、是ハ立法トシテ避ケナケレバナラヌコトデアリマス、過去ノ古イ時代ニ於テ斯様ナ文字ガ用ヒラレテ居ルカラ、之ヲ襲用シテ差支ナイト云フ理由ハ全然ナイノデアリマス、新ニ立法シ新ニ禁止スルト云フ場合ニ於キマシハ刑罰ヲ以テ臨ム所ノ法規ハ、其禁止事項ノ範圍ガ極メテ明確デナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、孟子ノ所謂罪ニ陷ルニ及ンデ然ル後ニ從フテ之ヲ刑ス、是レ民ヲ罔スルナリ、官僚單リ解スルコトガ出來、意味不明ナル輪廓ノ鮮明ナラザル朦朧トシタ文字ヲ用ヒテ、而シテ國民ガ之ニ觸レタ場合ニ重キ刑ヲ以テ之ニ臨ムト云フコトハ、即チ孟子ノ謂フ所ノ民ヲ罔スルノデアアル、之ヲ避ケルノ道ハ立法ノ技巧ニ存スルノデア

リマス、之ヲ避ケテ明確ナル文字ヲ用ヒルト云フコトハ、必ズシモ不可能デナイト思フノデアリマス、斯ノ如キ意義ノ不明ナル法律、斯ノ如ク不完全ニシテ脱漏ノ多イ、政府ガ取締ラムトスル所ノ目的ヲ大部分達スルコトノ出來ナイ所ノ法律案デアリマスルガ故ニ、本員ハ我ガ貴族院ノ體面上、此案否決ノ意見ニ擧テ御賛成アラムコトヲ切望イタス次第デアリマス

〔子爵八條隆正君演壇ニ登ル〕

○子爵八條隆正君 私ハ委員長ヨリ報告ニナリマシタル委員會ニ於ケル修正案ニ賛成ヲイタス者デアリマス、本日ハ各種ノ法案、殊ニ重要ナル豫算案、又法律案、或ハ請願、日程ハ九十ニ上テ居ルノデアリマス、斯ル澤山ノ法律其他ノ法案ガ上程サレタル時ニ於キマシテ、餘リノ時間ヲ費スコトハ大ニ憚ラスケレバナラスト思ヒマス、故ニ本員ハ出來得ル限り簡單ニ、一言賛成ノ理由ヲ申述ベタイト思フノデアリマス、近時我國ニ於キマシテモ、外來思想ノ傳播ト共ニ、極メテ危險ナル思想ガ天下ニ彌漫シツツアルト云フコトハ、天下ノ人皆認ムル所デアリマス、是ガ取締ノ必要ハ今日ノ場合極メテ急務ト思ハレルノデアリマス、故ニ我々同僚諸君、其根本ノ取締ノ必要ヲ認メラレタノデアリマセウ、本案ノ第一讀會ニ於キマシテハ諸君多數ヲ以テ通過イタシタノデアリマス、併ナガラ本案ノ提出サレマシタル動機ハ、主トシテ外國同志ト提携シテ、内地ニ於テ過激ナル主義ヲ鼓吹シヤウト云フ者ヲ取締ルト云フコトニアッタノデアリマス、併ナガラ政府ガ本案ヲ立案セラルルニ方リマシテハ、實ニ其主タル目的ニ止ラズシテ、廣ク一般ノ宣傳ヲ取締ルノ處置ニ出ラレマシタノデアリマス、是ガ世間ニ於テ非常ノ疑懼ヲ起サレタノデアリマス、政府ノ原案ハ、其刑ハ相當ニ苛酷ナルモノデアリマス、其取締ラムトスル所ノ範圍ハ極メテ廣汎ナノデアリマス、茲ニ於キマシテ新ラシキ思想家、學者或ハ操觚界ニ於キマシテハ、多大ノ恐怖ノ念ニ囚ハレタノデアリマス、諸君モ御承知ノ通りニ、世間ニ於キマシテ本案ニ對スル攻撃、非難、恐怖、種々ナル聲ガ各方面ニ於テ充チ滿チテ居ルノデアリマス、是ハ思フニ餘リ其規定ノ範圍ガ廣カッタ爲デハナイカト思フノデアリマス、茲ニ於キマシテ、是等ノ疑懼ノ念ヲ去ツテ、政府ガ今日ノ場合、是非トモ取締ラヌケレバナラスト云フ、極メテ狭イ範圍ニ限局シテ此規定ヲ致シタナラバ、其目的ハ達セラレルデハナイカ、斯様ニ考ヘラレルノデアリマス、茲ニ於キマシテ本員ハ委員會ニ於キマシテ、修正案ヲ提出イタシマシタ、其修正案ガ委員會ニ於テ多數

ヲ以テ可決セラレマシタ、先程委員長ヨリ報告ニナッタノデアリマス、唯今湯淺君ハ本案ノ第三讀會ニ方リマシテ、種々ノ點ヲ擧ゲラレマシテ、此法案ノ不備不完全ト云フ所ヲ列擧サレテ反對ヲ致サレタノデアリマス、而シテ其主ナル點ハ、本案修正案ノ規定スル所ハ外國人、或ハ外國ニ在ル者ト連絡ノアル場合ニ限ツテ居ル、從テ其他ノ場合ニ於テハ取締ガ十分ニ付イテ居ナイ、是ガイケナイト云フコトデアリマス、又從テ其兩者ノ間ニ於ケル不權衡ト云フコトハ免レナイ、斯様ニ仰セラルルノデアリマス、固ヨリ此點ニ付マシテハ湯淺君ノ仰セノ通りデアリマス、併ナガラ政府ガ此不完全ヲモ忍ンデ是非トモ是ダケハ通過ヲ致サセタイ、是ダケデモ通過スレバ取締ノ目的ハ達セラレル、政府ノ提案ノ趣旨トナツテ居ル所ノ主タル目的ハ是デ達セラレル、斯様ニ仰ラレルノデアリマス、其他ノ從タル所ノ目的ハ今日ノ場合、法案ヲ制定スルニ方ツテ豫想スレバ色々ナコトガ起ツテ來ル、アレモ取締ラナケレバナラス、是モ取締ラナケレバナラス、斯ル場合ニハドウスル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ來レバ、ソレハ茲ニ穴ガ空イテ居ルト云フコトハ免レナイコトデアリマス、而シテ此穴ヲ塞イデ、殆ド立法者ガ種々ノ場合、極メテ稀ナル場合デモ何デモ彼ンデモ、凡テノ場合ヲ網羅シヤウトスレバ、最初政府ガ提案セラレタ所ノ原案ニ復活シテ來ルノデアリマス、斯クシテ復活スレバ即チ世上ニ疑懼ノ念ガ起ツテ來ル、斯ウ云フ次第デアリマス、デアリマスカラ修正ニ方リマシテハ其疑懼ノ念ヲ去リタイ、ソレガ根本ノ趣意デアッタノデアリマスカラ、多少法ノ不完全ハ忍ンデ主タル目的サヘ取締ガ付ケバ、此場合ニ於テハ忍ブベシト云フノガ修正ノ理由デアアルノデアリマス、而シテ此修正案ニ洩レテ居ル所ノ、内地人ガ内地ニ於テ宣傳ヲ圖ルト云フ場合ノ如キハ、不完全ナガラモ現在ノ法規ニ依テ、或程度マデノ取締ハ出來ルノデアリマス、湯淺君ガ豫想セラルルガ如キ種々ノ例ハ、想像スレバ想像ハ出來マセウ、極メテ稀ニ起ル所ノ例ニ過ギヌト思フノデアリマス、故ニ委員長ヨリ先程御報告ニナリマシタル通り、斯ル多少ノ不備不完全ノ點ハ政府ニ於テユルリト慎重審議セラレテ、更メテ他日本議場、帝國議會ニ提出セラレムコトヲ希望スル、斯ノ如キ希望ヲ附シマシテ、今日ノ場合當面取締ルベキ其モノヲ取締リタイ、斯様ナ趣旨デアアルノデアリマス、尙ホ委員會ニ於キマシテ、此修正案ニ御反對ニナリマシタノハ伊澤君御一人デアッタノデアリマス、伊澤君モ唯今湯淺君ノ仰セラレタヤウナ點ニ付マシテハ御心配ニナツテ

居ッタノデアリマス、伊澤君ノ御反對ニナリマシタ一ツノ理由ハ、思フニ矢張  
茲ニアッタノダラウト思ヒマス、尙ホ伊澤君ハ仰セラレマシタ、委員會ニ於テ  
……斯ノ如ク修正案ガ外國人又ハ外國ニアルモノト云フヤウニ、外國外國ト  
云フコトヲ擧ゲルト云フト、從テ外國人カラ見レバ異様ノ念ヲ起サセル、是  
ガ國交上ト申シマスカ、兎ニ角外國人ニ對シテ不快ノ念ヲ與ヘル、是ガ面白  
クナイト云フ仰セモアッタヤウデアリマス、併ナガラ斯ノ如キコトヲ心配シ  
テ、外國人ノ御機嫌ヲ伺フテ、我國ガ危險ノ宣傳ヲサレテ居ルト云フコトヲ  
知ラヌ顔シテ居ルト云フ譯ニハ行クマイト私ハ思フ、例ヘテ申シマスレバ、  
家ト家トノ交際ニ於テ、隣家ハ耶穌教ヲ信ジテ居ル人モアリマセウ、回々教  
ヲ信ジテ居ル人モアリマセウ、佛教ヲ信ジテ居ル人モアリマセウ、其色々ナ  
主義、色々ナ思想、色々ナ宗教ヲ有ッテ居ル人ト交際スルト云フコトハ、是ハ  
少シモ差支ナイノデアリマス、併ナガラ回々教、耶穌教ノ人達ガ若シ我家ニ  
出テ來テ神ノ棚ヲブチ壊スト云フヤウナコトニナッタナラバ、是ハ交際上喧シ  
ク言フ譯ニ行カナカラウカラ、忍ンデ居ラナケレバナラヌト云フ理窟ハ立タ  
ヌト思フ、斯ルコトヲ彼是言フ譯ニハ行カヌ、宜シク叱咤シテ追出ス外仕方  
ガナイト思フ、又近所ノ不良少年ガ我ガ子ト交際シテ不良ナル感化ヲ與ヘヤ  
ウトスル場合ニ於テ、其隣家ノ不良少年ハ家ヘ來テ呉レテハ困リマスト云フ  
コトハ、隣家ノ親ニ對シテ甚ダ言ヒ惡イコトデアルカラ機嫌ヲ損ジヤシナイ  
カ知ラヌ、ソレハ不良少年デモ矢張交際ヲサシテ置カナケレバナラヌ、斯様  
ナコトヲ遠慮シテ居ッタナラバ、我ガ子ガ不良ノ思想ニ感化シテ來ル、感化サ  
レテ來ルト云フコトニナルノデアリマス、交際上考ヘベキ點ハ勿論ノコトデ  
アリマス、勿論ノコトデアリマスガ、事ト品トニ依ルコトト思ヒマス、又或  
ル……或ルト申シマスレバ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、委員會ニ於テ正式  
ニ出タ御意見デアリマセヌガ、此法案ニ付テハ色々御批評ノアルノヲ時折  
伺フノデアリマスガ、ドウモ斯ル不備不完全ナモノナラバ、寧ロ是ハ此際兩  
院ヲ通過セシメズ、審査未了ニ握潰シニシタ方ガ宜クナイカ、サウスレバ政  
府ハ緊急勅令ヲ發布スルコトモアラウ、必要ト見レバ緊急勅令ヲ發布スル方  
法モアルノデアアル、斯様ニ仰セラレル御方モアルカノ如クニ思ハレマス、併  
ナガラ大體憲法第八條ニ依テ緊急勅令ヲ出スト云フコトハ、極メテ限定的ノ  
モノデアラウト思フ、僅ナコトヲ理由トシテ緊急勅令ヲ出スト云フコトハ出  
來マイト思フノデアリマス、政府ガ取締ラムトスル目的タル事件ト云フヤウ

ナモノハ、先程湯淺君モ仰セガアッタヤウニ思ヒマスガ、昨年ノ五月頃ニモ  
アッタト云フ其當時ニ於テ、緊急勅令ヲ發布セラレヤウト云フ噂ガアッテ今日  
ニ至ッタヤウデアリマスガ、想フニ緊急勅令ト云フモノヲ左様ニ輕々ニ發セラ  
ルベキモノデハナカラウト思フ、私ハ緊急勅令ノ憲法上ノ要件ハ、公共ノ安  
寧秩序ヲ保持シ又ハ其災厄ヲ避クル爲メ緊急ナル場合ニ於テト云フコトガ、  
其緊急ナル場合ヲ急グカラ出スト云フヤウナ輕イコトデハ決シテナイ、事態  
極メテ重大ナル場合ヲ指シテ言フノダラウト思フ、外國同志ト提携シテ小額  
ノ金ヲ以テ日本ニ於テ過激思想ヲ宣傳シヤウト云フヤウナ場合ニ、緊急デア  
ルカラ緊急勅令ヲ出ス、斯様ニ緊急ノ場合ト云フモノヲ輕々ニ見ルコトハ出  
來マイト思フ、勿論僅ナ事柄デアリマシテモ、外國ヨリシテ百億圓、百億圓  
ハ少シ大キ過ギマシタガ、數千萬圓ノ金ヲ持ッテ來テ、是デ内地ニ於テ何カ重  
大ナル事件ヲ惹起サセヤウト云フ場合ニ於キマシテハ、例ハ似テ居リマスガ  
レドモ事態ハ重大デアアル、左様ナ場合ニ於テハ緊急勅令ヲ出スコトガ出來マ  
セウ、併シ同ジヤウナ種類ノコトデアリマシテモ、自ラ程度ノ問題ガアラウ  
ト思フ、サウ致シマスレバ、緊急勅令ト云フモノハ左様ニ濫發スベキモノデ  
ハナカラウト思フ、況ヤ貴衆兩院何レカニ於テ此法案ハ認ムベカラズト云フ  
意味ニ於テ否決スル、握潰シニナッタモノヲ其議會閉會中ニ於テ緊急勅令ヲ出  
スト云フコトハ、帝國議會ヲ蹂躪シタル處置ト言ハンケレバナラヌト思フ、  
又或ハ見方ニ依リマシテハ議員トシテ、議會ノ議員トシテ議會ガ審査シナカ  
タ場合ニ於テ、閉會中ニ必要ガアッタカラ緊急勅令ヲ出シタラ宜カラウ、斯様  
ナコトヲ言フノハ議員ノ口ニスベキコトデアナイト思フ、議會閉會中ニ於テ政  
府ガ法案ヲ提出セラレテ居ル、然ニソレヲ宜イ加減ニシテ置ク、或ハ又勿論  
宜イ加減ト言ヘバ事實ガナカッタト云フコトニモ仰セラレルカモ知レマセヌ  
ガ、兎ニ角法案ヲ開會中ニ出サレテアルニ拘ラズ、ソレガ審議未了ニナルヤ  
ウニシテ、サウシテ緊急勅令ヲ出セバ宜イト云フコトハ、是ハ責任上甚ダ考  
ヘベキコトデハナイカト思フ、斯様ニ考ヘマスレバ、緊急勅令デアリマス、尙ホ  
イト云フコトハ我々ノ口ヨリ言フコトハ出來ナイト思フノデアリマス、尙ホ  
湯淺君ハ此法案ノ字句ガ甚ダ不明瞭ナルモノガ多イト仰セラレ、御尤モデア  
リマス、御尤デアリマスガ、一體近頃ノ日進月歩ノ世ノ中ニ於テ、日々新シ  
イ出來事ガ起ッテ來ルノデアアル、主義ニ於テモ無政府主義トカ、共產主義トカ  
云フヤウナモノガ日本ニ於テモ近頃流行シ出シテ來タト云フヤウナコトモア

ル、又其外宣傳ト云フヤウナ言葉ノ如キデモ、我々子供ノ時分ニハサウ云フ言葉ハ使ハナカタ、近年ニ至テ宣傳ト云フ言葉ガ用キラレテ來タ、總テ新シキコトガ起レバ新シキ言葉ガ現レテ來ル、自然ソレガ法律上ニ於テモ用語トシテ用キラレト云フコトハ是ハ免レヌコトデ、從テ社會ノ根本組織ト云フヤウナコトモ不明瞭デアリマス、併シ今日ノ場合、自ラ斯ウ云フ文字ヲ使ハナケレバ意志ノ表示ガ出來ナイヤウナ事柄ガ其所ニアルカラ、斯ウ云フコトヲ使ハナケレバナラヌト云フコトニナツテ來ル、ドウモ是ハ已ムヲ得ヌコトダト思フ、併ナガラ斯ノ如キハ多年慣行シテ居ル間ニハ、自ラ其所ニ判斷ガ付クヤウニナツテ來ル、朝憲紊亂ト云フ文字ハ甚ダ判明セナイ文字デアルト云フ御議論ガアル、併ナガラ是ハ成程的確ナル定義ヲ與ヘルトナリマスレバ難シイカモ知レヌ、併ナガラ全然青ト黒ト程違ッタモノデナイ、唯青ノ程度ガドレ程マデヲ以テ青トスベキカ、ドレ程マデヲ以テ赤トスベキカト云フヤウナ言葉ハ、少シ學者ノ間ニ於テモ、法曹界ニ於テモ議論ガアルデセウ、的確ナル定義ヲ與ヘズトモ、凡ソ之ヲ考ヘル者ノ頭ニハ相當ノ判斷ハ直グ付クノデアリマス、朝憲紊亂ト云フ文字ノ如キ、刑法ニモアレバ新聞紙法ニモ出テ居ル、出版法ニモアツタカト思ヒマスガ、自然之ヲ適用スルニ當ツテハ間違ッタ適用ハ餘リニナイ、大抵落付ク所ニ落付イテ居ルト云フ、併ナガラ朝憲紊亂ト云フ文字ハ當初新シイ文字デアツタニ違ヒナイ、今日ニ於テハ慣行上相當ノ適用ハ出來ルンダ、新語ハ自カラ慣行ニ依リ慣例ニ依リ自ラ落付ク所ニ落付イテ來ルノデアリマス、新シキ時代ガ社會ニ現レレバ自ラ免レヌコトダラウト思フ、

斯ウ云フ意味ニ於キマシテ、兎ニ角政府ガ第一回ニ政府ヨリ提案ニナリマシタモノガ、一回二回ト修正ヲ加ヘラレマシテ、加ヘラレテモ尙ホ此場合ニ於テ是ダケノモノハドウシテモ今日取締リタイト云フノデアリマスカラ、惟フニ此取締ト云フモノハ極メテ今日ノ場合一日モ缺クベカラザルモノデアラウト思フノデアリマス、然ラバ當面ノ必要トシテ此委員會ニ於テ修正ヲ加ヘタルガ如キ修正ヲ加ヘ、必要ナル限度ニ於テ此案ヲ通過セシムルト云フコトガ、今日ノ場合必要ナコトデアナイカト思フノデアリマス、是ハ本員ガ此修正案ニ賛成ヲ致ス理由デアリマス、何卒諸君ニ於カレマシテモ、本案ニ對シテ御賛成アラムコトヲ希望イタス次第デアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 伊澤君ニ伺フテ見タイト存ジマスガ、伊澤君ノ演説ハ大分長ウゴザイマセウカ

○伊澤多喜男君 一時間位掛カラウト思ヒマス  
○議長(公爵徳川家達君) 休憩ヲ致シマス、午後一時三十分ヨリ開會イタシマス  
午後零時一分休憩

午後一時四十六分開議

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ報告ヲ致サセマス

[長書記官朗讀]

本日第六部ニ於テ豫算委員男爵小早川四郎君ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果子爵豊岡圭資君當選セリ

本日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

增加恩給等ノ増額ニ關スル法律案特別委員會

委員長 男爵木越 安綱君 副委員長 男爵坂本 俊篤君

本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

大正八年度歳入歳出總決算、大正八年度各特別會計歳入歳出決算審査報告書

增加恩給等ノ増額ニ關スル法律案可決報告書

本日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

明治三十三年法律第七十五號及明治三十五年法律第二十九號準用ニ關スル法律案

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ午後ノ會議ヲ開キマス、伊澤多喜男君

[伊澤多喜男君演壇ニ登ル]

○伊澤多喜男君 私ハ最近ニ病氣ヲ致シマシテ、身體ガ甚ダ疲勞イタシテ居リマスル爲ニ十分ニ大聲ヲ發スルコトガ出來マセヌデ、諸君ノ御聽キ苦シイ點ガ澤山アラウト存ジマスルガ、暫ク御清聽ヲ煩シタイト思ヒマス、私ハ本修正案ニ對シテ反對ノ意見ヲ述ベタイト存ジマス、先ヅ先刻八條君カラシテ修正案維持ノ御説ガゴザイマシテ、湯淺君ノ説ヲ反駁サレ、且ツ自己ノ御主張ヲ述ベラレタノデアリマスルガ、之ニ對シテ極ク簡單ニ自分ハ反對ノ意見ヲ述ベテ置キマス、八條君モ此修正案自身ガ餘リ完全ナモノデナイト云フコトハ述ベラレテ居ルノデアリマス、デゴザイマスカラシテヨリ多ク不完全ナ

リト云フコトヲ述ベル必要ハナイカモ知レマセヌ、而シテ湯淺君ガ過刻此修正案ニ對シテ縷々其不完全ナル點ヲ述ベラレタノデゴザイマスカラシテ、餘リ私ハ餘計述ベマセヌガ、一言述ベマスルノハ、此修正案ニ依リマスレバ、政府ガ所期スル所ノ取締ノ目的ハ達スルコトガ出來ズシテ、却テ政府ガ目的トセザル所ノ、取締ヲ必要トセザル所ノ、モウ少シ申シマスナラバ、例ヘバ學者デアルトカ或ハ操觚者デアルトカ、斯ノ如キ人ノ自由討議、若クハ自由ニ自己ノ意思ヲ發表シヤウト云フ、國家ノ爲ニ最モ必要ナル行動ヲ阻害スルト云フ結果ニ終ルノデアリマス、ソレカラ第二ニ先刻外國人ノ御機嫌ヲ取ル必要ガナイト云フヤウナ意味カラシテ、私ノ申シタコトニ反對ヲサレマシタ、私ト雖モ勿論何等意味ナクシテ外國人ノ御機嫌ヲ取ラウト云フヤウナ考ハ毛頭ナイノデゴザイマス、去ナガラ本修正案ニ依リマスルト云フト、ドウ云フ結果ニナルカト申シマスルト云フト、第一條ニ「外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡シ」ト云フ斯様な言葉ヲ冠シタノデアリマス、其結果トシマシテ外國人若クハ本法施行區域外ニアルモノデナケレバ、此第一條ノ制裁ヲ受ケナイト云フコトニナルノデアリマス、ソコデドウ云フ結果ニナルカト言ヒマスレバ、外國人ガ此第一條ノ事項ヲ宣傳スル場合ニハ其制裁ヲ受ケル、去リナガラ内國人ガ同様若クハ同様ノ事犯ヲ、同様以上ノ事犯ヲ致シマシタ場合ニ何等ノ制裁ヲ受ケナイノデアリマス、斯様な一體立法ト云フモノガ、今日ノ各國ト雖モ親善ナル交際關係ヲ結ンデ居ル場合ニ、出テ然ルベキモノデアリマセウカ、ドウデゴザイマセウカ、全ク斯様な事犯ニ付テ外國人ト内國人トニ大ナル差別ヲ加ヘルノデアリマス、モウ少シ例ヲ以テ申シマスレバ、外國人若クハ外國ニ在ル者カラシテ、假ニ茲ニ七千圓ノ金ヲ貰ッテ來テ、サウシテ第一條ニ當ル事犯ヲ出シタト云フ場合ガゴザイマス、是ハ此第一條ニ依テ制裁ヲ受ケルノデアリマス、併ナガラ内國人ガ數萬圓ノ金ヲ出シテ、サウシテ此第一條ノ事犯ヲ犯サシメタ、若クハ犯シタト云フ場合ニ於テハ、是ハ何等ノ制裁ヲ受ケナイノデアリマス、斯様な不權衡ナルコトハ、法律立法ノ場合ニ於テ許サレルコトデアリマセウカ、又斯様な法律ヲ制定スルト云フコトハ、一體外國ニ對シテ如何ナル影響ヲ及ボス積リテゴザイマセウカ、是ハ八條君ノ言フ如ク單ニ外國人ノ御機嫌ヲ取ル、左様な輕々ニ看過スベカラザルコトデアラウト思フノデアリマス、ソレカラ第三點ハ字句ガ不明瞭デアアル、字句ガ不明瞭デアアルケレドモ新シキ事柄ニ對シテ新シイ字句ヲ用

キルノハ已ムヲ得ヌ、デアルカラシテ字句ノ不明瞭ト云フコトハ致方ガナイ、斯様な大體御議論デゴザイマシタ、併ナガラ左様な私ハ申セヌト思フノデアリマス、殊ニ此ノ朝憲案亂ト云フ言葉ハ長イ間用ヒ來ッタ言葉デアルカラ、不明瞭デモ差支ナイデヤナイカト云フヤウナコトモゴザイマシタガ、新シク法律ヲ制定スル場合ニ法律ニ缺點ガアルナラバ、之ヲ十分ニ正シクスルト云フコトハ是ハ申ス迄モナイコトデアリマス、先刻モ湯淺君ノ指摘シタ通り此ノ朝憲案亂ナル言葉ハ、明治十五年デゴザイマスルカソレ以來用ヒ來ッタ言葉デアッテ、頗ル長イ間使ヒ古シク言葉デアリマス、併ナガラ使ヒ古シテ居ルケレドモ、此言葉ノ不明瞭デアルト云フコトハ誠ニ明瞭デ、學者ノ說悉ク違ッテ居リマス、判決例ヲ先刻湯淺君ガ引用シマシタ、森戸事件ノ如キニ致シマシテモ、第一審、第二審、第三審悉ク違ッテ居ル、其違ッテ居ルト云フコトハ詰リ朝憲案亂ト云フ意義ニ付テ、悉ク判決例ガ違ッテ居ルノデアアル、新タニ法律ヲ制定スル場合ニ、斯ノ如キ意味不明瞭ナル言葉ヲ選バナケレバナラヌト云フ理由ガ何處ニゴザイマスルカ、其外マダ「社會ノ根本組織」デアルトカ、或ハ「其ノ他」デアルトカ、或ハ「其ノ他之ニ類スル」トカ舉ゲ來レバ誠ニ不明瞭ナル言葉ガ澤山アルノデアリマス、併シ不明瞭デモ仕方ガナイノダト云ヘバ誠ニ簡單デアリマスルケレドモ、是ハ所謂立法技術ノ誠ニ拙劣ト云フコトヲ表明スルノデアリマシテ、左様なコトハ我々共ハ到底許スコトガ出來ナイノデアリマス、八條君ノ修正案維持ニ對スル駁論トシマシテハ之デ止メマス、次イデ私ノ意見ヲ述ベマス、私ガ本案ヲ扱ヒマシタ大體ノ態度及ビ徑路ニ付テ一言、意見ヲ先ヅ述ベル前ニ一言申ス必要ガゴザイマス、私ハ本案ノ特別委員トナリマシテ、先ヅ政府ニ對シテ本案提出ノ動機及ビ經緯即チイキサツハドウデアアルカ、次デ本案提出ヲ必要トスルニ至ッタ沿革的ノ事實ト、現在ノ事實トハドウ云フモノデアアルカト云フコトヲ第二ニ質問シマシタ、ソレカラシテ所謂、世ニ所謂危險主義者ト云フ者ノ性質、是ガ大ニ近頃激變シタカ、若クハ其數ガ激増シタカ、斯様な事實ニ付テ伺ヒマシタ、之ニ對スル政府ノ御答辯ハ多クハ事祕密ニ互ルト云フコトデアリマシテ、十分ニ要領ヲ得ルコトガ出來マセヌデアリマシタ、是ハ私トシマシテハ甚ダ遺憾ニ存ジマシタケレドモ、致シ方ガ無イト私ハ存ジタノデアリマス、ソコデ政府ノ御答辯ニ依テ私ハ色々研究ヲ致シテ見タノデアリマスルガ、政府ガ取締ラムトシテ居ル所ノ事實ト云フモノハ、大體現行法ノ範圍ニ於テ十分ニ

取締ル目的ガ達シ得ルノデハナイカト云フヤウナ心持ガ致シタノデアリマス、即チ先刻湯淺君ガ述ベラレタ通り、新聞紙法トカ、出版法トカ、集會政社法、治安警察法、是等ノモノヲ修正増補シテ行クナラバ、ソレデ此目的ハ達シ得ルノデハナイカト云フコトヲ考ヘタノデアリマス、言換ヘマスレバ是ハ警察ノ取締規定トシテ、假ニ特別法ヲ設ケルニ致シマシテモ、警察ノ取締法ト云フ主義ノ下ニ特別法ヲ作り得ルモノデアツテ、又斯ウスベキモノデアル、斯様ニ大體考ヘタノデアリマス、斯様ナ見地カラシマシテ、私ハ尙ホ政府委員ニ問ウタノデアリマス、所ガ政府當局者ノ説明ニ依リマスルト、本法案ノ趣旨ハ私ノ只今申述ベタヤウナ大體出發點カラ出テ居ルノデハナイ、全ク出發點ガ違フ、ドウ云フコトデアアルカト云フト、是ハ刑法ノ補充法デアツテ所謂準叛亂罪デアアル、叛亂罪ニ準ズベキ治安ヲ取締ル目的デアアル、モウ少シ言ヒマスレバ叛亂ノ豫備行爲デアアルト云フ意味ニ大體ナルノデアリマス、斯様ナ譯デゴザイマスカラシテ、大體此原案及ビ第一修正案、此二ツノモノハ準叛亂罪主義ノ法案デアッタノデアリマス、然レ政府ハ第一ノ原案ヲ維持サレタノミナラズ、第一ノ修正案ガ出マシタ時ニハ直ニ之ニ賛成シタノデアリマス、第一ノ修正案ハドウ云フ性質ノモノデアアルカ、私ハ此第一ノ修正案ト云フノハ、政府ノ原案ヨリモヨリ以上ニ範圍ガ廣汎ニナッタモノダト思フノデアリマス、所謂準叛亂罪ノ主義ガモウ少シ押シ擴マツタ修正案ト考ヘルノデアリマス、政府ハ之ニ對シテ賛成ヲシタノデアリマス、例ヘバ刑ノ最長期ハ七年五年ト云フヤウナ長イ刑期ニ致シマシテ、大體此反亂罪ニ準ズベキモノデアアル、左様ナ主義ヲ採ッタノデアリマス、再言シマスレバ原案モ第一修正案モ同様デアアルガ、第一修正案ハ原案ヨリモ廣汎ニ互ツタ、斯様ナモノデゴザイマス、此第一修正案ニ對シマシテハ、私ハ委員會ニ於テ反對デゴザイマシタケレドモ不幸ニシテ少數デ自分ノ意見ハ行ハレマセヌデアリマシタ、然レ本議場ニ於キマシテハ原案ニ付テモ、第一修正案ニ付テモ満足ラ表スルコトガ出來ナカッタノデゴザイマセウ、誠ニ貴族院ニ於テハ稀有ナ例デアアル所ノ再審査ト云フコトヲ致シタノデアリマス、即チ是マデ九名ノ特別委員ニ付託サレタモノガ、十五名ノ委員ニ付託サレマシテ再審査ヲ試ミタノデアリマス、其再審査ノ結果出テ來タモノガ即チ茲ニアリマス第二ノ修正案デアリマス、即チ今日第二讀會ヲ通過シタ所ノ修正案ガ私ノ所謂第二修正案デアリマス、此第二修正案ナルモノハ刑期ノ最長期ト、其外カラシテ見マ

スルト云フト、私ノ申シマスル警察ノ取締法的ノモノデアアルノデアリマス、所ガ法文ハ單ニ「外國人又ハ本法施行區域外ニ在ル者ト連絡ス」ト云フ言葉ヲ加ヘタニ過ギナクテ、法文ハドウウヤラ準犯罪、準叛亂罪ノ法案デアリマス、之ヲ評シマスレバ、夢ノ如キ法案デアアルノデアリマス、然レ政府ハ又此第二修正案ニ賛成ヲシタノデアリマス、私ハ政府ノ態度ニ付テ頗ル疑ヲ有ツ者デアリマス、政府ハ自己ノ原案ヲ出シ、第二次ニ於テハ是ヨリモ廣汎ナル第一修正案ニ同意シ、今度ハ又夢ノ如キ第二修正案ニ賛意ヲ表シテ居ルノデアリマス、此法案ハ誠ニ詰ラヌ案デゴザイマスルナラバ、政府ガ屢、其態度ヲ變更サレルト云フコトニ付テモ、或ハ恕スベキ點ガアルカモ知レマセヌケレドモ、是ハ如何デゴザリマスカ、世ノ中デハ之ヲ思想征伐案ト云ツテ居ル、私モ確カニ左様ニ存ズルノデアリマス、斯様ナ重大ナル案ニ對スル政府ノ態度トシテハ、實ニ驚人ラザルヲ得ナイ、併ナガラ私ハ敢テ政府ヲ攻撃スルト云フコトガ目的デハナイノデアリマス、如何ニモ此法律案ハ原案ト云ヒ、第一修正案ト云ヒ、第二修正案ト云ヒ、誠ニ頼リナイモノデアアル、如何ニモ不安心デアアルト云フコトヲ感ゼザルヲ得ナイノデアリマス、私ハ少シク修正案ニ對シテ批評ヲ試ミタイト思フノデアリマスガ、此修正案モ大體原案カラ流れ出シテ來テ居ル修正案デゴザリマスルカラシテ、原案ノ批評ガ直チニ此修正案ノ批評ニモナリ得ルノデアリマス、私ノ聞ク所ニ依リマスルト云フト、此原案ノ出マシタル動機ニ付テハ、若クハ經緯ニ付マシテハ、誠ニ驚クベキコトガアルノデゴザリマスルガ、ソレハドウ云フコトデアアルカト云フト、此原案ノ又其前ノ原案トデモ申シマスベキモノハ、如何様ナコトヲ規定シテ居ッタカト申シマスルト云フト、私ノ傳聞スル所ニ依レバ、人倫ヲ破壊スル行爲ヲナス者ハ罰スルト云フヤウナル大體ノ意味ノ規定デアッタサウデゴザリマスル、人倫トハ何ゾヤ、人倫破壊トハ何ゾヤト云フコトヲ聞キマスルト云フト、教育勅語ニ違背スル者ハ即チ是ナリ、教育勅語ニハ澤山ノ所謂日本ノ道徳ノ基本トナルベキモノガゴザリマスルカラシテ、種々ノ道徳ノ徳目モ擧ゲテゴザリマスル、言換ヘマスレバ道徳ノ範圍ヲ總テ法律ヲ以テ規定シヤウ、斯ノ如キ事柄ガ一體此法案ノ原案ノ原案トデモ申スベキ一ツノ思想ナンデゴザリマス、ソレガ如何様ニ此法案ニ現ハレテ來テ居ルカト申シマスルト云フト、詰リ本案ニ於キマシテハ宣傳ノ行爲ヲ罰セムトスル、若クハ宣傳セントスル行爲ヲ罰セムトスル、修正案ニ於キマシテハ、同様宣傳セムトスル

ト云フコトハ除キマシタケレドモ、豫備ヲ罰スルト云フコトニナツテ居リマスカラ、宣傳セムトスルト云フコトト大差ハナイデアリマス、其宣傳其事柄ハ一ツノ矢張縦シヤ叛亂ト致シマスナラバ、叛亂ノ豫備行爲デゴザイマセウ、又豫備ノ豫備、或學者等ハ自分ガ自己ノ學說ヲ發表セムガ爲ニ、例ヘバ友人ヲ訪問シテモ此法律ニハ引掛カリ得ル、鉛筆ヲ一本買テモ此法律ニハ引掛カリ得ル、斯様ニ申シテ居ルデアリマス、私ハ専門家デゴザイマセウカシテ、果シテ其説ガ正シイカドウカハ十分ニ存ジマセウ、併ナガラ是ハ私ガ相當ニ尊敬スル學者ノ説デゴザイマスカラシテ、斯ノ如キデアラウト云フコトヲ今日ノ場合デハ信ジテ居ルデアリマス、次ニ此法案ハ大體法律萬能主義ト申シマスルカ、或ハ警察官、檢察官及ビ司法官萬能主義トデモ申シマセウカ、誠ニ偉イ力ヲ是等ニ與ヘテアルノデアリマス、ドウ云フコトデアルカト申シマスルト、朝憲紊亂既ニ頗ル不明瞭ナ言葉デアリマシテ、先刻カラ申述ベマスル通り學者ノ説モ判決例モ實ニ個々區々デアアル、又「其ノ他之ニ類スル」ト云フヤウナ文句ガ用キテゴザイマス、其ノ他ノ之ニ類スルト云フヤウナモノニナツテ來マスト云フド、何處マデ行クモノニナルカ、此位不明瞭ナ法文ハ私ハ無イト想フノデアアル、宣傳同ジク然リ、社會ノ根本組織亦然リ、豫備ヲ罰スル刑ノ最長期ガ非常ニ長イ、是等ノコトガ只今私ノ申マシタヤウニ、司法官萬能主義デ、私ハ幾度カ之ヲ委員會等ニ於テ政府當局者ニ聽キマシタ、一體政府ガ取締ラムトスル目的ヨリモ、此法律ニ現レテ居ルコトハ、如何ニモ廣汎デハナイカ、是ハ所期ノ目的以外ノモノガ澤山引掛ツテ實ニ危険千萬デアアルガ、何トカスル工夫ハナイカ、今私ノ擧ゲ來ッタヤウナコトニ付テ幾度カ質問シタノデアリマス、其時ニ當局者ノ答辯ハ常ニ斯クシテ置イタ方ガ漏レナイノデアアル、是ガ當局者ノ答辯デアリマシタ、成程斯クシテ置ケバ漏レナイコトハ漏レナイデゴザイマセウ、併ナガラ漏ラサザラムト欲シテ引掛ツテハナラナイモノマデモ引掛カルト云フヤウナ法律ヲ作ルト云フコトハ、是ハ何人ト雖モ危惧ノ念ニ襲ハレルノハ當然デアリマス、ソコデ私ハ尙進ンデ此思想取締ト云フコトニ關スル事柄ニ付テ、大體述べテ見タイト思ヒマスガ、私ハ上來述べマシタ通りニ、此ノ國家社會ニ對スル危險運動ヲ防止スル、サウシテ思想ヲ向上セシメ若クハ發展セシメルト云フコトニ付マシテハ、決シテ反對セザルノミナラズ、國家社會ニ對スル危險ヲ防止スルト云フコトニ付テ熱心ナルコトハ、何人ニモ劣ラザル積リデゴザイマスル、デゴ

ザイマスルカラシテ、例ヘバ學者デアルトカ、或ハ操觚者デアルトカ云フ人ガ、餘リニ現在ノ國家制度トカ社會制度トカ云フモノニ遠ザカッタ、一ノ「ユートピア」ヲ唱ヘラレテ、ソレガ社會若クハ國家ニ惡影響ヲ與ヘルト云フコトハ、私ハ大ニ慎ンデ頂キタイト云フコトヲ常ニ考ヘテ居ルデアリマス、サリナガラ其方法トシテ法律ノ峻嚴ナルモノヲ設ケテ、刑罰ヲ以テ之ニ臨マムトスルヤウナコトハ、大ニ考物デアルト存ズルデアリマス、御斷リ申シテ置キマスガ、私ハ是ガ絕對ニ非ナリトハ申シマセウ、サリナガラ之ニ付テハ大ニ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、思フニ思想ヲ善導スルト云フコトニ付キマシテハ、床次内務大臣ノ如キモ以前カラ屢言ハレル如ク、思想ハ思想ヲ以テ之ニ向フベシ、私共ハ其通リニ考ヘテ居リマス、詰リ思想ヲ善導スル爲ニハ、只今申シタ思想ハ思想ヲ以テ善導スルト云フコトモ一ノ方法デアアル、又善導スル一ノ方法トシテ、力ヲ以テ壓抑スル……力ヲ以テ壓抑スルト云フコトモ一ノ方法デゴザイマセウ、ソレハ刑罰ノ力ヲ以テ之ヲ壓抑シ、若クハ暴力ヲ以テ之ヲ壓抑スル、幾ツモノ方法ハアルダラウト思フノデアリマス、昔カラノ歴史ヲ調べテ見マスレバ、斯様ナコトヲシタ例ハ澤山アルノデアリマス、私ガ申サナクテモ皆様ガ能ク御承知ノヤウニ、支那ノ歴史デ最モ有名ナルコトハ秦ノ始皇ノ例ダラウト想ヒマス、秦ノ始皇ガ思想ヲ壓迫セムガ爲ニ書ヲ焚キ儒生ヲ坑ニシタト云フコトハ、古來有名ナ事實デゴザイマス、併ナガラ其結果ハドウデアッタカ、儒教ハ單リ支那ニ其後盛ニ行ハレタト云フコトノミナラズ、我ガ日本ニ來テ實ニ立派ナル道德ノ基本トナツテ居ルノデアリマス、又日本ニ佛教傳來ノトキノ歴史ハドウデゴザイマシタラウカ、非常ナル危險思想トシテ力ヲ以テ非常ナル壓迫ヲ加ヘタノデゴザイマス、併ナガラ今日日本ニ於テ佛教ト云フモノハ非常ニ社會ニ對シテ實ニ有益ナル、日本ノ道德ヲ維持スル上ニ於テ最モ有效ナル宗教トナツテ居ルノデアリマス、先刻湯淺君ノ引用サレマシタ耶穌ノ如キ如何デゴザイマスカ、「キリシタンバテレン」ト言ハレテ、所謂天草事件等ノ實ニ恐ルベキ戰慄スベキ事柄ガ起ッタノデゴザイマスケレド、其後日本ニ於テ耶穌教ト云フノハ矢張道德ヲ維持スル上ニ於テ最モ必要ナル宗教トナツタ、數ヘ來レバ比比皆然リ、是等ノ宗教トカ是等ノ思想トカ云フモノガ、始メテ其國ニ這入ッテ參リマシタ場合ニハ、幾多ノ悲惨ナル事柄ヲ演出シテ居ルノデゴザイマスルケレドモ、遂ニ力ヲ以テ之ヲ抑壓スルコトガ出來ズシテ、イツノ間ニヤ

ラ深く人心ニ這入ッテサウシテ却テ國家社會ノ爲ニ有益ナルモノトナッテ居ル  
 ノデアリマス、私ガ政府當局者ニ實ハ聽キタイト思フコトハ、一體外來ノ思  
 想ガ最モ恐ロシイト云フコトヲ度々聞クノデゴザイマス、外來思想ノ中ニモ  
 無論恐ルベキモノガアルト云フコトハ私モ左様ニ存ズルノデゴザイマス、  
 併ナガラ例ヘバ茲ニ共產主義ト云フモノヲ取り來ッテ考ヘテ見マスルト、共產  
 主義ノ根本觀念ハ何デアルカト申シマスレバ蓋シ私有財産ノ否認、私有財産  
 ノ否認ト云フコトガ大體ノ根本觀念ダラウト思フノデアリマス、抑、此私有  
 財産ノ否認ト云フ觀念ハ、我國ニハ一體ナイノデゴザイマス、私ハ思想家  
 デハゴザリマセヌデアリマスル故ニ、勿論自分ガ確信ヲ以テ言フコトハ出來  
 マセヌケレドモ、學者等ノ説ヲ聞キマシテ申シマスルナラバ、此思想ト云フ  
 モノハ佛教ノ中ニモアルデハナイカト云フコトヲ學者ナドハ申スノデゴザイ  
 マス、又或學者ナドハ耶蘇教ニモアルデハナイカト申スノデアリマス、モウ少  
 シ申シマスレバ黃老ノ、支那黃老ノ學問ナドニモ斯様な思想ガアルノデハナ  
 イカト云フコトヲ聞クノデアリマス、其思想其物ガ非常ニ危険ナリト云フナ  
 ラバ、耶蘇教危險ナリ、佛教危險ナリ、黃老ノ學問危險ナリ、私ハ之ヲ危險デ  
 ナイトハ申シマセヌ、去ナガラサウ云フ思想ナラバ、日本ノ在來ノ社會ニ有  
 リ得ルノダス様ニ私ハ思フノデアリマス、單ニ外來ノ思想ヲ法律ノ力ヲ以  
 テ、若クハ劍戟ノ力ヲ以テ、武力ヲ以テ之ヲ抑ヘヤウト云フヤウナコトハ屢  
 試ミラレテ、サウシテ會テ成功シタコトハナイト云フコトハ、古今東西ヲ通  
 ジテ殆ド争フコトノ出來ナイ事實ナノデアリマス、私ハ外來ノ思想ガ危險ナ  
 リトセバ、大ニ健全ナル思想ヲ鼓吹スベシ、非常ナル勇氣ヲ揮ッテ破邪顯正  
 ノ爲ニ盡スベシ、日本人ハ先刻來述ベマス通り、幾度カ危險ナリト言ヘバ危  
 險ナル宗教トカ思想トカ云フモノニ、逢著シタノデアリマス、併ナガラ常ニ  
 大和民族ノ立派ナル心ヲ發揮イタシマシテ、斯様な思想ヲ悉ク消化シテ、  
 今日ノ日本ノ文明ヲ成シテ居ルト私ハ思フノデアリマス、繰返シテ申シマス  
 ルガ、私ハ法律ノ力ヲ以テ爲スコトハ絶對ニ不可ナリトハ申シマセヌ、併ナ  
 ガラ今回ノ原案若クハ修正案ノ如ク、非常ナル廣汎ナル範圍ニ於テ且ツ峻嚴  
 ナル刑ヲ科シテ之ヲ取締ラウトスルコトハ斷ジテ贊成スルコトガ出來ナイノ  
 デゴザイマス、私ハ此機會ニ於テ申シタイト存ジマスルガ、大體我國ニハ今  
 日ニ於テ二ツノ非常ニ異ッタル思想ガ流レツツアルト思フノデアリマス、先  
 刻述ベマシタ通り、此法律案ノ經過ヲ述ベマシタガ、是ハ明カニ右ニ流レル

思想ト左ニ流レル思想トガ現ハレタモノト思フノデアリマス、而シテ修正案  
 ト云フヤウナモノガ又一ツノ思想ノ流レデハナイカト思フノデアリマス、會  
 テ此社會主義者ナル者ノ取締ヲ致シマシタ、又今日モ致シテ居ルカモ知レマ  
 セヌガ、此歴史ナドデ考ヘテ見マスルト、實ニ或意味カラ言ヘバ滑稽千萬ナ  
 コトガアルノデアリマス、先刻湯淺君ノ引用セラレタ判決例ナドモ其滑稽ノ  
 一ツデアリマスルガ、例ヘバ學者ガ社會學ヲ研究スル、忽チ之ヲ社會主義者  
 ナリト云フノデ、之ニ向ッテ警察ハ種々ノ取締方法ヲ講ジタコトガアルノデ  
 アリマス、又或時代ニハ社會政策、社會政策ト云フ言葉ヲ用ケルコトスラ、  
 頗ル嫌ハレタ時代ガアルノデアリマス、某國務大臣ハ衆議院ニ於テ社會政策  
 的ノ租稅政策ヲ執ラウト思フト云フヤウナコトヲ述ベラレタノデアリマス  
 ガ、貴族院ニ參リマスト會テ左様ナコトヲ申シタコトハナイ、斯様ニ申スノ  
 デアリマス、ドウ云フコトデゴザイマスルカ、私ハ其人ノ意思ヲ忖度スル限  
 リデハゴザイマセヌケレドモ、社會政策即チ社會主義ナリ、危險思想ナリ、  
 極端ニ申セバ斯様な思潮ガアルノデアリマス、所ガ一面ニ於テハ隨分極端ナ  
 ル左ノ思想ヲ有ッテ居ル學者操觚者ガアルノデアリマス、我々共ハ斯様な  
 極端ナル左ノ思想ニ對シテ決シテ贊成ヲスル者デモ何デモアリマセヌ、アリ  
 マセヌガ、兎ニ角日本ノ此現代ニ於テ二ツノ驚クベキ、右ト左ノ相違シタ思  
 想ノ流レテ居ルト云フコトハ確カダト思フノデアリマス、此兩者ノ「ギャップ」  
 ヲ如何ニシテ調和シテ行クカ、調和シテ行クト云フコトハ爲政者トシテ大ニ  
 考ヘナクテハナラスコトダト私ハ思フノデアリマス、然ニ此法案ヲ通ジテ、  
 今日ノ爲政者ノナス所ヲ見マスト、實ニ私ハ不安ニ堪ヘナイノデアリマス、  
 先刻ノ如ク右カラ押サレバ右ニ動キ、左カラ突ケバ左ニ倒レル、又上ノ方  
 ヘ押セバ之ニツカマル、斯様な當局者ノ考デ、此右ト左ニ流レツツアル思想  
 ノ「ギャップ」ヲ調和シテ行クト云フコトハ、私ハ到底信ズルコトガ出來ナイ  
 ノデアリマス、而シテ此法案ニハソレガマザマザト現ハレテ參リマシタ、私  
 ガ此法案ニ對シテ非常ナル憂慮ヲ以テ反對シマスルノハ大體右様ノ次第デゴ  
 ザイマス、ソコデ尙ホ進ンデ不完全デハアルケレドモ此法案ヲ通スガ宜シイ  
 カ通サナイガ宜シイカト云フコトニ逢著スルノデアリマス、私ハ委員會其他  
 ニ於テ當局者カラシテ、色々事實ヲ伺ヒマシタ、去ナガラ私ガ伺ヒマシタ限  
 リニ於キマシテハ、斯ノ如キ不完全ナル法案ヲ出サナケレバナラヌトハ考ヘ  
 ラレナイノデアリマス、併ナガラ私ハ當局デゴザリマセヌカラシテ、十分ニ

事實ノ真相ヲ得ルコトハ出來ナイノデアリマス、先刻モ申上ゲマシタヤウニ、當局者ハ常ニ祕密ナリト云フテ、多ク言明ヲ避ケラレマスルカラシテ、私ハ事實ノ真相ヲ得ルコトハ出來ヌ、是ハ甚ダ遺憾デアリマス、併ナガラ臚氣ナガラ當局者ノ云フ所ニ依テ、事實ト云フコトヲ考ヘテ見マスト云フト、私ハ左様ニ慌テサウシテ不完全ナル案デモ出サナケレバナラヌト云フコトヲ信ズル譯ニ參ラナイノデアリマス、併ナガラ私ハ貴族院ノ立場ト致シマシテ、兎ニ角事實ノ真相ヲ十分ニ究メテ、之ニ適應スル法案ヲ作ルト云フコトハ、我々御互ノ重大ナル責務デアルト思フノデゴザイマスルカラシテ、私ハ甚ダ微力デハゴザイマスケレドモ、此法案ノ修正ト云フコトニ付マシテハ、出來ル限リノ努力ヲ致シタノデアリマス、併ナガラ自己ノ微力ナル、所謂立法能力ノ少キ爲ニ、遺憾ナガラ完全ナル案ヲ作ルコトガ出來ナイノデゴザイマス、完全ナル案ガ出來ズニ、私ガ過刻來述ベル通り、又湯淺君ガ過刻來述ベル通り、斯様ナル不完全ナル案ヲ通スト云フコト、是ガ不幸ニシテ不議了ニ終ル、若クハ之ヲ否決スルト云フコトノ結果ヲ計量シマスト云フト、私ハ卑ロ之ヲ否決スルト云フコトガ、國家ノ爲ニ確カニ利益デアルト、斯様ニ私ハ深く考ヘルノデアリマス、私ハ茲ニ一ツノ事實ヲ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、詰リ政府デハ、外來ノ或思想ノ這入ッテ居ルコトヲ非常ニ恐レラレテ、殆ド内亂ガ起リハセヌカト云フ心持カラ、準叛亂罪トシテ此法案ヲ出ス、斯ウ云フノデゴザイマスガ、一體我が日本國ガ僅ニ數千圓トカ、或ハ數万圓ノ……數千圓ト私ハ申シマセヌ、數千圓ト云フ方ガ宜シウゴザイマセウ、數千圓位ノ金ヲ以テ宣傳ニ來タト云フコトノ爲ニ、國家ガ日本ガ震撼サレト云フ虞ガゴザイマセウカ、私ハ日本ノ國家ハ左様ナル憐ムベキ國デハナイト信ズルノデアリマス、同時ニ日本國民モ百人ヤ二百人、千人ヤ萬人ノ、何ト申シマヌルカ、外國人ノ力ニ依テ急ニ……急ニト申シマス、急ニ國家ガ震撼サルト云フヤウナ虞ハナイト私ハ思フノデアリマス、現ニ政府ハ巨額ノ國帑ヲ費シ、數万ノ壯丁ヲ西比利亞ニ送ッテ居リマヌル、如何デゴザイマセウカ、西比利亞ニ參リマシテ、無論嚴正ナル軍規ノ下ニ居ルト云フコトヲ、是ハ私ハ疑ヒマセヌ、併ナガラ現ニ西比利亞ニ於テ從事シテ居ルコトハ何デアアルカト云ヘバ、地方ノ守備デアアル、守備ト云フノハ戰爭ヲスルノトハ違フノデアアル、デアアルカラシテ誠ニ數万ノ兵ハ無事ニ苦ンデ居ルデアラウ、私ガ申シマヌレバ露西亞ノ中ニ政府ハ數万ノ國帑ヲ費シテ……數億

ノ國帑ヲ費シテ、數万ノ留學生ヲ出シテ居ルト云フヤウナコトデハナイカ、ト云フヤウナ心持ガスルノデアリマス、之ニ依テ受クル所ノ影響ハドウデゴザリマセウカ、若シヤ赤化運動ナルモノヲ恐レラレルナラバ、上海邊リカラシテ五千ヤ七千ノ金ヲ持ッテ三人ヤ五人ノ人間ガ、來タコトニ慌テル必要モ何モナイ、若シ恐レルナラバ之ヲ恐ルベシ、要スルニ最終ノ問題ニ付マシテハ、私ハ決シテ御心配ハ要ラヌ、御安心ナスッテ否決シテ然ルベシ、斯様ニ論結ヲ致スノデゴザリマス

○子爵八條隆生君 他ニ賛成ノ演說ヲ爲サレル御方ガゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 通告ハ是デ終リマシタ

○子爵八條隆生君 然ラバ討論ハ自カラ終結シタモノト認メテ宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 別ニ御發議ガナケレバ、申ス迄モアリマセヌ、討論ハ終結シタモノト議長ハ認メザルヲ得タイト思ヒマス、採決イタシマス、第二讀會ノ決議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

〔子爵前田利定君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 前田子爵ハドウ云フコトデゴザイマスカ

○子爵前田利定君 日程變更ノ動議ヲ提出イタシマス、宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○子爵前田利定君 即チ日程第二ヨリ日程第七マデヲ第一ノ前ニ上程セラレムコトヲ望ミマス

○子爵西大路吉光君 賛成ヲ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 前田子爵ノ日程變更ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、明治四十年法律第二十一號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、大久保利武君

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做フ〕  
明治四十年法律第二十一號中改正法律案  
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也  
大正十一年三月二十日

右特別委員長

大久保 利武

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔大久保利武君演壇ニ登ル〕

○大久保利武君 本案ハ府縣制中改正法律案外五件ノ委員會ニ付議サレマシタ其一ツデゴザイマシテ、豫算ニ關係アル法律ノ改正案デゴザイマス、本案ハ樺太ニ於ケル稅則ヲ規定シタ法律デゴザイマスルガ、本年四月ヨリシテ樺太ニ町村制ヲ施行サルコトニナリマシタニ付マシテ、稅目ノ變更ヲ來スコトニナリマスル、即チ是マデ樺太ニ於ケル稅目ハ市街宅地稅、所得稅、營業稅、醬油稅、戶數割及ビ雜種稅デアリマシタノヲ、其中戶數割及ビ雜種稅ヲ町村ノ稅源ニ移スト云フ其改正ノ法律案デゴザイマス、尙ホ附則トイタシマシテ、本法施行前賦課シタル戶數割及雜種稅ニ付テハ尙從前ノ例ニ依ルトアリマシテ、戶數割及ビ雜種稅ノ徵收上ニ付マシテ、尙ホ從前ノ例ニ依テ徵收及ビ滯納ノ際ニ於ケル手續等ハ從前ノ通りニ依ルト云フ附則ガ加ッテ居ル案デゴザイマス、本案ハ極メテ簡單ナル法律デゴザイマシテ、委員會ニ於キマシテハ滿場一致デ可決ニナッタデアリマス、右本案ニ關スル委員會ノ結果ヲ御報告申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ニ移ルコトニ御異存アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 贊成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存アリマセヌカ

セヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認マス、全部ヲ問題ニ供シマス、全

部原案ニ御異存アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 贊成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存アリマセヌカ

カ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通りデ御

異存アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第三、臺灣私設鐵道補助法案、政府提出、衆

議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、新庄子爵

臺灣私設鐵道補助法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十一年三月二十三日

右特別委員長

子爵新庄 直知

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵新庄直知君演壇ニ登ル〕

○子爵新庄直知君 唯今議題ニナリマシタ臺灣私設鐵道補助法案、此案ノ内容ハ臺灣ニ於ケル私設鐵道ノ建設費ニ對シテ八分ノ補給利子ヲ與ヘルト云フコトデアリマシテ、現在補給サレル會社ハ三會社程アッテ、將來ニハ約百二哩ノ線ニ對シテ補給ヲ與ヘル、ソレデ百二哩ノ建設費ハ千四百五十萬圓程デアルトノコトデゴザイマス、委員ニ於キマシテハ別段御報告スベキ質問モゴザイマセヌノデ、採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ、此段御報告ニ及ビマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異存アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、第二讀會ノ決議通り御異存アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第四、狩獵法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、伊集院子爵

狩獵法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十一年三月二十三日

右特別委員長

伯爵川村 鐵太郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵伊集院兼知君演壇ニ登ル〕

○子爵伊集院兼知君 唯今議題ニ上リマシタル狩獵法改正案ノ特別委員會ノ委員長ハ御缺席ニナリマシタカラ、私カラ模様ヲ御報告イタシマス、本改正案ハ昨日委員會ヲ開キマシテ、先ヅ以テ正副委員長ノ選舉ヲ終リ、直チニ政府當局者ニ本改正ノ趣意ノアル所、竝ニ衆議院ノ修正ニ付テ説明ヲ求メマシタ、而シテ質問應答ニ入りマシタガ、色々實際問題ノ疑ノ點ガアリマシタ爲ニ、途中速記ヲ止メテ懇談會ト致シ、腹藏ナク問答ノ結果、大體ニ於テ了解ヲ致シマシタガ、未ダ改正其モノガ十分ハ思ハレマセヌ所ガアルノデアリマス、即チ現在ノ狩獵法ハ是マデニ幾分カノ改良ハアツタケレドモ、時勢ニ照シ未ダ改正スベキ所ガ多クアルト思ハレル、是ハ如何ニ爲サレルヤト云フ質疑ニ對シ、農商務大臣竝ニ次官ヨリ明瞭ニ、近キ將來ニ於テ必ず其コトニ堪能ナル者ノ意見ヲ求メ、調査改正ヲ致スベシト御述ベニナッタノデアリマス、此御言葉ニ信賴シ、此改正案ハ衆議院修正通りニ可決ニ相成リマシタ次第デアリマス、茲ニ質問應答ノ大體ヲ申上ゲヤウト思ヒマス、此改正案ノ要點ハ、理由書ニ依レバ鳥獸ヲ捕ル者ノ數ヲ限定又ハ減少シ、保護繁殖ヲ圖ルト言ヒナガラ、一方カラ見レバ多額ノ増税トナル、是ハ如何デアルカ、答トシテ鳥獸ノ減少ハ近年狩獵家ノ激增ニ連レテ實ニ著シイノデアル、故ニ狩獵者ヲ限定スルノ必要ガアルノデアル、又勿論收入ハ相當ニ増加スルガ、是ハ其金ヲ以テ取締ノコトト保護ノコトヲ十分ニヤル積リデアル、衆議院ノ修正ヲ見ルニ、現行法ヲ見ルト云フト富ノ高ニ依テ税ニ高下ガアル、今回ノ増税スルニ當テハ下ニ重ク、即チ現行法ニ五圓トアルノヲ十五圓ニ致シ、二十圓ヲ三十圓、四十五圓ヲ五十圓ト致シタノハ如何ナル譯デアル、是ハ衆議院ニ於テ一等ニ當ル者ノ家族ハ同様ノ税ヲ課セラレルコトニナルト百圓……原案ニハ百圓トアルノデアリマス、一等百圓、此百圓ト云フ原案デハ如何ニモ酷デアルカラ一等ノ家族ハ二等ニ、二等ノ家族ハ三等ニシタラドウデアアルカト云フコトガ、ナカナカ有力ナ議論デアツタノデアアルサウデアリマス、色々審議ノ結果、一二等ニ當ル者ノ家族ノ税率ヲ下ゲルコトハ徒ニ脱税者ヲ出スノ虞ガアル故ニ、寧ロ之ヲ低下シテ修正案ノ如クシタ方ガ宜シイト云フコトニナッタノデアアルサウデス、又改正案ノ原案ニアル四等ヲ削ツタ四等即チ五圓ト云フノガアリマス、是ハ削ツタノハ主トシテ狩獵ヲ以テ其生計ヲ立ツル者トアル、此範圍ガ如何ニモ明瞭ナラズシテ法ノ施行ノ上ニ困難少ナカラザルガ

故ニ、寧ロ是ハ無イヤウニシタ方ガ宜シイ、斯ウ云フコトデアッタノデアリマス、又農業ノ政策上カラ考ヘレバ、鳥ノ減少ト云フコトハ、即チ害蟲驅除ニ重大ナル關係ガアルガ故ニ、狩獵者ノ方カラ見テハ氣ノ毒デアアルガ、斯ノ如キ制限モ已ムヲ得ナイノデアアル、取締ノコトニ付テ質問ガアリマシタ、勿論取締ハ現今十分ニ行ッテ居ルトハ思ハレヌガ、今度ハ此法案ガ通過サレ、相當ニ金ガ這入ルガ故ニ、現今デハ十三萬圓程ヲ以テ取締ヲ……否、程デ狩獵ノコトヲ取調且ツ取締等ヲヤッテ居ルノヲ、今度ハ二十八萬圓程ノ豫算ヲ得テ居ルガ故ニ、之ヲ以テ今後ハ大ニヤル積リデアアル、大體以上述ベマシタ如キ問答ヲ以テ質問ヲ終リ、討議ニ入りマシタ、私ノ意見ト致シマシテハ、此改正案ハ未ダ十分ハ思ハレナイガ、此案ハ總豫算ニ關係ガアル爲メニ、會期逼迫ノ際ニ十二分ニ精査スルコトノ出來ナイノハ残念デアアルケレドモ、大體ニ於テ農業ノ政策上害蟲ノ驅除ニ甚大ナル關係ガアリマスル鳥類ノ保護繁殖ト云フコトニハ、確カニ有效デアアルト私ハ信ヅルノデ、此意味ヲ以チマシテ、衆議院ノ修正ヲ可決スベシト申述ベタノデゴザイマス、他ノ委員諸君ハ全會一致ヲ以テ之ニ御賛成アッタノデアリマス、是デ報告ヲ終リマス

〔男爵毛利五郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 毛利男爵ハドウ云コトデアリマスカ

○男爵毛利五郎君 質問ガアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 政府ニ對スル……

○男爵毛利五郎君 ハイ

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○男爵毛利五郎君 唯今ノ委員長ノ報告ニ依リマスルト、政府ニ於カレマシテハ、近々狩獵法ノ完全ナル改正案ヲ御提出ニナルト云フコトデアリマシテ、甚ダ私モ満足イタシテ居ル次第デアリマス、ガ先達テ御尋ヲ致シマシタコトニ付マシテ、尙ホ一應御尋ヲシタイト思ッテ居リマスノハ、私ハ鳥獸ノ繁殖ハ完全ナル獵區ノ制度ヲ御設ケニナリマセヌト十分ニ行カヌダラウト思フノデアリマス、其點ニ付マシテ農商務大臣ニ御尋ヲ申シマシタ所ガ、能ク御分リニナラナカッタヤウナ御答辯デアリマシタガ、此次ニ改正案ヲ御出シニナルトキニハ、此獵區ノ改正ヲ含マレテ御出シニナル積リデアリマスカ、然ラザレバ此鳥ノ繁殖ヲ十分ニ保護スルト云フコトガ非常ニムヅカシイノデアリマス、現在ノ狩獵法ニ於キマシテモ獵區ノ設定ハ出來ルノデアリマス

ガ、經費其他ノ都合ニ依リマシテ、マダ今ニ澤山ノ獵區ガ設定サレテ居リマセヌノデアリマス、デ其點カラ行キマシテモ獵區ノ制度ニ改正ヲ爲サレマシタナラバ、幾分カ完全ナル獵區ガ出來マシテ、鳥獸ノ保護ガ完全ニ行ハレルデアラウト思ッテ居リマスガ、唯今ノ委員長ノ御報告ニ依リマス所ノ改正案ニハ、其意味ヲ以テ御提出ニナル積リデアリマスカト云フコトヲ、尙ホ一應伺ヒタイノデアリマス

〔國務大臣男爵山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵山本達雄君) 御答ヲ致シマス、唯今述ベラレマシタ如ク、此度此法案ガ通過イタシマシテモ、狩獵ノコトニ付マシテ色々調ベル必要ガアルノデゴザイマスルカラシテ、折ヲ見マシテ委員ヲ設ケマシテ、サウシテ其道ニ堪能ナル人ニ依テ調べタイト思フノデゴザイマス、其時ニ於キマシテ唯今御話ノ此獵區ナドニ付テハ、最モ重キヲ置クコトト思ヒマスルカラシテ、其當時ニ於テ十分ニ研究ヲ遂ゲマシテ、改正ヲ致シタイト云フ考デアリマス

○若槻禮次郎君 委員長デモ政府デモ宜シウゴザイマスガ、チヨット御尋ヲ致シタウゴザイマスガ、唯今委員長ノ御報告ノ中ニ、本案ハ至テ不十分デアアルケレドモ、豫算ニ關係シテ居ルカラ已ムヲ得ズ可決シタト云フ御言葉ガアリマシタガ、是ハ私ハ餘リ面白イ御報告デアアルトハ思ヒマセヌノデアリマス、豫算ニ關係シテ居ラウガ居ルマイガ、不十分デアレバ十分ニ御直シニナル方ガ宜シイト思ヒマスガ、其事ハ別ニ御尋シマセヌガ、唯今御報告ノ内ニ二十八萬圓ト云フ御言葉ガアリマシタガ、此改正ニ依テ歳入ガ二十八萬圓ニ増加スルヤウニ聞エマシタガ、左様デアリマスカ否ヤ、而シテ若シ二十八萬圓歳入ガ増加スルコトデアアルノデアリマスカ否ヤ、政府ノ原案ニ於テハ二百圓以上ノ所得稅ヲ納メテ居ル者、或ハ第二等ハ百圓デアリマシタカ、何デアリマシタカ、第二等重ニ資力ノアル所謂金持カラ税金ヲ餘計ニ取ッテ、二十八萬圓ヲ増加スル御計畫デアッタヤウデアリマス、然ニ衆議院ニ於テハ、第二等ノ税金ハ半減シテ殆ド現行ト變リヌヤウニナッタ、僅ニ五圓位ナ増加ニナッタ、金持ノ方ノ税金ハ殆ド現行ノ通りニセラレテ、而シテ狩獵ヲ以テ僅ニ生計ヲ營ンデ居ル者ノ税金ハ五圓カラ十五圓ト云フ三倍ニ増加セラレタ、而シテ是デ政府ノ豫期セラレル、二十八萬圓デアリマスカ、存ジマセヌガ、ソレダケノ増加收入ヲ得ラレヤウト云フコトデアリマスカ、サウスルト云フト政

府ノ原案ハ金ヲ持ッテ居ル人ガ慰ミノ爲ニ狩獵ヲスル者カラ税金ヲ取ル原案デアッタ、ソレヲ修正案ハ慰ミテ狩獵ヲスル者ノ税金ハ殆ド現行ノ通りニシテ置イテ、生計ヲ營ムニ付テ已ムヲ得ズ狩獵ヲスル者ノ税金ヲ三倍ニ増加ラシテ、ソレデ二十八萬圓ト云フ増加收入ヲ得ヤウト云フ此法案ニナッテ居ルヤウニ、唯今委員長ノ報告ハ聞エタノデアリマスガ、其通りデアリマスカ否ヤ、若シ其通りデアリマスカナラバ、ドウ云フ譯デ金持ノ負擔ヲ減ジテ、生計トシテ狩獵ヲ營ンデ居ル者ノ税金ヲ御減ラシニナラナカッタモノデアッテ、ソレニ御賛成ニナッタノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○子爵伊集院兼知君 唯今若槻君カラ御質問ガアリマシタ、御尤ナコトデゴザイマス、私ハ先程報告ニ精査スルコトノ暇ガ無カッタト云フコトヲ申シタノハ、此改正案ノミナラズ法律案ノ内容ニ至テ詳シク調べルト云フ暇ガ無カッタト云フ意味ヲ申上ゲタノデアリマス、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ二十八萬圓ト申シマシタノハ、是ハ農商務省ノ狩獵上ノ先程申シマシタ通り研究又ハ保護ノ爲ニ豫算ヲ取ッテ居ルガ、收入ハナカナカ二十八萬圓トコロデハナイ、約ソレノ十倍ト心得テ下スタ宜シカラウ、約……サウナルノデアリマス、ソレカラ衆議院ノコトヲ私カラ意見ヲ申上ゲルノハ如何デアリマス、サウシカト存ジマスガ、實際ノコトヲ申シマス、三等ニ當ル者ガ百八萬何ガシ、二等ノ者ガ一萬何ガシ、一等ノ者ハ二千何ボカト云フコトガ確カ昨年アタリノ狀況デアルカト思ヒマス、サウシテ殖エル所ノ勢ヒガ三等ハ萬ヲ以テ行クノデ、是ハ若槻君ガ仰セラレル通り、金持カラ金ヲ取ル貧乏人ニハ輕クシテヤル、是ハ御尤デアリマスガ、農業ノ政策カラ見ルト甚大ナル關係デアルト私ハ述ベテ置イタノデアリマス、ソレドウゾ御了解ヲ願ヒタウゴザイマス、是ヨリ以上詳シイコトハ政府委員ニ御尋ヲ願ヒマス

○若槻禮次郎君 唯今委員長ノ仰セニナリマシタ二十八萬圓ハサウデナク十倍カラノ收入デアルト仰セニナルト、二百八十萬圓デアルト云フヤウニ思ヒマス、二百八十萬圓カラガ一等二等ノ方デ主トシテ取レルノヲソレヲ減ジテ、狩獵ヲ以テ初メテ生計ヲ營ムヤウナ者ノ負擔ノ方ヘ増加ナサルト云フノハ、餘程ナ重大ナル關係ノアルコトト思フノデアリマスガ、政府ハ其計算ヲ御認メニナルノデアリマスカ、而シテ若シ其計算ヲ御認メニナルナラバ、金持デアッテ而モ慰ミ半分ニナル者ノ負擔ヲ減ジテ、生計ノ必要ノ爲ニ狩獵ヲ營ム者ヲ非帝ニ負擔ヲ増加セラレルト云フ理由ハ如何デアリマスカ、ソレヲ伺

ヒタイ

〔國務大臣男爵山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵山本達雄君) 此度狩獵法ヲ改正イタシマス、ソレヨリ上ガリマスル免許料ガ約百二十萬ノ積リデアリマス、是ハ増加イタシマスルデアリマス、而シテ其モノニ付マシテ色々等級ヲ付ケテ居リマシタガ、大體ニ於キマシテハ矢張此七圓ノ者ガアリマシタガ、一番是マデ下ノモノデアリマシタガ、其級ノ者ガ一番餘計取レルノデアリマス又ソレト同時ニ其級ノ者ガ又鳥モ一番餘計ニ獲リマス、即チ之ヲ上中下ニ分チマス、其下級ニアル人ガ税モ上リマスルガ、又鳥モ一番餘計獲ルト云フコトニナッテ居ルデアリマス、此度ハドウカ今ノ通りニ捨テテ置キマス、段々鳥獸ノ數ガ減ジテ參リマスル故ニ、之ヲ保護シテ、サウシテ蕃殖ヲ圖リタイト云フ趣意デアリマス、サウシマス、矢張一番餘計獲リマスル方ノモノヲ減ジマスレバ、遂ニ其目的ヲ達スル上ニ付テモ宜シイノデアリマス、ソレデ初メノ政府ノ提出案ト致シマシテハ、十五圓、其下ニ五圓ト云フモノヲ設ケ置キマシタガ、是ハ矢張從前ノ通り三等ニ分チマシテ、サウシテ其一番鳥ヲ餘計捕獲スル者ノ其税ヲ上ゲテ、其方ヲ幾分減ジテ行ッたら宜カラウト云フノデアリマス、唯率ニ於テハ違ヒマスガ、鳥獸ノ捕獲ヲ減ジ、サウシテ此蕃殖ヲ計ルト云フ目的ニ於テハ、矢張ソレデ達スルコトデアリマス、ノミナラズ今ノヤウニ言ヒマスレバ、却テ目的ヲ達スル上ニ付テ宜クハナイカ、ソレカラ收穫ノ上ニ付マシテモ、之ヲ衆議院ノ改正ノ通りニ致シマシテモ、別段收益ヲ減ズル、或ハ増減ト云フモノガナイ、凡ソ始メ百二十萬圓ト云フ豫算ヲ取リマシテ、ソレニ匹敵スルダケノ税ガ上ガルコトト思ヒマシテ、之ニ同意シタノデアリマス

○若槻禮次郎君 只今農商務大臣ノ御答ハ、政府ノ原案ハ惡カッタ衆議院ノ修正ハ宜カッタカラ、ソコデ政府ハ意見ヲ改メタト云フ御説明ナラバ誠ニ能ク分ルノデアリマス、併ナガラ政府ハ原案ヲ御出シニナッタノハ、政府ニ意見ガアリ、原案ノ通りガ適當ダト云フ積リデ御出シニナッタノニ、衆議院ガ之ニ修正ヲ加ヘタ、已ムヲ得ズ同意シタト云フコトデアリマス、政府ハ鳥獸今ノ御説明ハドウモ其説明ニナッテ居ラスト思フノデアリマス、政府ハ鳥獸ノ蕃殖モ御考ヘニナッタニ相違ナイ、ソレト共ニ歳入ヲ増サウト云フコトモ御考ヘニナッタニ相違ナイ、鳥獸ノ蕃殖ノ點ハ衆議院ノ修正ノ方ガ都合ガ宜

イト仰シヤル、サウスルト政府ハ始め原案ヲ御出シニナッタハ間違ッテ居ッタノデ、衆議院ガ直シタニ依テ始メテ政府ノ誤ヲ正シタト云フ御考デアアルノデアリマスカ、ソレカラ空ニ御説明ヲ伺ッテモ能ク了解イタシマセスカラ、政府ハ一等ニ付テハ幾ラ歳入ヲ増加スル御積リデアアルカ、二等ニ付テ幾ラ増加スル御積リデアアルカ、三等亦如何、四等亦如何、其増加ノ收入ヲ一應舉ゲテ御説明ニナッテ、然ル後衆議院ノ修正ニ依テ一等二等ガ幾ラ減ズル、職業狩獵者ノ負擔ハ政府原案ヨリモ幾ラ増加シタカト云フコトヲ、數字ニ依テ御説明ヲ願ヒタイ

〔國務大臣男爵山本達雄君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵山本達雄君) 數字ノコトハ政府委員ヨリ説明スルコトニ致シマスカ、趣旨ト致シマシテハ只今申述ベマスル如ク、鳥獸ノ保護ヲ致シマシテ繁殖ヲ圖リタイ、又是マデノ通りニ致シテ置キマス、捕獲ガ激シイ爲メニ段々鳥獸ノ減少ノ憂ガアル、之ヲ保護シタイト云フガ大體ノ趣旨デゴザイマス、而シテソレニ付マシテ茲デ免許稅ヲ上ゲマシテ、其高ハ約百二十萬圓ト云フデアリマス、是ガ始め政府ガ之ヲ提出シマシタル目的ノモノデアリマス、而シテ此度衆議院デ改正イタシマシタル其率ニ依テ見マシテモ、其稅ノ上ニ付マシテ矢張百二十萬圓前後ニ於テ、別段違ッタコトハナイ、ソレカラ又鳥獸ヲ保護スルト云フ目的ニ於テ間違ッタコトハナイデアリマス、只其立方ニ依テ違フデアリマスルカラ、ソレハ政府ニ於テ之ニ同意イタシマシテモ別段趣旨目的ヲ變ジタト云フニアラズシテ、矢張目的ヲ遂ゲル上ニ付テハ別ニ違ヒハナイ、ソレ故ニ同意スルコトニ致シマシタ次第デアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案第二讀會ヲ開クコトニ御異存ゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

〔若槻禮次郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 若槻君ハドウ云フコトデスカ  
○若槻禮次郎君 私ノ質問ニ對シテ、政府委員ガ御答ニナルコトニナッテ居ル等デアアルノニ、其答ガアリマセス中ニ決テ御採リニナルノハ甚ダ其意ヲ得ナイト思フデアリマス、現ニ政府委員ハ立ッテ發言ヲ求メテ居ラレルノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 議長ハ政府委員ノ發言ヲ承ハリマセスカッタカラ

決ヲ採リマシタ、今政府委員ニ答辯イタサセマセウ

○若槻禮次郎君 只今ノ一讀會ハ決テ更ニ御採リニナルノデアリマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 後デ質問ニ對シテ答辯ヲ許サウト思ッテ居リマス

〔政府委員石黒忠篤君演壇ニ登ル〕

○政府委員(石黒忠篤君) 只今ノ御質問ノ一部デアリマシタ狩獵免許稅ノ増額ニ關スル數字ヲ申上ゲマス、原案ニ於キマシテ、一等ノ收入ノ大體ノ見込ガ十五萬圓バカリニナッテ居リマス、次ニ二等ガ五十二萬圓、三等ガ百七十三萬圓、尙ホ原案ニ於キマシテ四等ヲ新タニ認メルト云フ案デアリマシタ故ニ其四等ガ十四萬圓、斯ウ云フ見込ゴザイマス、合計ヲ致シマシテ二百五十六萬圓ノ收入ト云フ見込ゴザイマス、衆議院ノ修正案ニ依リマシテ計算ヲ致シマス、一等ガ九萬八千圓、二等ガ三十五萬圓、三等ガ二十萬圓ト云フコトニナリマシテ、四等ト云フ新タニ階級ヲ認メルト云フコトハ削除イタシマシタデアリマスカラ、是ハ自然無クナリマス、此見込モ合計ヲ致シマスト同ジク二百五十六萬圓ニナッテ、大體ニ於テ増減ガナイ、斯ウ云フ見込ニナッテ居リマス、先程農商務大臣カラ百二十萬圓バカリノ増加收入ニナル、斯ウ言ハレマシタノハ、此二百五十六萬圓ト云フ收入ヲ、大正十年度ノ收入ノ百三十二萬圓ニ比シマシテ、此位ノ増加ニナラウ、斯ウ云フ見込ヲ答ヘラレタノデアリマス

○若槻禮次郎君 私ノ御尋シタノハ今ノ御答辯デハ明瞭セス、總收入ヲ御説明ニナリマシタガ、私ノ御尋シタノハ、總收入デモ宜シウゴザイマスガ、ソレナラバ現在其區別ガ幾ラニナッテ居ルト云フコトヲ仰シヤラスト差額ガ見エナイ、ソレヨリモ寧ロ差額ソノモノヲ直グ直接ニ御話ヲ願ヒタイ、一方ニ於テ增收、免許稅ヲ増シタ爲メニ一等ニ於テ幾ラ殖エルノデアアル、二等ニ於テ幾ラ殖エルノデアアル三等ハ如何、四等ニ於テハ減ズルダラウト思フ、改正法ニ依テ政府ノ原案ニ依リマセバ、之ヲ先ヅ舉ゲテ置カレテ、然ル後衆議院ノヤウニスレバ増加スルモノハドウ云フ工合デ、一等二等三等ハドウナル、其増加スルモノニ付テ政府原案ト衆議院ノ修正トノ比較ヲ伺ヒタイノデアリマス

〔政府委員石黒忠篤君演壇ニ登ル〕

○政府委員(石黒忠篤君) 政府ノ原案ノ收入ト、衆議院ノ修正案ノ收入トノ増減比較ヲ申上ゲト云フ御要求デゴザイマス、ソレヲ申上ゲマス、政府ノ

原案ニ比シテ衆議院ノ修正案ニ依テ見込ヲ立テマスト、一等ニ於テ減ズルコトガ約五萬八千圓ホドニナツテ居リマス、二等ニ於テ減ジマスコトガ十七萬圓バカリニナツテ居リマス、三等ニ於テ増加ヲ致シマスコトガ三十七萬圓ホドニナツテ居リマス、四等ニ於テ、原案ハ四等ヲ見込シテ居リマスガ、衆議院ノ修正案ハ四等ヲ見込シテ居リマセヌ故ニ、原案ヲ見込ミシタ十四萬圓ト云フモノガ全部減ズル譯ニナツテ居リマス

〔仁尾惟茂君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 仁尾君ハ何デスカ、今若槻君ガ政府委員ニ對シテ質問ヲシテ居ラレマスガ、其後デハイケマセヌカ

○仁尾惟茂君 委員ノ一人デアリマスカラ、委員長ノ報告ニ關聯シテ少シ補ッテ置キタイト思ヒマスカラ……

○議長(公爵徳川家達君) 若槻君ニ御著席ヲ請ヒマス、若槻君ニ伺ヒマスガ、今仁尾君ガ委員ノ一人トシテ委員長ノ報告ヲ補ヒタイト云フコトデゴザイマスカ、ソレヲ御聞キニナツテハドウデスカ

○若槻禮次郎君 構ヒマセヌ、ソレヲ聞キマシタ後デ更ニ私ハ質問ヲ致シテモ宜シウゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 仁尾君、甚ダ恐縮デゴザイマスガ、御登壇ノ方ガ若槻君ニ能ク聞エテ宜カラウト思ヒマス

○仁尾惟茂君 チョットデゴザイマスカラ……

○議長(公爵徳川家達君) 御登壇ヲ請ヒマス

〔仁尾惟茂君演壇ニ登ル〕

○仁尾惟茂君 若槻君御質問ノ要旨ノアリマス所ハ、此度衆議院ノ修正ハ所得額ノ多イ者、即チ金持ニ對シテ輕クシテ、下ニ重クシテアルト云フコトガ最モ御質問ノ要點ノヤウニ考ヘマスノデ、是ハ私ハ委員ノ一人トシテ、又委員會ニ於キマシテモ衆議院ノ考ヘテ居ル所、又政府ノ考ヘテ居ル所モ尋ネマシテゴザイマスガ、成程現行ノ稅率ハ衆議院ノ改正稅率ニ對シマシテハ現行ノ稅率カラハ割合ガ増シタ割合ガ少ナイノデアリマス、ケレドモガ其修正案ノ全體カラ見マスレバ、一等ヲ五十圓ニシマシテ、サウシテ二等ハ三十圓、三等ハ十五圓ト、斯ウナツテ居リマスノデ、決シテ上ニ輕クシテ下ニ重イト云フ譯デハゴザイマセヌ、一番低イノハ十五圓、其次ガ三十圓、ソレカラ五十圓、斯ウ云フヤウニ段々所得額ガ多イ者ニ對シテハ相當ノ増額ヲ加ヘテ居

リマス、ソレカラモウ一ツ斯ウ申シマシテモ、或ハ御不満足モアルカモ知レマセヌガ、元來此免許稅ト云フモノハ是ハ他ノ稅法ノ累進稅ナドトハ違ヒマシテ、ドチカト云ヘバ、手數料ノ性質ヲ帶ビタモノデアアル、ドチカト云ヘバ鑑札料トカ、手數料トカ、免許料トカ云フモノデアリマシテ、餘リ此累進ヲセナクテ宜イモノデアアル、ドチカト云ヘバ、ドッチニ近イカト云ヘバ、寧ロ手數料ニ近イモノデアアル、斯ク看做シタニ依リマシテ、ソレデ他ノ稅法ノ如ク餘リ累進ヲ強クセナクテモ、此五十圓、三十圓、十五圓ノ三等分ニ分チマスレバ、相當ニ等差モ立ツテ居リマスルノデゴザイマスカラ、是デ宜シイト私ハ見マシテ、即チ委員會ノ多數モソコニ定メタノデゴザイマス、又收入額ノコトニ付テ委員長ヨリ多額ノ増シノアルヤウニ先刻報告ヲイタシマシテゴザイマスガ、是ハ或部分ニ付テ申シマスレバ、サウ云フ算盤モ出マスルノデゴザイマスガ、併ナガラ是ハ政府ノ見積ツタ所ハ何カト云ヘバ、元一等ニ置クベキ人間ガ凡ソドノ位アルカト云フ、斯ウ云フコトカラ割出シタ所ノモノデアアル、併シソレハ確カナモノデアアルカト云フト、甚ダ不十分デアアル、決シテ確カナト云フ見据ハ付カスト云フヤウニ政府委員モ申シテ居リマス、ソレ故ニ私ハ少々或ハ増スカモ知レヌト思ヒマスケレドモ、先ヅ此元ノ政府ノ案デ少々増減ガアルカモ知レマセヌガ、大シタコトハナイ、是ハ寧ロ多キニ過ギテモ斯ウ見積ツテ置ク方ガ宜カラウト思ヒマシテ、政府委員カラ承リマシテ、少々増減ハアラウト思ヒマシタケレドモ、サウ大シタコトデハナイカラ、ソレシキノコトヲ改メマシテ、豫算ニ關係モアリマスカラ、改メテ出シテモ益ノナイモノデ、ドッチガ増シテモ減ツテモ數十萬ニ止マルコトデゴザイマスカラ、ソレデ殊ニ又是ハ本年初メテ改正ヲシマスルコトデアリマスカラ、必ズ増減モアル、確カナ見積リデハナイト云フコトヲ私ハ認メマシテ、是ハ政府ノ原案ノ儘ノ見積リヲ認メマシタ譯デアリマスカラ、ドウカ其御積リニ願ヒタイト思ヒマス、一言付シテ置キマス

○若槻禮次郎君 仁尾特別委員ノ御贊成ニナツタ理由ハ唯今御説明ニナリマシテ分リマシタ、私ガ政府委員ニ質問シテ居ルコトトチョット事柄ガ違フノデ、政府委員ニ改メテ御尋イタシマスガ、今ハ差額ダケヲ仰シヤッタノデ、ハッキリ分リマセヌ、改メテ御尋シマスガ、一等二等三等四等ト分ツテ政府ノ原案ニ於テ一等ハ幾ラ増加スル見込デアリマスカ、二等三等四等ナドハ幾ラ増加ノ見込デアッタカ、衆議院ノ修正案ニ依テ一等ガ幾ラ増加、二等ガ幾ラ

増加、三等ガ幾ラ増加スルノデア、四等ハ幾ラ減額スルノデア、之ヲ  
擧ゲテ而シテ差額一等ニ付テ幾ラ、政府案ヨリ衆議院ノ修正ニ依テ所謂富豪  
ノ慰ミ半分ニナルモノハ負擔ガ減ズルノデア、二等ガ幾ラ減ズルノデア  
ルカ、而シテ職業的狩獵者ハ幾ラ負擔ガ増スノデア、斯ウハキリト數  
字ヲ擧ゲテ御説明ニナリタイノデアリマス

〔政府委員石黒忠篤君演壇ニ登ル〕

○政府委員(石黒忠篤君) 唯今ノ御尋ハ先程モ申上ゲタヤウニ存ジマス  
ガ、申上ゲ方ガ甚ダ不明瞭デアッタ爲ニ再ビ御尋ヲ戴イタコトト考ヘテ居リ  
マスルガ、或ハ此率ノ、稅率ノコトヲ御尋ニナッタノカト存ジマスルガ、如何  
デゴザイマス

○若槻禮次郎君 稅率ナドハ此所ニチャント修正案ガアリマス、ソレヲ尋  
ルノデアアリマセヌ、歳入ノ見込ニ於テ政府ノ原案ニ於テハ一等カラ四等  
デ各、幾ラ歳入ガ増加スル見込デアッタガ、衆議院ノ修正ニ依テ矢張増スト  
思フノデスガ、衆議院ノ修正ハ過般農商務大臣ハ、百二十萬圓ノ總收入ハ  
衆議院ノ修正モ政府原案ニ依テモ變ハラスト仰シヤッタガ増スデアラウト思  
ヒマス、其増シ方ガ衆議院ノ修正ニ依ルト一等二等ノ方デ少ナクナッテ三等  
ノ方デ大ニ増スデアラウ、ソレガドウナルノデアルト云フコトヲ伺フノデ  
ス、而シテソレヲ差引キ付ケルト差額ガドウナルカト云フコトヲ伺フノデ  
アリマス

〔政府委員石黒忠篤君演壇ニ登ル〕

○政府委員(石黒忠篤君) 御答ヲ致シマス、勿論見込額デゴザイマスルカラ  
正確ニハ申サレマセヌデゴザイマス、原案ニ於キマシテハ一等ノ收入ガ十五  
萬六千圓ノ收入ト見テ居リマス、二等ガ五十二萬六千圓ノ收入ト見テ居リマ  
ス、三等ガ百七十三萬二千圓ノ收入、四等ガ十四萬五千圓ノ收入、斯様ニ見  
テ居リマス、衆議院ノ修正案ニ依リマスル見込ヲ申上ゲマス、一等ガ九萬八  
千圓、二等ガ三十五萬五千圓、三等ガ二十萬八千圓、四等ガ無シ、ソコデ  
原案ト修正案トノ比較ヲ申上ゲマス、一等ガ原案ニ比シテ修正案デ減ジマス  
ル額ガ五萬八千圓、二等デ原案ニ比シテ修正案デ減ジマスル額ガ十七萬一千  
圓、三等デ原案ニ比シテ修正案デ増シマスル額ガ三十七萬五千圓、四等ニ於  
テ原案ニ比シテ修正案ガ減ジマス額ガ、是ハ四等ヲ認メマセヌカラ、全部十  
四萬五千圓ヲ減ジマス見込デゴザイマス

○若槻禮次郎君 是ハ御計算ノ結果デアリマスカラ正シイコトト存ジマス  
ガ、現在一等四十五圓ノ免許料デアアルノデアリマス、ソレデ政府ハ百圓ニ増  
サウ、倍以上ニ増サウトシテ、ソレガ爲ニ十五萬六千圓ノ歳入ヲ得ヤウトシ  
テ御計畫ニナッタ、然ニ衆議院ノ修正デハ五十圓ニ減ズル、半分ニスルノデ  
アリマス、半分ニスルト云フノニ九萬八千圓ノ歳入ガアルト云フノハドウ云  
フ計算デアリマスカ、外ノ方ハ申上ゲマセヌガ、一等ノ計算ノ仕方ガ政府ノ  
原案ニ對シテ半分ニ衆議院デシテ居ルノデア、半分ニシテ居ル政府ノ原案  
デハ五十五圓税金ガ上ガル筈デア、衆議院ノ修正デハ唯五圓上ガルノデア  
ル、大變ナ違ヒデアリマス、ソレガ十五萬圓ト九萬八千圓ノ差ニナルト云フ  
ノハドウ云フ計算デアリマスカ

〔政府委員石黒忠篤君演壇ニ登ル〕

○政府委員(石黒忠篤君) 唯今ノ御尋デゴザイマスガ、一等ダケノコトヲ御  
尋デゴザイマスカラ、一等ダケノコトヲ申上ゲマス、是ハ成程仰セノ通りニ  
原案ニ對シマシテ、衆議院ノ修正ガ稅率ニ於キマシテ半分ニナッテ居リマス、  
從テ政府ノ總收入ハ減ズルヤウニ一見見ラレルノデアリマスガ、併ナガラ  
百圓ニ致シマシタ時ノ免許出願者ノ數ト、之ヲ五十圓ニ致シマシタ時ノ免許  
出願者ノ數トハ多少異ナルモノガアルト考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ  
此見込ヲ致シマスノニ原案ニ於キマシテハ是ガ現今ノ免許出願者ノ數ヨリモ  
多分ニ減ジハシマイカト云フ考ヲ以テ計算ヲ致シテ居リマス、修正案ノ見込  
ヲ計算イタシマスルニ當リマシテハ、現今ノ出願者ノ數ニ大シタ相違ヲ生ジ  
ナイモノト云フ見込計算ヲシテ居リマス、從テ其率ノ半減ヲ致シマシタト  
云フ結果ガ、直チニ其比例デ以テ收入ノ方ニ影響ヲスルコトハナカラウ、斯  
ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○若槻禮次郎君 現行ノ稅率ハ三等ガ五圓デア、此五圓ノ中ニハ政府デハ  
職業トシテ生計ノ爲ニ狩獵ヲ營ンデ居ルノヲドレダケ御覽ニナッテ居ルカ存  
ジマセヌガ、二等ノ方デ衆議院ノ修正ニ依レバ政府ノ原案ニ對シテ二十  
二萬圓程減ジテ居ルノデアリマス、其二十二萬圓減ジタダケハ總テ此三等ノ  
モノニ負擔ガ増サヤウニナルノデア、衆議院ノ修正ニ依レバ、而シテ其衆  
議院ノ修正ニ依ルト重モノ負擔スルモノガ……現行デ三圓ノモノガ、主トシ  
テ狩獵ヲ以テ生計ヲ立テテ居ルモノハ、政府ノ原案デハ五圓デア、ソレヲ十  
五圓ニ増サレテ補ヒガツクト云フコトハ、ザット勘定イタシマスト一等二等

ニ於テ衆議院ガ負擔ヲ減ジタモノハ殆ド總テ狩獵ニ依テ生計ヲ立テテ居ル者ノ負擔ニ増シタヤウニ認メラレマスガ、政府モソレヲ御認メニナツテ居ルノデアリマスカ

〔政府委員田中隆三君演壇ニ登ル〕

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、サウデハゴザイマセヌ、主トシテ狩獵ニ依テ生計ヲ立ツル者ト云フコトハ甚ダ取調ベ惡ウゴザイマスケレドモ、昔職獵ト云フ制度ノ設ケラレマシタ時分ノ免狀數、又其後農商務省ヨリシテ各地方廳ニ對シテ試ニ免許ヲ與ヘタモノノ中ノ、所謂主トシテソレニ依テ生計ヲ立ツル者ト然ラザル者ノ區別ヲ取ツテ見タコトガアル、ソレニ依テ見マスルト結局スル所ニ千人内外デアリマス、是ハ主トシテ此職獵ニ依テ……狩獵ニ依テ生計ヲ立ツル者ト云フモノハ二千内外デ、極メテ少數デアリマス、此所ニアリマスル三等ト云フ政府カラ出シマシタ原案ニ依ル三等ト云フモノニ屬スル者モ十九萬人カラアルノデ、矢張原案ノ政府案ニゴザイマス、十五圓ト云フ部類ニ屬スル者ハ狩獵者ノ中ノ大多數デゴザイマス、但シ其只今申上ゲマシタ二千人内外ノ所謂主トシテ狩獵ニ依テ云々ト云フ者モ、地方ノ事情ニ明ルイ方ニ依テ聞イテ見マスルト、一年ヲ通ジテ僅ノ期間ニ狩獵シテ、ソレノミニ依テ生計ヲ立テテ居ルト云フコトガ果シテ事實ニ適合スルヤ否ヤ、甚ダ疑ハシイ點ガアル、ソレデ今日デハ或ハ遊獵者ノ案内等ヲシテ、大變ナ報酬ヲ受ケテ居ルト云フヤウナ者ヲ、或ハ地方廳デハ主トシテ狩獵ニ依テ生計ヲ立テテ居ル中ニ入レテ居ルマイカト云フヤウナ疑問モアル譯デアリマス、併ナガラ山間僻地ニ至リマスレバ、無論其生計ノ源ノ主ナル部分ヲ狩獵ノミニ依テシテ居ルト云フ者ハナイトハ申サレヌ、相當アルト思ヒマスガ、只今迄取調ベマシタ所ニ依ルト、今申上ル通り兎モ角モ二千人内外ノモノデアラウカト思ハレマス、三等ノ十五萬圓ト云フノハ、政府ノ原案ノ此度ノ衆議院ノ修正トニ依テ非常ナ負擔ノ變更ヲ來タシタトハ認メラレマセヌノデゴザイマス

〔政府委員田中隆三君演壇ニ登ル〕

○若槻禮次郎君 三等ハ十九萬人ト仰シヤルカ、唯ノ九萬ト仰シヤルカ  
○政府委員(田中隆三君) 十九萬人ト心得テ居リマス  
○若槻禮次郎君 三等ノ總體ガ十九萬人カ殆ド二十萬人アル、其中デ主トシテ狩獵ヲ以テ生計ヲ立テテ居ル者ガ僅カニ二千人デアアル、百分ノ一デアリマ

ス、之ニ向ツテ増稅ヲシテ見タ所ガ其收入ハ只今田中次官ノ述ベラレル通り、大キナモノデナイト云フコトデアリマス、收入ニハ各別響カヌケレドモ、併ナガラ其人個人ニ取ツテハ五圓ノ稅金ガ十五圓ニナルト云フト、三倍ニナルト云フコトハ非常ナモノデアリマス、傍ラヤツテ居ルト仰シヤルケレドモ、狩獵ヲ傍ラニシテ狩獵ヲ營ンデ居ルト云フヤウナモノハ、大體云ヘバ地方ノ農村ニ於ケル寧ロ中以下ト云ヒタイケレドモ、細民ニ屬スル部類デアラウト思ヒマス、其稅金ガ五圓デアアルモノガ政府モソレハ必要デアルトシテ五圓ト云フ原案ヲ出シテ置キナガラ之ヲ衆議院ガ之ヲ三倍ニシヤウ、ソレモ三割掛ケルトカニ割掛ケルト云フナラバマダシモデアリマスガ、三倍ニシテ居リマス、五圓ノ稅金ヲ十五圓ニシテ居ルノデアアル、ソレデ政府ノ收入ニ大シテ響クト云フコトハアリマセヌ、二千人ニ十五圓ヲ掛ケタ所デ三萬圓デアリマス、總額三萬圓取レル取レヌト云フコトハ、大キナ政府ノ歲入デハ大シタモノデハナイノデアアル、而シテ職業トシテ狩獵ヲ營ンデ居ル者ガ五圓ノ稅金ニナツテ居ルモノヲ十五圓ニシテ納メナケレバナラヌト云フコトハ大變ナモノデアアル、之ヲ容易ニ御贊成ニナツタノハドウ云フ譯デアリマスカ

〔政府委員田中隆三君演壇ニ登ル〕

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、私ノ言葉ガ足りマセヌノデ御懸念ニナルヤウデアリマスガ、十五圓ニ上ツタト云フコトハ衆議院ノ修正デゴザイマセヌ、原案デモ矢張り只今申上ゲタ大多數ハ十五圓ニ上ゲテアルノデアリマス、此ノ原案ニアリマスノハ一等二等ト云フモノヲ除イテ其他ノ者ハ總テ三等デ十五圓ニナツテ居ルノデアリマスカラ、衆議院ノ修正ニ依テ變リマシタノハ、其主トシテ狩獵ニ依テ云々ト云フ少數ノ人ダケガ矢張十五圓ノ中ニ線上ゲラレタト云フノニ過ギマセヌ、但シ政府ニ於テハ現行五圓デ濟ンデ居ルモノヲ十五圓ニ上ゲルト云フ政府案ニ付テ御議論アリマスコトデアリマスレバ、ソレハ別問題デアリマス、併シ衆議院ニ提出シマシタ政府ノ原案モ一等二等ヲ除キマシタ、其他ノ大多數ノ者ハ十五圓デアルト云フコトダケハ事實デアリマスカラ、此衆議院ノ修正ニ依テ云々ト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、其點ダケハ混同ノナイヤウニ御願ヒ申上ゲマス、尙ホ此際ニ於テ御參考迄ニ申上ゲテ置キマスガ、此度ノ法案ハ矢張狩獵者ノ餘リニ増加イタシマシテ、自然其結果濫獲ニ陥リ、鳥獸ノ減少ヲ來スト云フコトヲ阻止イタシタイト云フ意味ヲ持ツテ居ルノデアリマス、而シテ只今申上ゲマシタ此三等ノ免

狀ニ屬スル人、是ハ非常ナ數デアアルノデアアル、大正七年ニ此矢張免許稅ヲ幾分増額イタシマシタケレドモ、ソレニモ拘ラズ大正八年ニ至リマシテハ、三萬七千人ト云フ前年ニ比シテノ狩獵者數ガ殖エテ居リマス、又九年ニ至リマシテ更ニ四萬九千人ト云フ殆ド五萬人ニ近イ人ガ殖エテ居リマス、此三等階級ニ屬スル人ガ非常ニ殖エマシテ、其結果鳥獸ノ數ニ激減ヲ來スト云フ事實モアルノデアリマスカラ、此三等階級ノ者ニハドウシテモ現在ヨリハヨリ多クノ稅ヲ當嵌メマシテ、サウシテ此鳥獸保護ノ目的ヲ達成イタシタイト云フ政府原案ノ矢張趣旨デアアルノデアリマス、ソレ故ニ是等階級ノ者ハ現在ノ五圓ヲ三倍ニシテ十五圓ニ致シテ居リマスガ、上ノ方ノ五十圓百圓ト云フモノハ二倍チヨット餘ニナツテ居ルダケデアリマシテ、三倍迄ニ至ツテ居リマセヌノデアリマス、衆議院ノ修正ト原案トハ程度ノ差ハアリマスガ、主義ト致シテ居リマシタコトハ、矢張同ジヤウニ一貫シテ居リマシヤウニ考ヘマスノデゴザイマス

○若槻禮次郎君 私ハチットモ誤解ハシテ居ラヌノデアリマス、誤解ヲ御解キニナル必要ハナイノデアリマス、初カラチヤント申上ゲテ居ル、三等ハ農商務次官ハ十九萬人デアアルト云フ、而シテ四等ハ二千人ニナツテ居リマス、政府ノ原案ニ付テハ、其二千人ニ付テ私ハ申上ゲテ居ルノデチットモ誤解モ何モナイ、今ノ御説明ニ依ルト云フト元カラ十五圓ニナツテ居ルト仰シヤルガ、此政府ノ原案ヲ能ク御覽ヲ願ヒタイ、横ノ方ニ棒ヲ引イテルノガ四等、主トシテ狩獵ヲ以テ生計ヲ立ツル者五圓ト書イテ棒ガ引イテアル、其事ヲ私ハ言ウテ居ルノデアリマス、ソレガ農商務次官ハ二千人ダト仰シヤル、二千人位ノモノナラバ十五圓取ツタ所デ二萬圓デアアル、五圓取ツタ所ガ一萬圓デアアル、政府ノ收入ニ對シテハ二萬シカ差ガナイノデアアル、二萬圓ヲ政府ガ歳入ヲ増サナケレバナラヌト云フコトガ今日ノ歳計ノ上デ必要ハナイデナカラウカ、サウシテ一方カラ云フト、是ガ爲ニ生計ヲ立テテ居ルモノハ五圓ノ税金ガ十五圓ニナルト云フコトハ非常ナ負擔デアアル、コンナ大キナ増稅ヲ致シテ居ルノデアアルガ、衆議院案ニ容易ニ御同意ニナツタノハドウ云フノデアリマスカ、農商務次官ノ御説明ハ何ダカ今狩獵ヲスル者ガ多クテ濫獲ニナルカラ、ソレガ爲ニ制限スル爲ニヤルノダト云フ御説明ノヤウデアアルガ、ソレナラ何故斯ウ云フコトヲ原案ニ設ケナサツタカ、サッキノ政府ノ發案ハ違ツテ居リハシナイカ、衆議院ノ修正ニ依テ誤ヲ發見シタト仰シヤッタノデアアルカ、ソレヲ御尋シタ

ケレドモ、農商務大臣ハ何等御答辯ハナイ、誤リマシタ、衆議院ノ修正ハ如何ニモ其點ハ宜イト仰シヤル(聽取シ難シ)私共ソレニ承服ハ出來ナイ、僅カ二千人クラキガ澤山ノ鳥獸ヲ捕ツタ所ガ全國ニ大シタモノデハナイ、一方ニハ十九萬人カラ居ル、此關係ニ於テ容易ニ職業的ナ狩獵者ニ向ツテ三倍ノ増稅ヲナサル必要ガドコニアルカト云フコトヲ御尋スルノデス、誤解モ何モアリマセヌカラ、誤解ノ説明ナゾハ要リマセヌ、政府ガ御同意ニナツタ理由ヲ承リタイ

〔政府委員田中隆三君演壇ニ登ル〕

○政府委員(田中隆三君) 主トシテ狩獵スル者ノミニ付テノ御尋デアッタトスレバ、私ノ申上ゲタコトハ誤ツテ居リマス、アナタニ誤解ガアルト思ヒマセヌ、其點ハ訂正イタシテ置キマス、ソレカラ衆議院ニ於テ主トシテ狩獵ヲ以テ生計ヲ立テタル者ト云フコトヲ削リマシタノハ、理論上ソレガ正シイ區別カモ知ラヌケレドモ、實際ノ適用ノ上ニ於テ、其區別ヲ立テルコトハ非常ニムヅカシイ、ソレデアアルカラシテ、之ヲ置クコトハ却テ其ノ主トシテ狩獵ヲ爲スト云フ方ノ理窟ニ隱レテ、脱稅者ト申シマセウカ、兎モ角モ外ノ級ニ屬スル者モ、其三等ニ屬シナケレバナラヌ者モ四等ノ免狀ヲ持ツテ居ルト云フコトハ、ドウモ其流レル虞ガアル、現ニ昔職獵ト云フ制度ノアツタ時モ、所謂職獵ト云フコトハ矢張ソレハ職業トシテ主トシテソレニ依テ生計ヲ立テタル意味デアッタラウケレドモ、實行上區別ガ付カヌ爲ニ非常ニ困難ヲシタ、矢張り今後モ同ジヤウナ轍ヲ履ムヤウナコトニナル惧ガアルカラシテ、之ヲ廢メタイト云フ意見デゴザイマシテ、其意味ニ於テハ相當理由アルコトト認メマシテ同意ヲ致シタノデアリマス

○若槻禮次郎君 先程カラノ御問答ニ依リマシテ政府ノ御趣意ノアル所ハ、了解ヲ致サヌノデアリマス、併ナガラ此時間ノ少イ時ニ同ジコトヲ繰返シテ應答シテ居ッタトコロガ、却テ時間ヲ費スダケデアアルカト思ヒマスカラ私ハ質問ハ止メマスガ、是ノ採決ヲナサル時ニ於テハ私ハ意見ヲ述べタイト思ヒマス

〔子爵西大路吉光君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) チヨット御待チ下サイ

〔湯淺倉平君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 少々御待チ下サイ……湯淺君ハドウ云フコトデア

リマスカ

○湯淺倉平君 政府委員ノ答辯ガ非常ニ間違ッテ居ルト思ヒマスカラ、其點ヲ  
チヨット確メタイ、簡單デアリマス

○議長(公爵徳川家達君) チヨット御待チ下サイ、只今ノ若槻君ト政府委員ト  
ノ質疑應答ハ……一讀會ニ於ケル若槻君ノ質疑應答ハ、政府委員ノ發言ノ要  
求ヲ致サレタ時ニ其聲ガ如何ニモ小サカッタ爲ニ、議長ノ耳ニ止リマセヌデゴ  
ザイマシタガ故ニ、最早答辯ハナイト心得マシテ、二讀會ニ移スノ決ヲ採リ  
マシタノデゴザイマス、二讀會ニ移スト云フコトハモウ決定シテ居リマス、  
其後ノ質疑應答ハ將來ノ例トハ致シ兼ホマスカラ、念ノ爲メ此際申添ヘテ置  
キマス

〔若槻禮次郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 若槻君ハ……

○若槻禮次郎君 議事進行ニ付テ御尋ヲ申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 宜シウゴザイマス

○若槻禮次郎君 只今ノ御説明ノコトハ、是ハ議長カラ仰セニナリマスレバ、  
私共議員トシテハ已ムヲ得ナイトハ存ジマスガ、如何ニモ私共ハ本案ノ審議  
ヲ盡サナイ中ニ、容易ニ二讀會ニ移シ過ギタト思フ、後ノ應答ヲ御聞キニナッ  
テモ政府ガ此本案ニ對スル御考ナルモノニハ確信モ何モナイ、一旦本案ヲ出  
シテ半分クラキニ稅率ヲ減ゼラレテソレデモ宜シイ、負擔ヲ細民ニ移シテソ  
レデモ宜シイ、ソレガ逆ニ二百二十萬圓許リ増稅ノ問題デアリマス、斯様ナ重  
大ナ問題ニ付テ應答ガ盡テ居ナイ中ニ、政府委員ノ發言ヲ求メテ居ラレルニ、  
直チニ二讀會ニ移シテシマハレテ、ドウシテ議員ハ相當ノ意見ヲ立テルコト  
ガ出來ルノデアリマスカ、其意味ニ於テ私共ハ甚ダ此一讀會カラ二讀會ニ移  
サレタ經過ニ付テハ不滿ヲ懷イテ居ル、而モ又私ガ今マデ質問ヲ致シタコト  
ハ前例ニハセナイトシテ、誠ニ何ダカ政府ト私ト應答ヲシタコトハ水ニ流レ  
ル如ク聞エテ、甚ダ遺憾ニ思フデアリマス、此應答ハ水ニ流レナイトハ存  
ジマスレドモ、或ハ前例ニハ出來ナイ、今後アア云フコトハ出來ナイ、サウ  
ナリマストマダ議員ニハ質問ヲシタクテモ、ヒヨット二讀會ニ移サレテ審議ヲ  
盡サスト云フ惧ガ起ル、ソレ故ニ私ノ質問ガ前例ニナリマセヌナラバ、ドウ  
ゾ質疑ヲ十分ニ盡サヌ中ニ二讀會ニ移スト云フコトモ、前例ニナラナイヤウ  
ニ私ハ御願ヒイタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 若槻君ノ只今ノ御注意ノ點ハ議長ニ於テ謹ンデ拜  
承イタシマシタ、將來斯ノ如キコトノナイヤウニ注意イタシマス、而シテ第  
二讀會ニ移リマシテ後ニ、第二讀會ヲ直チニ開クト云フ説ガ可決セラレマシ  
テモ、其後ニ質疑ハ自由ニ出來ルコトト考ヘテ居リマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存アリマセヌ  
カ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、湯淺倉平君ハ——此際發  
言ヲ許シマス

○湯淺倉平君 私ハ極メテ簡單ナ事柄デゴザイマスガ、若槻君ト政府委員ト  
ノ質問應答ヲ拜聽イタシテ居リマス、如何ニモ計數ノ上ニ非常ナ誤謬ガア  
ルカノヤウナ疑ヲ起シタノデアリマス、ソレハ石黒政府委員ノ御答辯ニ依リ  
マス、四等即チ主トシテ狩獵ヲ以テ生計ヲ立テルモノノ免許稅ガ十四萬五  
千圓ト云フ御見込デアアルサウデゴザイマス、然ニ田中農商務次官ノ御答辯ヲ  
伺ヒマスト四等ニ屬スルモノハ、其數僅ニ二千人デアルト云フコトデアリマ  
ス、若シ二千人ナリト致シマスレバ、原案ハ一人ガ五圓デゴザリマスルカラ  
確カニ一萬圓ノ歲入ノ見込デアアルベキ筈デアルト思フ、又石黒政府委員ノ御  
答辯ニ從ヒマスルト、四等ニ屬スル者ガ二萬九千人アル筈デアルト思フ、次  
ニ又三等ニ屬スル者ガ田中農商務次官ノ御説明ニ依リマスルト、十九萬人程  
アルト云フコトデアリマス、若シ十九萬人アルト致シマスルト、三等ノ稅率  
ガ十五圓デアリマスルカラ、二百八十五萬圓ノ歲入ガ原案ニ見積ラルベキ筈  
デアルト思フ、然ニ石黒政府委員ノ御説明ニ依リマスルト、百七十三萬ノ見  
込ニナツテ居ルヤウデアリマス、左様ニ致シマスルト、三等ニ於テ百二十萬以  
上ノ開キガアルノデアリマス、之ガ農商務次官ノ御答辯ト石黒政府委員ノ御  
答辯トノ間ガ斯様ニ相違ガアルノデアリマス、是ニ於テカ本員ハ其何レノ御  
説明ガ事實デアアルカト云フコトヲ承知イタシタイノデゴザイマス

〔政府委員田中隆三君演壇ニ登ル〕

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、其三等ノ數ニ於テノ計算ハ、  
湯淺君ノ仰シヤル通りニナラナイノハ、此度増稅ヲ致シマスカラ、ソレガ爲

ニ約三割内外ノ人ガ減ルモノト見テ收入ヲ計算シテ居リマスカラ、ソレハ足リナクナルノデアリマス、其十九萬人全體ハ今日ノ通りニ矢張十五圓ヲ納メテ狩獵者ニナルトハ思ヒマセヌノデ、ソレヲ三割減ジテ計算シタカラ、ソレニ依テ計算ガ合ハナクナル、ソレカラ先程二千人内外ノ人ガ此前ニ取調ベタ結果ニ依レバ主トシテ狩獵スル者デアルト云フ、各地方長官カラノ農商務省へ報告ガアルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、而シテ此度ノ法律案ニ付テ政府ガ其收入豫算ヲ立テマシタトキニハ、收入ニ間違ガアツテハイカスト思ヒマシテ、大丈夫ナ計算ノ下ニ所謂狩獵ノミニ依テ生計ヲ營ム者ノミナラズ、狩獵ノ外或ハ炭ヲ燒イテ居ルトカ、畑ヲ耕シテ居ルトカ、所謂副業トシテ居ルモノモ合セテ皆此四等ノ方ノ人數ニ入レテ豫算ヲ立テタノデアリマス、然ニ衆議院ニ於キマシテハ主トシテ狩獵スルト云フコトハ、狩獵ノミニ依テ生計ヲ立ツル者ト解釋シナケレバナラス、況ヤ副業トシテ居ル者ヲ、之ニ入レルト云フコトハ、益々此法律ガ濫ニ陥ル虞ガアルカラシテ、此コトハ細則其他ニ於テ嚴重ナ區別ヲ立テ、所謂主トシテ狩獵スルト云フコトハ、狩獵ノミニ依テ殆ドソレガ生活ノ根本ニナルヤウナ者ノミニ限定シテ貰ハナケレバナラヌト云フ特別ナ希望條件ガアツタノデゴザイマス、一體私ノ申上ゲタ二千人内外ト申スノハ、所謂ソレノミニ依テ、ソレヲ根本的生活トシテ居ル者ノコトヲ申上ゲタノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 此際全部ヲ問題ニ供シマス、若槻君ニ伺ヒマスガ……御著席ヲ乞ヒマス……ドノ箇條ニ付テ御意見ヲ御述べニナルノデスカ、全部ニ付テデスカ

○若槻禮次郎君 私ハ第一讀會ノ際ニ意見ヲ述べタカッタノデアリマスガ、モウ一讀會ヲ經過イタシマシタノデアリマスカラ第三讀會ノ時ニ意見ヲ述べマス

○議長(公爵徳川家達君) 然ラバ二讀會デハ御發言ナイモノト見テ宜シウゴザイマスカ

○若槻禮次郎君 エ、

○議長(公爵徳川家達君) 原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○大山綱昌君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直ニ本案ノ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 若槻禮次郎君

○若槻禮次郎君 此法案ハ唯今政府ノ御説明ヲ伺ヒマスト云フト、百二十萬圓ノ増稅案デアアルノデアリマス、其増稅ト云フ趣旨ハ單ニ歳入ヲ増スダケデハナイヤウデアリマシテ、鳥獸ノ保護ナドト云フコトモ加ツテ居ルヤウナコトデアリマスガ、兎ニ角増稅案デアリマス、其増稅案ガ本議場ニ提出サレマシタノハ一昨日デゴザイマス、而モ是ハ我々ハ文書函ニ於テ受取ッタノデモ何デモナイ、議場ニ於テ配布ヲ受ケテ、日程ヲ變更シテ、之ガ議事ニ上ツテ、而シテ委員會ヲ開カレテ、唯今委員長ノ報告ヲ受ケルト云フト、豫算關係ノ法律案デアル故ニ、審査精査ノ時間ガナケレドモ止ムヲ得ズ、斯ウ決メタト云フ御報告デアリマス、是ガ私ハ最モ遺憾トスル所デアアル、兎ニ角一ツノ國民ノ負擔スル稅、實質ハ稅デハアリマスマイ、免許稅デアリマセウガ、兎ニ角免許稅トシテ名ヅケテ居ッテ均シク増稅案デアアル、百三十萬圓ノ増稅案ヲ提出サルルノニ、議場デ突然本人ニ渡サレテ日程ヲ變更セラレテ議ニ上セラレテ、サウシテ單ニ一日二日間ニ再ビ審議ニ上リ、而シテ委員長ハ豫算ニ關係シテ居ルガ爲ニ、精査スルコトガ出来ナカッタト言ハレテ居ル、豫算ニ關係シテ居ラウガ居ルマイガ、實質ニ付テ議案ト云フモノハ審査シナケレバナラヌモノデアルト思ヒマスガ、豫算ニ關係シテ居ルカラト云ウテ百二十萬圓ノ増稅案ガ精査ヲ經ズシテ茲ニ付議セラレ、而シテ質疑ヲスレバ質疑ヲ盡スコトガ出来ヌト云フヤウナ話デ、斯様ナコトガ可決サレルト云フコトハ私ハ是ハ遺憾千萬ノコトデアアルト存ジマス、茲ニハ唯遺憾ノ意ヲ表シテ置クダケデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存アリマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 此際暫時假議長ヲ煩ハシマシテ、蜂須賀侯爵ニ議長席ニ御出ヲ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナシト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス

〔假議長侯爵蜂須賀正詔君議長席ニ著ク〕

○假議長(侯爵蜂須賀正詔君) 唯今徳川議長ノ御指名ニ依リマシテ此席ニ著キマス、甚ダ初テノコトデモアリ未熟デモアリマスカラ、何卒諸君ノ御同情且ツ御援助ヲ單ニ希ヒマス

○假議長(侯爵蜂須賀正詔君) 議事日程第五、第六、第七ヲ束ネテ問題ニ供シタイト考ヘマス、御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○假議長(侯爵蜂須賀正詔君) ソレデハ連ネテ問題ニ供シマス、第五、大正十一年度歳入歳出總豫算案並大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算案、第六、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件、第七、臨時軍事費豫算追加案、第一號、會議、委員長報告

一大正十一年度歳入歳出總豫算案

一大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算案

一豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一臨時軍事費豫算追加案(第一號)

右衆議院ヨリ送付シタル各案ヲ審査シ總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正十一年三月二十二日

豫算委員長

子爵前田 利定

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵前田利定君演壇ニ登ル〕

○子爵前田利定君 唯今日程ニ上ッテ居リマスル豫算各案ニ付マシテノ豫算委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、先ヅ便宜上結果ヨリ先キニ申上ゲマス、去ル三月二十二日ニ於キマシテ豫算委員會ハ、右ノ豫算各案ニ對シマシテ些ノ削減修正ナク、全然衆議院議決ノ通りニ可決ニ相成リマシタ、此際大正十一年度ノ豫算ノ梗概ヲ御參考ノ爲ニ申上ゲタイト思ヒマス、大藏大臣ノ説明ニ依リマスルト云フト、世界財界ノ大勢ハ歐洲戰爭ノ瘡痕未ダ癒ズシテ、獨逸賠償金ノ支拂ノ問題、又歐洲經濟ノ復興ノ問題、聯合國間ノ負債ノ整備ノ問題、是等ノ諸問題ガ未ダ具體的ニ運ビマセヌガ爲ニ、國ト國

トノ間ニ於ケル取引モ大ニ不安ヲ感ジテ居ル次第アリマス、從ヒマシテ一般財界ニ惡イ影響ヲ惹起シテ居ルノデアリマス、之ニ依リマシテ我が財界モ其影響ヲ受ケテ居ルコト云フ有様デアリマシテ、甚ダ不安ノ状態デアルノデアリマス、爲ニ大正十一年度ノ歳入モ政府ノ見込ニ依リマスルト云フト、減額ノ狀況ニアルト申サレテ居リマス、即チ所得稅印紙收入、郵便電話ノ諸收入ハ減額スル趣デアリマス、是等ノコトニ鑑ミラレマシテ、大正十一年度ノ豫算編成ニ當リマシテハ、政費ノ膨脹ヲ抑制シテ節約ニ努メ、緊急差置キ難イコトノ外ハ、總テ既定ノ計畫ヲ遂行スルニ足ルダケノ計數ヲ立テタト云フコトデアリマス、成程豫算ノ各案ヲ通覽イタシテ見マスト、歳入歳出總額各、十四億六千六百萬圓デアリマシテ、之ヲ前年度ニ比シマスト云フト一億一千八百萬圓ノ減ニナツテ居ルノデアリマス、歳入ノ一般ヲ申上ゲマスレバ營業稅、砂糖消費稅、織物消費稅、煙草……煙草ハ間違ヒマシタ、專賣局益金森林收入等ニ於テハ前年度ニ比シテ増加イタシテ居リマスケレドモ、所得稅ノ如キハ著シク減額サレテ居リマシテ、其計數ハ六千四百萬圓程減ズルノデアリマス、又歳出ノ方面ヲ見マスト云フト、今申上ゲタル如クニ緊急差置キ難イモノノ外ハ總テ差控ヘラレテ居ルノデアリマシテ、著シキ巨額ナル所ノ新經費ハ見出サナイノデアリマス、國防ノ充實ニ付マシテハ、此軍備制限ノ國際協約ガ未ダ確立シテ居リマセヌガ爲ニ、暫ク現狀ノ計畫ヲ遂行スルダケノ費用ガ見積ラレテ居ルノデアリマス、無論物價騰貴ニ伴フ所ノ計數モ差加ヘラレテ出來テ居ルノデゴザイマス、公債政策ノ方ハ如何ト申シマスト云フト、是モ政府ノ説明スル所ニ依リマスト、公債ノ募集ト金融市場トノ間ガ圓滿ニ相成ルヤウニ又將來ノ財政ノ必要上一時ニ巨額ノ償還ヲシナイデモ宜イヤウニ償還ノ期限ヲ長クシテ募集スルト云フ目論見デアルヤウデアリマス、本年度ニ於キマスル新規ノ募集額ハ一億七千六百萬圓デアリマシテ、昨年度ニ比ベマスレバ六百萬圓ノ減デアリマス、又臨時軍事費ニ付マシテハ、是モ昨年度ニ比ベルト減額デアリマシテ本年度ハ七千五百萬圓デアリマス、前年度ニ比シマシテ五百萬圓減ニナツテ居ルノデアリマス、左様ナ次第デアリマシテ一般ヲ通ジマシテ、大正十一年度ノ豫算ハ緊縮サレテ居ルノデアリマス、尙此詳細ナルコトハ既ニ諸君ガ御熟知ノコトデアラウト考ヘマスルガ故ニ、此以上ハ省略スルコトニ致シマス、是ヨリ豫算委員會ノ經過ヲ申上ゲタイト思ヒマス、豫算ノ各案ヲ豫算委員會ニ御付託ニナリマシタノハ二月ノ十八

日デアリマス、十九日ハ日曜デアリマスルガ故ニ二月ノ二十日ヲ第一回ト致シマシテ、三月ノ十五日ニ至ル迄、實ニ十九回總會ヲ連續シテ開イタノデアリマス、私ハ斯ヤウニ考ヘマシタ、昨年ノ四十四回帝國議會ニ於キマシテ、豫算委員會ヲ開キマスルコトガ十七回デアリマス、是ハ實ニ貴族院始ツテ以來「レコード」ト思ウテ居ッタノデアリマス、然ニ今年ハソレヲ超過スルコトニ回デアリマス、日數ノ上カラ申シマシテモ、最初本議會ニ於キマシテ御許シテ得マシタ二十一日ノ外ニ、實ニ二十二日ノ延長ヲ致シタ次第デアリマス、而シテ此總會ノ間ニ於キマシテハ、全ク質問應答ヲ以テ填メラレタノデアリマス、十六日ヨリ二十日ノ午前ニ互リマシテ分科會ニ於キマシテ、ソレゾレ擔當分科ニ於テ豫算ノ各案ヲ審議サレタノデアリマス、デ二十日ノ午後並ニ二十二日ノ午前午後ニ互リマシテ、終結ノ豫算委員會ヲ開キマシテ、其結果前陳ノ如クニ各案共ニ可決相成ッタ次第デアリマス、豫算委員會ヲ最初開クニ當リマシテ、質問者ノ通告ガ五十名ゴザイマシタ、ソレニ鑑ミマシテ、成ベク議事ノ進行ト便宜ヲ多カラシムル爲ニ、質問ヲ事項別ニ致シマシタ、第一ハ外交ノ部門デアリマス、之ニハ華府會議及ビ之ニ關聯イタシマシタル所ノ軍縮ノ問題、防備制限ノ問題ヲ附加イタシマシタ、第二ノ部門ニ於キマシテハ内政デアリマシテ、之ニハ綱紀肅正ニ關スル特殊ノ質問ノ集中スルヤウニ設ケタノデアリマス、第三ハ財政デアリマス、第四ガ文政デアリマス、最初文政ニハ昇格豫算ニ對スル所ノ質問「デー」ヲ設ケテアッタノデアリマス、然ル所昇格ニ關シマスル追加豫算ガ我々ノ期待ニ反シマシテ、意外ニ遅レタノデアリマス、衆議院ノ方ニ政府カラ提出セラレマシタノハ三月六日ノ頃ト承知シテ居ルノデアリマス、是等ノ狀況ニ鑑ミマシテ、此第四ノ文政ノ中カラ昇格「デー」ヲ除キマシテ、是ハ昇格豫算ヲ審議スル時ニ致スト云フコトヲ除去イタシタノデアリマス、第五ガ軍事デアリマシテ第六ガ産業、次ハ交通、通信、鐵道、次ハ本土以外ノ領土及ビ管理地デアリマス、即チ朝鮮臺灣樺太南洋關東州、是等ニ關スル所ノ部門デアリマス、而シテ此中デモ一番質問ノ多クゴザイマシタノハ第一ノ外交ノ部門デゴザイマシテ、去ル二月ノ二十日ヨリ二月ノ二十四日迄總會ヲ開キマスコト五回アリマシテ、此五回トモ外交ノ部門ノ質問ニ終ッタノデアリマス、然ニ内政ニ移リマシテ綱紀肅正問題ニ移リマスヤ、即チ二月二十四日カラ三月十一日ニ互ツテ總會ヲ開クコト、之ガ爲ニ總會ヲ開クコト十回ニ及ンダノデアリマス、此間ニ於キマシテ秘密會ヲ開

イタコトモゴザイマス、其秘密會ノコトヨリシテ委員會ニ大波瀾ガ起ッタコトモアリマス、是等ノコトニ付キマシテハ、諸君ハ既ニ速記録ニ就キ又豫算委員ノ諸氏ヨリソレゾレ御傳聞ニナッタコトト考ヘマスカラ、此點ハ省略イタシマス、又其他時弊ニ的中セル所ノ質問、内外ノ政治ニ互リマシテ其要諦ニ付テノ質問應答等ガ數多クアリマシタケレドモ、會期モ切迫ノ際デアリマスルシ、既ニ速記録モソレゾレ配付濟ニナツテ居ルコトデアリマスカラ、ソレ等ノコトハ速記録ニ付テ御覽ヲ願ヒタイコトニ御許シテ得タイト思フノデアリマス、綱紀肅正ニ關シマスル質問ノ日時ノ中ニ、二月二十四日ヨリ三月八日マデハ殊ニ險惡ヲ極メタノデアリマス、三月ノ七日八日頃ニハ最モ白熱化シタノデアリマスルガ、其頃起リマシタル所ノ嵐ノ後ハ、誠ニ好晴ニナリマシテ、議事ノ進行モ誠ニ平和ニ進ンダノデアリマス、茲ニ特ニ諸君ニ御紹介ヲ申上ゲタイコトハ、華盛頓會議ニ帝國ノ全權トシテ御出張ニナリマシタル所ノ海軍大臣ガ、御歸朝早々公私ノ御繁多中ヲ願ミラレマセズ、豫算委員會ニ御出席ニナツタコトハ、豫算委員ノ一同ノ大ニ喜ンダ所デアリマス、殊ニ華府會議ノ模様、軍縮防備ノ問題等ニ付マシテ、他ノ大臣政府委員等ノ間ニ無論質問應答モ數多クアッタノデアリマスカラ、何分ニモ隔靴搔痒ノ感ガアッタノデアリマス、然ニ親シク全權ヨリ質問ニ對スル答辯ヲ得ラレマシタト云フコトハ、豫算委員會ニ於キマシテハ誠ニ了解ヲ得ラレタモノト考ヘラレルノデアリマス、前ニ申上ゲマシタル通り、ソレソレ質問ヲ終結ヲ致シマシテ、分科主査ノ報告ヲ得マシタニ依リマシテ、去ル三月二十二日午後豫算總會ヲ開キマシテ：：開キマシタル所ガ格別ノ質問モゴザイマセズ討議ニ入りマシタ、其節ニ或委員ヨリ御希望ガゴザイマシタ、華府會議ノ結果ニ伴ヒ陸海軍費其他減少スベキモノ多クアリ、又時勢ニ鑑ミ陸軍ノ縮小及ビ各省ノ行政ノ整理ヲ實行シ、之ニ伴ヒ經費ノ減少スベキモノ少ナカラズト認ム、政府ハ宜シク一大決心ヲ以テ能ク嚴密ニ調査ヲシ其節約計畫ヲ立テ而シテ之ニ依リ生ジタル歲計餘剰ノ中ヲ以テ、租税ノ輕減並ニ一時中止ニ掛ル公債償還計畫ノ方法ヲ定メ、次ノ議會ニ提出セラレムコトヲ望ム、斯様ナ趣旨ノコトヲ敷衍サレテ委員カラ希望ヲ申サレタノ原案ニ賛成ヲ表サレタノデアリマス、又或委員ハ四箇條ノ希望ヲ申サレタノデアリマス、第一ハ政府ハ初等教育ハ從來ノ通り専ラ市町村ノ義務ト爲ス、其設備經費トモ一切之ヲ負擔スルノ原則ヲ支持スルコト、二、義務負擔ノ本分ヲ盡スベキ場合ニ於テ財源ナキ時ハ之ヲ得

セシムルノ方法ヲ設クルコト、第三、財源ヲ得ルノ方法ヲ講ズルモ其餘地ナキ貧弱ナル市町村ニ對シテハ國庫ヨリ相當補助ヲスルモノトス、第四、財源ヲ得セシメル方法ハ財政及ビ稅制ノ一大整理ヲ行ヒ、地方府縣及ビ市町村ニモ之ヲ及ボシ、根本的ニ之ガ遂行ヲ爲スノ必要アリト認ム、斯様ナ趣旨ノコトヲ矢張敷衍サレテ原案ニ贊成サレタノデアリマス、尙ホ一員ヨリ本邦蠶絲業ノ基礎ヲ鞏固ニシ秩序アル進歩發達ヲ企圖スル爲、根本政策ヲ樹立セラレムコトヲ望ムト云フ意味ノコトヲ長ク敷衍サレテ、熱心ニ希望ヲ申サレタノデアリマス、是等ノ希望ハ皆豫算總會ニ於キマシテ唯一委員ノ希望トシテ聞取ツタノデアリマス、唯茲ニ第四分科ノ希望ノ決議ト致シマシテ、豫算總會ノ議ヲ經テ委員長ヨリ本議場ニ報告スベシト云フコトニナリマシタ希望決議ヲ玆ニ御披露申上ゲマス、軍備ノ縮小ニ關シテハ、當局ハ宜シク其計畫ニ向ッテ一段ノ考慮ヲ進メ以テ軍費輕減ノ趣旨ニ添ハシメムコトヲ望ム、此第四分科ヨリノ御提出ノ希望決議ハ總會ノ容ルル所トナリマシテ、唯今委員長ヨリ報告スルヤウニト云フコトデアリマシタ、ソレ故ニ之ヲ御紹介申上ゲマス、其他何等ノ御意見モゴザイマセズ、各案トモ衆議院ノ決議案ノ通り全部可決相成リマシタ次第ゴザイマス、之ヲ以テ委員會ノ報告ヲ終了イタシマス

〔男爵目賀田種太郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

○假議長(侯爵須賀正詔君) 目賀田男爵ハ……

○男爵目賀田種太郎君 質問ヲイタシマス

○假議長(侯爵須賀正詔君) 是ヨリ通告順ニヨリマシテ質問ヲ許サウト思ッテ居リマスガ……目賀田男爵

〔男爵目賀田種太郎君演壇ニ登ル〕

○男爵目賀田種太郎君 本員ハ總理大臣ニ對シニツノ質問ガゴザイマス、第一ノ質問ハ去ル二十二年日本員ハ臣子ノ分トシテ何分止ムヲ得ズ總理大臣ニ、宮城門ニ於ケル不祥ノ事件ニ付テ質疑ヲ致シマシテゴザイマス、其事ハ私ノ質問ハ二ツゴザイマスルガ、皆東京及ビ各地ノ新聞ニ明載シテゴザイマシテ全ク新聞記載ノ通り其通りニ私モ承ツタノデアリマス、即チ斯ノ如キ場合ニ於テ閣臣ハ如何思ハルヤ、本員ハ又自己ノ身分ニ於テ恐懼ニ堪ヘヌガ、閣臣ハ如何思ハルヤト云フ質問ニ對シテハ、御場所ト申シ洵ニ恐懼ニ堪ヘヌ次第アル、簡單ニ申サレタノデアリマス、然ニ貴族院ノ速記録ニハ之ヲ追加シテ、其動機ニハ各見ル所モアリマスルガ兎ニ角甚ダ恐懼ニ堪ヘザルコトデアリマス、斯クナツテ居リマス、ソレカラ第二ニ御尋シタノハ本員既ニ恐懼ニ堪ヘヌト思ッテ居ル、是ハ一議員ノ恐懼デアアル、輔弼ノ大臣トシテハ如何ニ恐懼セラルルヤト云フ御尋ニ對シテハ、閣臣ノ責任ハ別問題デアリマス、斯ウ申サレタ、ソレガ速記録ニハ閣臣ノ責任ニ對シテハソレソレ手續ヲ致シタノデアリマス、斯クナツテ居リマス、一向最初申サレタコトガ世間ノ速記録ニ……新聞ノ速記録ニ悉ク明載シテ、毫モ過チガナイノニ、斯ク速記録ヲ訂正サルルノハ如何ナ譯デアリマスカ、本員及ビ其他ノ議員ノ聽イタ所ト違ッタル訂正ヲ加ヘルト云フコトハ、是ハ本員ノ了解シ難イコトデアリマス、先ヅ之ヲ伺ヒタイノデアリマス、如何ナル故ヲ以テ斯ク訂正セラレタノデアアルカ、意味ニ於テ大ニ違ッテ居ルコトデアリマス、故ニ之ヲ伺ヒタイノデアリマス、儲假ニ政府ハ見ル所アツテ、最初ノ陳述ヲ變ヘラレタトスルナラバ、其變ヘタコトニ付テ更ニ伺ヒタイノデアリマス、便宜ノ爲メ豫メ束ネテ伺ッテ置キマス、若シ是ガ必要ガアツテ、最初ノ陳述ヲ變ヘラレタトスルナラバ、此度訂正サレタ分ハ前ノモノヲ餘程改惡シテ居ルト私ハ思フ、前ノ御答辯ニ依テ私ハ十分トハ思ヒマセヌガ、一應ノ満足ヲ致シテ居ル、何トナレバ事ハ皇室ニ係カル、又事ハ大臣ノ進退ニ係ルコト、一應伺ヘバ宜イノデアリマス、併シ本員ノ疑問トシテハ本員ノ疑トシテハ意味ヲナサナイ御答トハ思ッテ居リマシタガ、本員ハ先ヅソレデ御遠慮申シテ満足シテ居ルノデアリマス、然ニ其訂正セラレタ所ヲ見ルト、兎ニ角甚ダ恐懼ニ堪ヘザルコトデアリマス、私ハ甚ダ斯ノ如キ訂正ニ對シテ不滿ニ思ヒマス、臣子ノ分トシテ何故ニ兎ニ角ト云ハルルカ、何故ニ兎ニ角ト云フ條件的ノ意ヲ付セラルルカ、私ハ臣子ノ分トシテハ、臣子ノ身分トシテハ偏ニ、偏ニ恐懼ニ堪ヘヌト言ハレテ然ルベキト思ヒマスガ、何故ニ兎ニ角ト言ハルルカ、是ハ更ニ若シサウ訂正セラレタナラバ伺ヒマス、ソレカラ第二問ニ付テ、閣臣ノ責任ニ對シテハソレソレ手續ヲ致シタノデアリマス、如何ナル手續デアアルカ、大臣ノ答ヘラルル所ヲ以テ見レバ、恐懼ニ堪ヘヌト云フコトハ本員ガ恐懼ニ堪ヘヌト同ジ程度、同ジ方法ノ恐懼ニ堪ヘヌト云フコトデアアルヤウデアリマス、ソレデ以テ輔翼ノ責任ヲ盡シタルモノト云フベキヤ、其點ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、若シ此訂正ガナイ、此訂正ハセヌノダト云フナラバ、前ノ所ニ返ルノデアリマス、更ニ今一點伺ヒマスルガ、先ヅ之ヲ濟シマシテ、今一點伺ヒタイコトゴザイマス

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 目賀田男爵ニ御答ヲ致シマス、甚ダ不穩當ナルコトヲ承ル、新聞ノ速記録ガ正シクシテ當院ノ速記録ヲ疑ハレルノデアリ

マスルカ、私ハ速記録ヲ訂正シタ覺ハ更ニアリマセヌ、何ヲ以テ左様ナコトヲ仰シヤルノデアアルカ、宜シク御取調ヲ願ヒタイ、又其後速記録ヲ見ル暇モ

ナイノデ見テ居リマセヌガ、自分ノ云フタコトハ此處デ速記サレテ、ソレヲ後カラ訂正スルナドト云フコトハ怪シカラヌコトデアアル、私ハサウ云フコト

ハ致シマセヌ、又兎ニモ角ニモト申シテアルカモ知レマセヌ、ソレハ其男爵ノ御質問ニ其者ノ心事トカ、其行爲ニ付テ何カ激賞サレタヤウナコトガアッタ

ト今記憶スルノデアリマス、故ニ其動機ハ見様ニ依ッテ違ヒマス、ソレハ兎モ角トシテト、私ハ場所柄ニ於テアノ如キ不祥事件ノ起ッタコトニ付テハ誠ニ恐

懼ノ至リニ堪ヘマセヌト、斯ウ申上ゲタト自分ハ記憶シテ居ルノデアリマス

○男爵目賀田種太郎君 簡單デゴザイマスカラ、此席ヨリ申上ゲマス、私ハ事柄ガ重大ナコトト存ジマスルカラ、速記録ニ就キマシテ自分ノ質問ノ正シ

ク速記セラレタリヤ否ヤヲ見ニ參ッタノデアリマス、其時分ニ唯今申上ゲマシタル通りニ書イテアルノデアリマス、然ニ委員會室ニ於テ私ガ承リマシタノ

ハ、最初ニハ誠ニ恐懼ニ堪ヘヌ、斯ウ仰セラレタト思ッテ居ル、其他ノコトハ承リマセヌデシタ、故ニ後ノ言葉ガ加ヘラレタト私ハ思ッテ居ルノデアリマ

ス、ソレカラ更ニ伺ヒマシタ時ニ是ハモウ正シク閣臣ノ責任ハ別問題デアアル、斯ウ總理大臣ハ仰セラレタト思ッテ居ル、私ノ耳ハ誤ラヌ積リデアアル、總理大

臣ハサウ仰セラレタノデアアルダラウト思フ、然ニ私ノ見マシタル速記録ノ原案ニハ閣臣ノ責任ニ對シテハ、ソレソレ手續ヲ致シタノデアリマス、斯ウア

リマスカラ委員會デ承リマシタ所トハ違ッテ居リマス、ソレ故ニソレヨリ認定シテ速記録ヲ訂正セラレタト、斯ウ思フノデアリマス、併シサウ云フコトガ

ナケレバソレ迄デアリマス、ソレハ總理大臣ガ只今ノ如ク仰セデアアルナラバ、貴族院事務局ニ御照會下サイ、此議事申中或ハ貴族院ノ議院デ御取調ベヲ願ヒ

タイト思ヒマス、私ハ故ナク、故ナク申スノデアアリマセヌ、全ク事實ノ所ヲ申スノデアリマス、如何ナル御考デアリマスカ、一應御答ヲ得タイ

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 即チ速記録ニ載ッテ居ル通りノコトガ、私ノ言ッタコトト御承知ニナッテ宜シイ、速記録ハ訂正ハ致シマセヌ

○男爵目賀田種太郎君 其事ハ確ニ私ハ承ハリマセヌデシタ、閣臣ノ責任ニ

對シテハソレソレ手續ヲ致シタノデアリマス、ソレハ承ハリマセヌデシタ、閣臣ノ責任ハ別問題デアアル、斯ウ仰セマシタ、他ノ同僚モサウ承ッタヤウニ思ッテ居リマスガ、如何デアリマスカ

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 今其通りノ記憶ハ速記録ヲ見ナケレバ分リマセヌガ、閣臣ノ何ト云ヒマシタッテ……閣臣ノ責任ハ別問題ダ、ソレソレ手續ヲ盡シテアリマスト斯ウ申シタト云フデスカ、其通りデアリマスカ

○男爵目賀田種太郎君 別問題デアアルト仰セラレタ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 而シテ其手續ハ盡シテアル……

○男爵目賀田種太郎君 委員會デ仰セラレタノハ閣臣ノ責任ハ別問題デア

ル、斯ウ簡單ニ仰セラレタ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 其後デ其席ヲ去ル時ニ、ソレソレ手續ヲ盡シ

タト云フコトヲ申上ゲタヤウニ記憶シテ居リマス

○男爵目賀田種太郎君 尙ホ總理大臣ニ伺ヒマス……

〔男爵目賀田種太郎君演壇ニ登ル〕

○男爵目賀田種太郎君 私ハ總理大臣ニ對シ別ノコトニ付マシテ質疑イタシ

タイト存ジマス、ソレハ國防ノコトデアリマス、國防ノコトハ此度外國トノ協定ニ依テ定メラレマシタコトニ付マシテ、議會ノ開會以來、總理大臣兼海

軍大臣辦理ニ承ハッタコトト、歸朝セラレタル海軍大臣ニ承ハッタコトトハ大分違ッテ居ルヤウニ思ヒマス、一々詳シク申ス必要ハナイト存ジマス、只大要

ヲ述ベマスルガ、總理大臣ハ始メ比率七ト云フモノヲ主張シタコトハナイ、只單ニ種々ノ調べガソコニ至ッタノデアアル、斯ウ仰セラレテ居ル、所ガ海軍大

臣ニ承ハリマスルト、七ト云フコトハ其希望ヲ陳述シテ成ベク貫徹セムコトヲ努メタ、斯ウ言ハレテ居ル、ソレカラ又總理大臣ハ縱シ此六ノ比率ニシテ

モ攻勢の防禦ヲ取ルコトガ出來ル、斯ウ言ハレテ居リマス、海軍大臣ニ就キマシテ熟承ハリマスルト、是ハ不利益、斯ウ言ハレル、一概ニ不利益ト言ハ

レテ居ル、内容ニ付テ詳シク承ハリマスルト殆ドムツカシイコトノヤウニ私ハ察スルノデアリマシテ、此點ニ於テハ總理大臣ノ言フ如ク、攻勢の防禦ヲ

取ルト云フコトハ出來ルコトデアアル、可能的デアアルト言ハレテ居リマスカ、サウデハ無イヤウニ思フノデアリマス、ソレカラ併シ色々國際ノ關係モアル

カラ、ソレ等ヲ以テ之ヲ補フ、斯ウ言ハレテ居ッテ防備制限ノコトヲ言ハレテ

居ル、其防備制限ニ付テ、始メ帝國本土ヲ防備制限區域ニ置イタノハ行違ヒ  
デアル、斯ウ聲明セラレルノデアリマスケレドモ、海軍大臣ニ付テ承ハリマ  
スルトサウデハナイ、全ク海軍大臣一人デヤッタ、已ムヲ得ヌカラ之ニ調印シ  
タノデアル、斯ウ言ハレル、行違ヒデハナイヤウデアリマス、ソレカラ又四  
國協約ハ日英同盟ノ精神デアル、斯ウ言ハレテ居リマスルガ、此點ニ付テモ  
海軍大臣ノ答ヘラレル所ハ必ズサウデモナイヤウデアリマス、其他此四國協  
約ガ、其效力ニ付テ最初政府ノ言ハレル所ハ「各國ガ持ッテ居ル所ノ島嶼タル  
屬地領地ノ權利ヲ侵害スルト云フ場合ニ對シ、互ニ相談シ合ハウジヤナイカ  
ト云フノデス、極東問題、殊ニ支那問題ニ觸レテ居ナイト云フコトハ、或ハ  
觸レテ居ナイカモ知レヌ、凡ソ政府ガ國際條約ヲ説明スルニ當リ、殊ニ世界  
ノ平和ニ貢獻セムトシタル帝國ノ希望、帝國ノ位地ニ於テ斯ノ如ク常ニ事ヲ  
兩端ニセラレル如キ聲明アルト云フコトハ、本員ノ甚ダ不満足ニ思フ所デア  
リマス、不満足ノミナラズ頗ル不安心ニ思フ所デアリマス、元來國際ノ條約  
ハ憲法十三條ニ依テ大權ニ屬スルコトデアッテ、議會ハ之ニ對シテ政府ノ報告  
ヲ承ッテソレニ對シテ質問ヲスル迄デアリマス、其他ニ議會ノ關係スベキコト  
デハナイコトニナッテ居リマス、ソレガ故ニ國家ノ獨立、國家ノ存立、國家ノ  
權利、國家ノ名譽ニ關シテ政府ガ國際條約ヲ結ブ時ニ於テハ、國命民命ニ掛  
カル重要ナル帝國ノ位置ヲ考ヘテ、國民ヲシテ不安ノ念慮ナカラシムルヤウ  
ニ爲スコソ輔弼大臣ノ責ト思ッテ居リマス、然レ唯今申上ゲル如ク種々ノ疑團  
ヲ今存シテ居ルト云フコトハ、本員ハ甚ダ不満足ニ思ヒマス、又不安心ニ思  
ヒマス、尙ホ種々ノ疑點ハアリマスルケレドモ餘リ事繁クナリマスルカラ、  
唯大要不安心ト思フ所ヲ擧ゲテ、更ニ總理大臣モ矢張海軍大臣ト均シク同一  
ノ意見ナリヤ、又多少ノ差ハアッタガ、是ハソレソレ海軍大臣ニ依テ訂正セラ  
レタノデアルカ、サウ云フ點ヲ承ハリタイ、更ニ防備區域ニ付テ總理大臣ノ  
言フ所ハ唯軍備ノ制限ヲ……軍備ノ制限ノミヲ帝國ノ領土ニ加ヘタノデア  
ルカ、別ニ帝國ノ領土ニ對スル天皇ノ統治權ニ及ンダノデハナイト言ハレテ  
居ル、飜ッテ陸軍大臣ニ尋ネテ見レバ矢張同ジク言ハレテ居ル、併ナガラ更  
ニ進ンデ陸軍大臣ニ御尋スレバ、即チ帝國自衛ノ權ハ、國防ノ權ハ、國防ト  
云フモノハ唯戰爭ヲ意味スルノデハナイ、國防ト云フノハ領土權其他ノ權利、  
及ビ名譽、是等ヲ包含スルノデアルカト云フ質問ニ對シテハ然リト斯ウ言ハ  
レテ居ル、領土ノ上ニ防備ノ制限ヲ受ケルト云フコトハ是ハ名譽ノ毀損デア

リマス、故ニ此點ニ付テモ甚ダ不満足ニ私ハ思フノデアリマス、ドウカ總理  
大臣ハソレ等ノ疑ヲ解クヤウニ御説明アラムコトヲ望ミマス  
〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕  
○國務大臣(子爵高橋是清君) 只今ノ目賀田男爵ノ御質疑ハ御意見ト拜承ス  
ルコトガ多クカッタヤウデアリマス、併シ御疑ノ點ハ第一二七ノ比率ヲ主張シタ  
コトハナイト私ガ申シタト仰ッシャル、ドウカ能ク速記ニ付テ御調ベテ願ヒタ  
イ、私ノ申シタノハ海軍大臣ガ十對七、即チ七ヲ絕對必要ナリトハ主張シタ  
コトハナイ、斯ウ申シテアル筈デアリマス、又攻勢ト云フ話ガアリマスガ、  
是モ我國ノ軍備ハ即チ防禦ノ爲デアル、他國カラ襲ハレタ時分ニ國ヲ守ル爲  
ノ軍備デアル、其防グ上ニ於テ攻勢ヲ取ルト云フコトガアルト云フコトヲ申  
シタ、敵カラ襲ハレタ時分ニ、唯逃ゲ廻ッテ居ルバカリデナイ、場合ニ依ッテ  
ハコッチカラ攻勢ヲ取ッテ出ルコトモアル、防グ身ニナッテモ其力ハアル、斯ウ  
申シタノデアアル、六ニナッテモ其力ハアル、斯ウ申シタノデアアル、ソレカラ防  
備區域トカ四國協約トカ云フコトニ付テハ御議論ガアッテ御不満足デアアル、御  
不満足ナモノハ仕方ガナイ、併シ御承知ノ通り當時ハ電信ガ參ッテ、ソレニ依  
テ判斷ヲスル、事ヲ知ルニ過ギナカッタ、其後加藤全權ガ歸朝ニナッテ、先刻  
委員長ヨリモ御報告ニナッタ通り、一日豫算總會ニ出テ皆サンノ御質問ニ對シ  
テ、ソレソレ十分ナル御答ヲ申上ゲテ、尙ホ私ガ電信等ニ依テ知り得タ所ノ  
御答ニ對シテ、十分其足ラザルヲ補ッテ居ルコト私ハ考ヘテ居ル、防備區域  
ヲ定メタコトガ、國ノ名譽ヲ損スルトカ恥辱ナリト云フ御議論ニ對シテハ、茲  
ニ御答スル必要ハナイ  
○男爵目賀田種太郎君 當内閣ハ議員ノ質疑ニ對シテソレハ議論デアアル、或  
時ニハ意見ノ相違デアルト云フコトヲ口ニセラレマスルガ、ソレハ本員等ノ  
誠ニ解セザル所デアリマス、凡ソ質疑ヲナスニハ理由ヲ述ベンケレバ質疑ハ  
分リマセヌ、議院ニ於ケル質疑ハ(聽取シ難シ)相成ルト云フ簡單ナモノデハ  
アリマセヌ、其沿革、來歴、質問ノ理由、質問ノ趣意ノ存スル所ヲ述ベテ、  
ソレヲ閣臣ハ満足セシムルノ御職責ト思フ、防備區域ノ名譽デナイ、不名譽  
ナリト云フコトハ御議論デアアル、斯ウ云フ御答ヲ承ラウトハ思ハヌノデア  
ル、斯ク斯クノ理由ニ依テ是ハ名譽ヲ毀損セヌト、斯ウ仰セラルルナラバ了解シ  
ヤウト思フ、又總理大臣ハ速記録ヲ調ベヨト仰ッシャル、十分ニ調ベテカラ此  
事ヲ伺フノデアアル、尙ホ速記録ヲ擧ゲマスレバ大臣ノ申サレタ所、彼是齟齬

シテ居ルコトガ多クアルノデアリマス、今此會期ノ切迫ニ於テ左様ナコトヲ申スノハ甚ダ煩シイカラ大略ヲ申上ゲタノミデアリマス、只今ノ御説明ニ付テ速記録ヲ見ヨ斯クデアルト仰シヤルコトハ、一一私ハ調べタノデアアルガ、サウデハナイト思フ、其中ニ付テ一言申上ゲマスルガ、斯ウ云フコトハ確ニ言ハレテ居ル、ソレハ速記録ヲ私ハ茲ニ書取ツテ居ル、是デ攻勢防禦ノ責任ハ取レルト云フ考デアアル、斯ウ言ハレテ居ル、其コトハ海軍大臣ニ承リマシレバ非常ニ困難ニ思フカラト云フノデ、更ニ伺ヒタイト言ッテ御尋シタ、ソレヲ御議論デアアル、意見ノ相違デアルト云フガ如キ御答デハ満足出來ヌノデアリマス、又本員ガ満足セヌナラバ満足セヌマデアアル、是ハドウモ甚ダ驚入ッタル御答デアアル、本員等ヲシテ満足セシムルヤウニナサル、本員ハ御説明ノ次第二依テハ大ニ満足イタシマス、忽チニ満足スルカモ知レヌ、分ラヌカラ満足セヌノデアアル、此満足セズ不安心ニ思フ者ハ、獨リ本員ノミデハアルマイト思フ、又總理大臣ハ御承知ノ如ク貴族院ハ最高統治機關ノ一ツデアアル、其所ニ於テ我々ガ此所ニ居ルノハ、矢張一部ノ國民ノ代表トシテ此所ニ出席シテ居ル、最前モ申ス通り條約ノ締結ハ大權ニ屬シテ、議會ハ政府ノ報告ヲ受ケテ質問ヲナス迄デアアル、其間ニ於テ、議會ガ政府ノ報告ヲ受ケテ質問ヲナス間ニ於テ、國民ヲシテ帝國ノ位置、又政府ノ意嚮、條約ノ結果、サウ云フコトヲ知ラシムルノガ職務ト思ッテ居ル、故ニ伺フノデアリマス、只今ノ御答ハ甚ダ當ヲ得ヌト思フノデアリマス、今一應伺ヒマス

○男爵目賀田種太郎君 私ハ總理大臣ノ答辯ヲ促シマス

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 四國協約防備問題ニ付マシテハ、モウ數度各員カラノ御尋ガアツテ御答ヲシテアル、而シテ加藤全權歸朝後更ニ又御尋ガアツテ、私ノ御答シタ所ノ不足ハ十分補ツテアル、是デ皆御了解ニナツテ居ラシナラヌト私ハ信ズルノデアリマス

○男爵目賀田種太郎君 詳シク御答ガ無イナラバ宜シウゴザイマス、私ハ私一個トシテ此質問ヲシテ居ルノデハ無イ、苟モ國民ヲ代表シテ居ル一部ノ機關デアアル、故ニ御尋ヲスル、ソレニ對シテ唯今ノ如キ御答ガアルナラソレマデデアアル、サウ云フコトハ、唯今ノ總理大臣ノ御答ハ即チ國民ノ判斷ニ任セラルノデアアル、ソレヨリ先キ私ハ新ニ伺ヒマセヌ、ソレカラ更ニ申シマスガ、先刻速記録ノコトニ付テ、宮城事件ノ速記録ニ付テ本員ニ對シテ、何カ不當

ノ言ヲ爲ス者ノ如ク仰シヤイマスガ、私ハ不當ノ言ヲ爲ス者デハアリマセヌ、委員會ニ於テ總理大臣ノ申サレタ所ト、速記録ニアルコトト違ウテ居ル、又違ウテ居ルカラ申シタノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒタイ、若シ進ンデ此事ヲ明カニセムトスルナラバ本員ガ事務局ニ對シ調査ヲ頼ム、色々ノコトモアリマセウケレドモ、今會期切迫シタ時ニ、ソレマデノコトヲナス必要ハ無イト思ヒマス、私ハ此所ニ於テ思ヒ止マツテ居リマスガ、大臣ノ申サレタルコトハ速記録トハ違ッテ居ルヤウニ思ヒマス、ソレ故ニ御尋シタノデアリマス、此事ニ付テモ尙ホ伺ヒタイコトモアリマスケレドモ、事ハ宮室ニ關シ重大ノミナラズ、恐懼スヘキコトデアリマスカラ、私ハ控ヘテ置ク、唯總理大臣ノ甚ダ恐懼スルト言ハルルハ、即チ拙者ノ恐懼スルト同ジ意味、同ジ程度ノモノデアアルヤウニ思フ、ソレヲ如何シテ輔弼ノ責任ヲ果サルカト云フコトハ本員ノ諒解セザル所デアリマス、其コトハ更ニ當席ニ於テ聲明シテ置キマス

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 西久保弘道君

〔西久保弘道君演壇ニ登ル〕

○西久保弘道君 私ハ來年度ノ豫算審議ノ際ニ當リマシテ、特ニ我國古來カラ傳ツテ居ル武道、即チ劍道柔道ノ獎勵ト云フコトニ付テ特ニ當局者ニ對シテ質問ヲ致シタイノデアリマス、諸君ハ是ハ何事モ無イト思ハレマセウガ、今日我國ノ現狀ニ照シマシテ、特ニ此豫算ヲ審議スル光榮アル議場ニ於テ、特ニ私ガ質問セムトスル次第ナンデアリマス、暫ク御清聴ヲ煩シタイノデアリマス、御承知ノ通り今日ハ此劍道柔道ハ中等學校ノ正科ニナスコトガ出來テ居ル、又現ニ事實ノ上カラ言ヘバ、全國ノ中等學校ハ殆ド正科ニシ又ハ准正科ニシテ居ル、殆ド全部ト云ウテモ宜イ位デアアル、表面カラ見ルト大變盛ナヤウデアリマスケレドモ、私ニ言ハセルトマダ是デ満足ハ出來ナイノデアアル、此事ニ付テ私ハ遺憾ニ思フノハ、文部當局者ガ……今日ノ文部當局者ヲ言フノデハ無イ、昔カラ今日モ尙ホ然リデアリマスガ、武ト云フ觀念ガ少シモ無イノデアアル、分ラナイ、私ナドハ在職中ニ頻リト之ヲ中等學校ノ正科ニ入レナケレバナラヌト云ツテ、會議ノ席又ハ直接ニ就テ頻リト話ヲスル、サウスルトウルサガツテ、又西久保保ガ始メタ、馬耳東風ハマダシモノコト、願ミテ他ヲ言フト云フヤウナ有様デアッタノデアリマス、ソレガドウ云フ風ノ吹廻シデアッタノカ、明治四十四年デアリマシタ、急ニ師範學校長ノ會議デ劍道……是ハ師範學校ダケデアリマスケレドモ、劍道ヲ師範學校ノ男子ノ正科ニ入レ

ヤウト思フガドウアルカト云フコトヲ、師範學校長會議ニ諮問ラシタ、此案ハ豫メ二三週間前ニ此案ヲ師範學校長ノ手許マデ寄越シテ、私ハ當時自分ノ部下デアル所ノ師範學校長カラ其案ヲ見タノデアアル、ソレデ私ハ是ハ大變宜イコトデアルガ、如何ニモ不思議ダ、唯劍道ダケヲ、而モ師範學校ノ男子ノ正科ニ入レヤウト云フ、柔道ハ入レテナイノデアアル、ソレカラ私ハ是ハイカヌ、兎ニ角劍道ト共ニ柔道モ入レナケレバイケナイ、ソレカラ師範學校ダケデハイケナイ、中等程度ノ學校ニハ總テ之ヲ正科ニ入レナケレバイカヌト云テ、師範學校長ニ旨ヲ合メテ答申サセタ、其時私ハ附加ヘテ、併ナガラ之ヲ正科ニ入レルニハ準備ヲ要スル、今日デモサウデアアルガ、其當時ハ尙ホ酷カッタ、所謂今日ノ劍術遣ヒ、ヤワラ取リヲ教師ニ致シタラ害アツテ益ガ無イ、教員ノ養成ガ必要デアアル準備ヲ要スルト云フコトヲ師範學校長ニ言ウテ、私ノ部下ニ居ッタ師範學校長ニ答申ラサセタ、所ガ多クモ矢張サウ云フ考デアッタノデスケレドモ、其一面ダケハコチラノ意見ガ採用サレタ、劍道バカリヂヤナイ、柔道モ共ニ正科ニナリ、サウシテ師範學校バカリデナク中等程度ノ學校ニ總テ入レルコトニナッタ是ハ大變宜カッタ、併ナガラ私ガ後段ニ言ッタ準備シナケレバナラス、教員ノ養成ガ最モ必要デアアル、今日ノヤワラ取リ、今日ノ劍術遣ヒヲ正科ノ教師ニ致シタラ害アツテ益ガ無イト云フコトハ用キラレナカッタ、是ガ私ハ遺憾ニ思フノハ、私ハ正科ニ入レルト云フコトニ付テハ始ド極力盡力シタノデ、自分ノ一生ノ間ニ出來ルカ出來ナイカラ疑問ニシタ、私ハ常ニ一生ノ事業ダト云フテ居ッタ、ソレガ急ニ出來タ一面ハ非常ニ喜ンダケレドモ一面ハ非常ニ驚イタ、ナゼカナレバ準備ラシナイデソレヲヤッタ、ソレダカラ且ツ喜ビ且ツ悲シムト云フコトデ、非常ニ喜ンダケレドモ非常ニ悲シマレル、是ハナゼカト云フト文部當局ニ一ツモ頭ガ無イ、是ハ自分ノ心カラ出タノデナイ、ソレデ今日獎勵ガ本統ニナツテ居ナイ、自分ノ心カラ出タノデナイ、何處カラカ壓迫ガ來タノダ、ソレハ私ハ餘リ言ヒマセヌ、兎ニ角文部當局ノ自分ノ意思デナイト云フコトハ十分ニ明カデアアル、其一ツノ證據トシテ申シタイコトハ、我々ノ同僚デ柔道ノ大家デアアル嘉納君、嘉納君ハ其當時師範學校長デアッタ、而モ文部省デ色々ナ會ニ關係シテ居ラレル、名ハ色々アリマセウ、教育會ニ關係シテ居ラレル、ソレダノニデス、柔道ガ一體這入ッテ居ナイト云フコトハ、嘉納君ナドニ相談ガナカッタト云フコトナノデ、私ハマア劍道ノ方ヲヤツテ居リマスガ、私デスラ柔道ノナイノヲ不思議ガッタ、ソレ

ヲ嘉納君ニ相談サレタラ嘉納君ハ、柔道ヲ入レナイ譯ハナイガ文部當局者ハ何カノ壓迫ヲ受ケテ、詰リ劍道ダケヲ入レテ、盲者蛇ニ怖ヂズト云フコトガアリマスケレドモ、分ラナイ人ホド恐ロシイコトハナイ、分ラナイモンダカラ、今度ハ準備モナイデ著手シタ、ソレダカラ十分ノ結果ガ學ガル譯ハナイノデ、ソレデ私ガ此所デ希望モシ質問モシタイト思フノハ、兎ニ角今日ノ儘デハ寧ロ害ガアツテモ益ガナイト云フ虞ガアルカラ、十分劍道柔道ノ教師ノ養成ト云フコトヲ餘程努メナケレバナラナイ、今日劍道柔道ノ養成ヲヤツテ居ル所ハ、嘉納君ノ元關係シテ居ラレタ所ノ元ノ東京ノ高等師範、北條君ガ元關係シテ居ラレタ元廣島高等師範デアリマスケレドモ、是ハ體育科ト云フモノハナイ、普通ノ者ノ卒業シタ者ノ有志ノ劍道ヲ志望シ、柔道ヲ志望スル者ニ二年特別ニヤラセルト云フコトデ、極ク僅カデアアル、唯官立デヤツテ居ル所ハ、東京ノ高等師範、所ガ僅カナ數、年々出來ル者ガ雙方合セテ多イ時ハ三十名、少ナイ時ハ二十名位雙方合セテ……ソレデ已ムヲ得ズ、武德會ノ方デハ貧乏シナガラモ五萬圓ノ金ヲ使ッテ一文月謝ヲ取ラズニ、詰リ此武ノ獎勵ノ爲ニ教員ノ養成ト云フコトヲヤツテ、高等師範同様ナコトヲヤツテ居ル、唯ソレダケデ、所ガ是デハドウシテモ不足ナノデアアル、全國ニ中等學校ガドノ位アリマスカ、大變ナモノデ、ソレガ今日柔道ノ教師劍道ノ教師モ居リマスケレドモ、皆學問ノ無イ所謂ヤワラ取リ劍術使ヒ、ソレデ學問ノアツテ所謂人ノ師範トナリ、正科ノ教師トナルト云フヤウナ者ハ實ニ寥寥タル僅ナ者デアアル、是ハ私ハ非常ニ心配ニ堪ヘナイノデアリマス、ドウゾ此點ニ十分費用ヲ出シテ、此劍道柔道ノ教師ヲ養成スルト云フ御考ガアラレルカドウカ、文部當局ニ之ヲ質問シタイ、ソレカラ次ハ差當リハサウデアアルケレドモ、私ノ本當ノ考カラ言ヘバ、特別柔道劍道ノ教師ヲ拵ヘルヨリモ、寧ロ一體學校ノ教師ナル者ハ總テ劍道柔道ノ心得ガアル方ガ宜イ、校長殆メ教頭、イヤ是デナケレバイケナイ、是デナケレバ決シテ何ニモナラナイ、今日中等學校ノ一年生二年生ハ學問ノ無イ柔道劍道ノ教師ヲ先生先生ト崇メルケレドモ、併シモウ三年四年トナリマス、馬鹿ニシマス、馬鹿ニシタ先生ノ教育ヲ受ケテ何ノ效能ノアルモノデナイ、諸君ハ知ラヌカラ笑ハレルガ、實ニ御氣ノ毒ナ話ト思フ、澤山金ヲ使ッテ正科ニ入レテアリマスケレド、サウ云フ無意味ナコトハ寧ロ止メルガ宜シイ、三年四年ノ生徒ハ馬鹿ニシテ、アレハ劍術使ヒ、ヤワラ取リダ、ソレデハ一向正科ニシテ效能ガ無イ、寧ロ止メル方ガ簡單デ

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ復ス〕

一番宜イ、單明ダ、デドウシテモ之ヲ效果ヲ擧ゲヤウト云フニハ

所謂教員ヲ養成スル高等師範ナドデハ、昇格ナンゾデ騒グ所ノ問題デヤナイ、今日學士ダ博士ダナドト、時代錯誤デアル、幼稚園ノ生徒カ尋常ノ一年生ナラバデス、俺ノ兄サンハ學士デアル、俺ノ叔父サン、俺ノ親父ハ博士デアルト言ッテ喜ブカ知ラスケレドモ、モウ今日尋常五六年ノ者ハ尋常ノ生徒デモ高級ノ者ハソソナ馬鹿氣タコトハ夢ニモ見ナイ、ソレヲ今日斯ウ大問題ヲ控エテ居リナガラ、一體サウ云フコトヲ騒グノハ、私ハ全ク時代錯誤ト思フノデアリマス、幼稚園ノ生徒ニモ劣ルコトト實ハ思フノデ、デ私ガ質問シタイノハ此劍道柔道ノ教師ガ、學問ノアル者、所謂今日ノ高等師範ノ體育科デ宜シイ、斯ウ云フモノヲ今日ノ有様デハ仕方ガナイカラ、之ヲ一層擴張サレル御考ハナイカ、又一步進ンデ、斯ウ云フ専門的ノ者ヨリモ寧ろ總テ教職ニ在ル者ハ、教職ニ就カムトスル者ハ、劍道柔道ノ心得ノアル者デナケレバイカヌ、高等師範ナゾデモ體育ガイカヌ者ニハ嘉納君モ北條君モ御關係ガアッタガ、餘リ獎勵サレナイ、私ハ之ヲ教職ニ就カムトスル者ハ總テ之ヲ上手ト云フ必要ハイラナイ、總テノ人ガ心得ガナケレバイカナイ、是デ本當ノ意義アル正科ダト云フ意味ニナルノデアルカラ、サウ云フ風ノ御考ガアルカドウカ、ソレカラ私ハマ一步進ンデ單ニ中等學校バカリデハイカナイ、是ハ專門學校ニモ大學ニモ、之ヲ矢張正科トスルト云フ必要ガ私ハアルト思ヒマス、ソレニ付テ當局ノ御考ハドウ云フモノデアルカ、私ハ斯ウ云フ風ニ申スト云フノハ、決シテ私ハ業ノ問題デヤナイ、人ヲ切ルトカ打ツトカ、締メルトカ、投ゲルトカ云フ、ソソナ區々タル問題デハナイノデアアル、我々ノ身體ヲ鐵ノ如ク鍛フト同時ニ、併セテ精神ヲ鍊ルノデアアル、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ武士氣質ヲ養成スルノデアアル、今日ノ現狀ハドウデアリマセウカ、文部大臣ニシテ二枚舌ノ問題ヲ起サレル、ソレニ言譯ヲシヤウト云フ總理大臣ニシテ又二枚舌ヲ使ハレル、合セテ四枚、世間ノ人ハ此内閣モ御仕舞ダラウト云フノニ、一ツモ恥ヲ知ラレナイ、平氣ノ平左デシヤアシヤアトシテ居ラレル、是デ惟信惟義ナント云フコトヲドウ云フ風ニ文部當局ハ説明セラレル、文部大臣ガ二枚舌ヲ使ハレル、文部局長ヤ各學校長ナンゾハ信義ヲ重シジ、惟信惟義ト云フナドト云フコトハ、ドウ云フ風ニ説明シテ宜イカ、恥ヲ知ラナイ、ソレカラ公私ノ區別、高橋總理大臣ハ公私ノ區別ト云フコトヲ頻リト……是ハ祕

密會デアリマシタケレドモ、併ナガラモウ今デハ公然ノコトニナッテ居リマスカラ、言ウテモ宜カラウト思ヒマス、公私ノ區別ト云フコトハ俺ハ知ッテ居ル、天下ハ俺一人ダト力マレテ、皆ソナ煙ニ捲カレテ非常ニ喜ンダ、私ナンゾハ此點ニ付テハ原首相ハ親分氣象ガアル、是ハ又高橋首相モ言ハレタ、原君ハ親分氣質デ宜イガ、俺ハサウ云フコトハ出来ヌ、冷酷ト云フ者ガアルカ知ラスケレドモ俺ハ公私ノ區別ハ知ッテ居ルノデアアルト……併シ公私ノ區別ヲ知ッテ居ルト云フナラバ、諸葛孔明ガ泣イテ馬稷ヲ斬ルト云フコトハ御存ジデナケレバナラヌ、二枚舌ヲ使ッタ文部大臣ヲ其儘ニ置カレルト云フコトハ、ヲカシナ話デアル、四大國ノ一タル我國ノ總理大臣ガ、三國ノ一武將ニモ及バスト云フハ實ニ情ケナイ話デアル、是ハ所謂武士氣質ガ無いノダ、ソレカラ文部大臣デモ其通りデアル、一體士ト云フモノハ死スル時ニ死ナケレバナラナイ、辭職スル時分ニドウデス友達ニ相談シタ、一體腹ヲ切ル時分ニ人ニ相談スルト云フハ是ハ大間違デアル、腹ヲ切ルト云フコトモ辭職スルト云フモ同ジコトデ、是ハ親ニモ妻子ニモ親友ニモ相談スベキコトデハナイ、誰デモ腹ヲ切ルト云ヘバ止メナイ者ハナイ、俺ハ腹ヲ切ルト云フハ是ハ斬リタクナイ者ノ言フコトデアル、人ニ話セバヨセト云フノハ當リ前デアル、ダカラ云フベキモノデハナイ、私ノ舊藩ニ葉隠ト云フモノガアル、是ハ佐賀論語トモ鍋島論語トモ云ヒマス、佐賀ノ士風ヲ書イタモノデアアルガ、ソレニ斯ウ云フコトガ書イテアル、士ハ犬死デモ宜イカラ死ヌル時ニハ死ネ、士ハ卑怯ト云ハレ臆病ト云ハレルヨリハ犬死ノ方ガマダ宜イ、ソレカラ金ヲ出ス時分ニハ無駄ナ金デモ出セ、吝嗇ト云ハレルヨリハ無駄ナ金デモ使ッタ方ガマダ宜イ、文部大臣ハ此點ニ於テハ後段ニ申シタ金ニ付テハ非常ニ奇麗デアル、奉公人ニ十何萬圓モ御與ヘニナルンデスカラ、是ハ葉隠ノ……所謂鍋島論語ノ一半ハ非常ニ能ク服膺セラレテ居ル、併ナガラ死ヌルコトダケハ少シ未練ガアルヤウデアル、私ガ葉隠ヲ一部呈シマスカラドウゾ能ク御熟讀ヲ願ヒタイト思フ、斯ウ云フヤウニ上ハ首相文相ヨリ、一體士ガ二枚舌ヲ使フトカ、死スルコトヲ知ラナイ、恥ヲ知ラナイ、公私ノ區別ヲ知ラナイ、是デハ日本ノ國ハ容易ナラヌコトダト思フ、ソレデモ御爺サンデ御父サンデアル人ハモウ何ト云ッテモ仕方ハナイガ、セメテ將來我が國家ヲ雙肩ニ荷フ所ノ我國ノ青年ダケハ、セメテ武士氣質ヲ持タセ、恥ヲ知り、公私ノ區別ヲ知り、死ヌル時ニハ死ヌ、二枚舌ナドハ決シテ使ハナイヤウナ者ヲ養成シタイ、之ガ爲ニ私

ハ劍道柔道ヲヤラセタイ、是ハ決シテ技術デハナイ、人ヲ斬ルトカ防グトカ自分ヲ衛ルトカ、ソナナ區々タルモノデハナイ、身體ヲ鍛ヘルト同時ニ併セテ武士的ノ氣質ヲ養成スルト云フノデ、斯ウ云フ趣意デ此質問ヲ起シタノデア、現當局ニ向テ斯ウ云フコトヲ質問シテモ效能ハナイカト思フガ、併ナガラ私ハ國ヲ思フノ餘リ……丁度親ガ病氣ノ時ニ、逆モイケナイ逆モ無駄ダト思フテモ矢張醫者ニハ見セナケレバナラス、ソレト同ジコトデ現當局ニ向テ斯ナ質問ヲスルコトハ無駄カモ知レヌケレドモ、是ハ已ムヲ得ナイ、矢張如何ニ無駄ト思フテモ假令醫者デモ一人デモ餘計ニ頼マナケレバナラスノデアリマスカラ、私ハ此質問ヲシタ次第デゴザイマス

〔國務大臣中橋徳五郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(中橋徳五郎君) 只今西久保君ヨリ劍道ヲ教員ノ總テニ心得サセルノ考ガアルカドウカト云フ御尋デアリマシタ、是ハ今日全體ノ教師ニ課スルト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、成ベク獎勵ハ致シタイト思フテ居リマスケレドモ、全部ニ之ヲ課スルト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ、是ダケ御返事ヲシテ置イタラ宜カラウト思ヒマス、御答イタシマス、借又色々其理由トシテ御述ベニナリマシタガ、是ハ蓋シ議院法九十二條ニ規定シテアリマスル事柄ニ多ク當リマスト思ヒマスガ、又御述ベニナリマシタル中ニハ、事實ニ違ッテ居ルコトモアリマスガ、是ハ私ハ避ケマスル、何レ九十二條ニ規定シテアル所ノコトハ、當院ニ於テモソレゾレ御考ノアルコトト思フ次第デアリマス

○西久保弘道君 只今九十二條ニ當ルト云フコトデアリマシタガ、私ハ條文ヲ覺エテ居リマセヌ、ドウ云フコトデアリマスカ、御教示ヲ願ヒマス

〔國務大臣中橋徳五郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(中橋徳五郎君) 私ノ九十二條ニ規定シテアルト申シタコトハ、一身上ニ涉ッテ議場ニ於テ言論スルコトガ出來ナイト云フ規定ガアッタト思ヒマス、其事ヲ申シタ次第デアリマス

○西久保弘道君 私ハ一身上ニ涉ッテ攻撃モ何モ致シマセヌ、詰リ武士的ノ氣質ヲ……現今ノ狀況ニ照シマシテモ、ドウシテモ武士的ノ氣質ヲ養成スルコトガ必要ト認メルノデア、事實ニ付テ申上ゲマシタ、中ニ錯誤ガアルト云フコトデアレドモ、是ハ人ハ欺クベシ天欺クベカラズ、天知ル地知ル人知ル我知ル、一ツモ事實ノ錯誤ハ無イノデアリマス、私ハ之ダケ申シテ置イテ人身攻撃モ何モヤリマセヌ、總理大臣文部大臣ノ事ニ付テ私ハ之ヲ申シタノ

デアリマス之ダケヲ申シテ置キマス

〔若槻禮次郎君演壇ニ登ル〕

○若槻禮次郎君 只今衆議院ニハ色々ナ建議案ガ提出ニナッテ居ルヤウデアリマス、是等ノ建議案ノ中ニハ極メテ重要ナモノガアリマスノデ、之ニ付テ政府ノ御意見ヲ伺ッテ置クコトガ、總豫算ニ對シテ我々ノ決意ヲ致シマス上ニ於テハ、大變ニ便宜デアルト存シマス故ニ、私ガ衆議院ニ懸案ニナッテ居ル建議案ニ從ッテ二三ノモノニ付テ此際政府ノ御意思ノアル所ヲ伺ッテ置キタイト思フノデアリマス、過日此豫算ガ初メテ本議場ニ提案セラレマシタ場合ニ、私ハ大藏大臣ニ向ッテ質問ヲ申上ゲタノデアリマス、大藏大臣ト申スノデアリマスケレドモ、今日ハ總理大臣ヲ御兼任ニナッテ居ルノデアリマスカラ、兩者ノ資格ニ於テ御質問ヲ致シタノデアリマス、其時ニハ財政ノ上カラ考ヘテモ、經濟ノ關係カラ考ヘテモ、又其他ノ點カラ觀察シテ見テモ、今日ハ政費ヲ節減スルコトガ最モ大切デアルト思フノデア、政府ハ行政整理ヲナサレテ政費ヲ節減スル御意思ガアリマスカヤ否ヤト云フコトヲ、御尋申シタノデアリマス、之ニ對スル總理大臣兼大藏大臣ノ御答辯ハ、極メテ模糊トシテ捕捉シ難カッタノデアリマス、政府ニ於テハ固ヨリ政費ノ節減スル意思ガアル、斯ウ仰セニナリマスカラ、然ラバ高橋子爵ガ山本内閣ノ閣員トシテ行政整理ヲナサレタヤウナ、アノ通りデハナイケレドモアア云フヤウナ具合ニシテ、一般進シタル程度ニ於ケル政費ノ節減ヲ御企テニナル御考ガアリマスカト斯ウ申上ゲルト、ソレハナイ、アノ整理ノ方法ハ自分ハ實效ガナカッタト思フカラ、其意思ハナイト仰セニナル、ソレナラバ行政整理ノ御意見ハナイノデアリマスカト申上ゲルト、政府ニ於テハ固ヨリ行政整理ヲスル意思ガアルト言ハレル、然ラバ政府ノ御考ニナッテ居ル行政整理ナルモノハ、ドウ云フ方法ニ於テ之ヲ御行ヒナサルノデア、斯ク御尋スルト、ソレニ付テハ別段ニ決ッタ御答辯ガナカッタコトハ御承知ノ通りデアリマス、然レ唯今見マスルト云フト、衆議院ニ於テハ行政整理ニ關スル建議案ガ提出セラレテ居ルヤウデアリマス、此建議案ハ高橋子爵ガ統率シテ居ラレマス所ノ政友會カラ建議ヲシテ居ラレルヤウデアリマス、茲ニ至テ私ハ政友會ノ建議案ニ付テハ常ニ政府ト意思ノ疏通シテ居ル事柄デアラウト考ヘテ、過日モ色々御質問申上ゲタケレドモ、總理大臣ハ建議案ハ悉ク自分ハ見テ居ナイト云フヤウナ答辯ヲナサレマシタガ、當時ハソレデ宜カッタノデアリマス、併ナガラ此議

場デ政黨ノ總裁ガ政黨ヲ率キテ朝ニ立ッテ政局ニ當ラルル以上ハ、其與黨ノ爲ス所ノモノハ悉ク總裁ノ意思ト合致シテ居ルモノデアリマス、悉ク政府ノ意思ニ合ッテ居ラナケレバナラヌ管デアルト申上ゲテ、數回問答ヲシタ、其後ニ於テ此度更ニ又政友會ガ此ノ行政整理ノ建議案ヲセラレルノデアリマスカラ、茲ニ至テハ高橋子爵ガ統率セラレテ居ル與黨ノ意思ハ、高橋總裁ノ意嚮ヲ承ケテ出テ居ルモノトドウシテモ斷ゼザルヲ得ヌノデアリマス、ソレデ私第一ニ伺ヒタイコトハ、我々ハ行政整理ハ極メテ必要デアラウト思フ、此私共ガ極メテ必要デアラウト思フテ居ル事柄ニ付テ、現内閣ノ與黨タル政友會カラ是ガ建議案ガ出タト云フコトハ、私共洵ニ喜ンデ之ヲ迎ヘテ居ルモノデアリマス、之ニ付テ政府ニ於テハ此建議案ニ付テ如何ナル御考ヲ御持チニナッテ居ルカ、而シテ其ノ行政整理ナルモノハドウヤウナコトヲナサレル御考デアリマス、豫算ヲ協賛イタシマスニ付テ、決意ヲ爲スニ於テ之ヲ伺ッテ置クト便利デアラウト存ジマスカラ、第一點ハ之ヲ伺フノデアリマス、第二ハ矢張過日私ガ此所ガ政費ノ節減ヲ必要トスルト云フコトヲ申述ベテ、政府ノ御意見ノアル所ヲ伺ヒマシタ、其一點ニ於テ、同ジク政費ヲ節減スルト言ウテモ、今日ハ陸海軍省ヲ除イテ其他ノ經費デ以テ節減スベキ部類モナイコトハナイ、大ニアラウトハ存ジマスケレドモ、其額ハ左様ニ大イナル數ニ上ボル譯ニハ參リマセス、行政整理、政費節減スルト云フコトデアレバ軍事費カラ儉約ヲスルト云フコトヲ致シマセスケレバ、節減額ノ大ナルモノヲ得ルコトハ出來ヌノデアリマス、今日マデノ日本ノ財政計畫ニ於キマシテハ、國ノ立場カラ必要デアッタノデアリマスガ、何ト言ウテモ軍事ノ充實ノ方ニ力ガ餘計ニ加ッテ居ッテ、所謂文化政策ナル方面ニ割合ニ行キ渡ッテ居ラヌコトハ御承知ノ通りデアリマス、ソレデアリマスカラ今日ノヤウナ場合ニ政費ノ節減ヲシテ、一方ニ偏シタモノヲ取ッテ之ヲ他ノ足リナイ所ニ使フト云フ事柄ハ、今日ハ最モ必要ガアラウト思フ、私共ハ負擔ノ輕減ニ付テ意見ヲ持ッテ居リマスガ、負擔ノ輕減ト共ニ軍事ニ偏シタル經費ヲ取ッテ來テ文化政策ニ充テテ、國費ノ按排ヲ整理スルト云フコトハ、今日ハ必要デアラウト思フ、此意味ニ於テ陸軍……海軍ニ付テハ華盛頓會議ノ結果ニ於テ相當ノ節約ガ出來ルヤウニナッテ居リマス、之ニ付テモ過日、是ノミデモウ澤山ダト云フ考デ進ンデハイケナイ、華府會議ノ結果ニ依テ節減スルモノノ以上ニ、尙ホ節減スベキ金額ハ海軍ニ於テモ大ニ節約セラレルノガ當然デアル、斯様

ニ思ヒマスルガ、兎ニ角華府會議ノ結果デ海軍ノ費用ハ餘程節減セラレルノデアリマスカラ、此事ニ付テハ過日モ伺ハナカッタ、今日モ私ハ伺ヒマセヌ、他ノ方カラ或ハ御質問ニナルカ知レマセヌガ、私ハ伺ヒマセヌガ、陸軍ニ付テ私ハドウシテモ今日ハ節減セラレル必要ガアルト言ウテ其理由ヲ述ベマシテ、ドウシテモ一方ニ於テハ在營ノ年限ヲ短縮シテ、働キ盛リノ青年ヲシテ成ベク生産事業カラ離レル時間、或ハ勉強スル時間カラ離レル時ヲ少ナクスルヤウニスルト共ニ、經費ノ上ニ於テ四千萬圓乃至五千萬圓位ノ節減ヲ爲スダケノ縮小ヲ圖ラレルガ當然デ、而シテ之ヲ圖ラレテモ今日世界ノ大勢、四圍ノ狀況ニ於テ決シテ差支ナイ、是ガ出來ルモノデアラウト思ヒマス、斯ウ云フコトヲ申上ゲテ居ッタノデアリマス、所ガ此度衆議院ニ於テ政友會カラモ、憲政會カラモ、國民黨カラモ、總テ各黨派カラ建議案ガ出テ、陸軍ノ縮小ヲスルノガ當然デアルト云フコトニナッテ、昨今委員會ノ速記録ヲ見マスルト云フト、衆議院ノ委員會ニ於テハ、歩兵ノ在營年限ヲ一年ト四箇月ニスルト云フコトト共ニ、經費ニ於テ天引デ四千萬圓ノ、茲ニ純剩餘ト云フモノヲ造ルヤウニスルノガ當然ダト云フヤウナ意見ガ、陸軍縮小ノ建議案ニ付テ各派、即チ衆議院殆ド全體ノ一致シタ意見ニナッテ、懸案ニナッテ居ルト云フコトデアリマス、私共モ在營年限ヲ短縮スルノガ當然デアラウト思ッテ居ル、私ハ一年半位ガ當然デアリハスマイカト思ウテ居リマシタガ、併ナガラ軍事當局ノ考ニ於テ、是ガ一年四箇月デ教練ガ出來ルト云フコトデアリマスレバ、其上ハナイコトデアリマスカラ、出來ルコトナラ至極結構ダラウト思フ、而シテ我々ハ四千萬乃至五千萬ノ節減ヲシタイト言ッテ居ッタコトガ、恰モ衆議院ニ於テハ四千萬圓ノ純剩餘ヲ得ルヤウニシテ、此陸軍ノ縮小ヲスルノガ當然デアルト云フ意見ガ出テ居ルコトニ向ッテハ、大體私共ハ誠ニ相當ナル意見ノヤウニ思ウテ居ルノデアリマス、之ニ付テ衆議院一致ノ意見デアル、殊ニ政友會ノ諸君ガ之ヲ主張セラルルト云フコトハ、我々ノ大變意ヲ強クシテ居ル所デアリマス、之ニ付テハ何レ政府ノ意嚮ヲ暗ニ受ケテ居ラルルコトト堅ク信ジテ居ルノデアリマスガ、豫算ヲ愈々審議スル此日ニ方ッテ、此點ニ對スル總理大臣ノ御考ノアル所ヲ明瞭ニ伺ッテ置クコトガ、洵ニ私共ノ仕合セデアルト思フノデアリマス、之ト共ニ尙ホ衆議院ニ於テ建議ニナッテ居ルモノハ、陸海軍大臣ノ、今日ハ任用資格ガ軍人ニ制限セラレテ居ルノデアリマス、之ヲ此制限ヲ解イテ何人ト雖モ適任者ハ陸海軍大臣ニナルコトガ出來ル

ヤウニシタ方宜シイト云フ建議案が出テ居ル、是モ私共洵ニ相當ナ意見デアルト思ヒマス、素ヨリ陸軍大臣トシテハ陸軍ノ將官、海軍大臣トシテハ海軍ノ將官ガ最モ其知識ガ多イノデアリマスカラ、陸海軍大臣トシテ陸海軍ノ將官ヲ以テ之ニ充テラレルト云フコトハ、是ハ事實ニ於テハ適當ナルコトデアリマセウト存ジマスケレドモ、官制ノ上ニ之ヲ限ッテ置クト云フ必要ハナイノデアアル、軍人以外ノ者ト雖モ適任ノ者ガアレバ、採ッテ以テ陸軍大臣、海軍大臣ニスルト云フコトニナッテ居ルノガ當然デアアル、何レノ國ニ於テモ今日國務大臣ノ資格ヲ軍人ニ限ルナント云フヤウニシテ居ル國ハ、今日ハアルマイト思ヒマス、是ハ獨逸ニ於テハ左様デアッタヤウニ伺ッテ居リマスガ、今日ハ獨逸ト雖モ左様ナコトハ致シテ居ナイ、サウスルト云フト世界何レノ國ニ於テモ、陸海軍大臣ハ陸海軍ノ軍人ニ限ルト云フコトノ制限ノアルノハ、我が日本ノミデアリハシマイカト存ジマスガ、是ハ時代ニ遅レタル制度ト私ハ認メテ居ルノデアリマス、是ガ今日ハ衆議院ニ於テ建議案トナッテ、此制限ヲ解クノガ相當デアルト云フコトニ衆議院カラ建議セラレル模様デアリマス、而シテ是ガ又單リ政友會ノミナラズ憲政會モ國民黨モ、共ニ皆一致シテ此意見ニハ賛成シテ居ルヤウニ速記録ハ私共承知イタシテ居ルノデアリマスガ、之ニ付テ總理大臣ハ如何ナ御考ヲ御持チニナッテ居リマスカ、此機會ニ於テ總理大臣ノ明瞭ナル御意思ノアル所ヲ伺ッテ置キタイノデアリマス

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 行政整理ニ付テ建議ガ衆議院ニ於テ出タ、ソレニ付テ如何ニ考ヘルカ、又行政整理ノ方法等ニ付テ承知シタイト云フコトデアリマス、行政整理ハ固ヨリ必要ニシテ政府ハ致ス考ハ有ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ其方法等ニ付マシテハ、茲ニ申上ゲル域ニマダ達シテ居リマセヌ、只政府ハ行政整理ヲスルト云フ意思ヲ有ッテ居ルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス、又陸軍ノ縮小ニ付マシテハ當局ニ於テハ、固ヨリ其整理ヲ致ス企テ有ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ其如何ニシテ整理ヲスルカト云フ手段方法、或ハ其金額ニ付テハ茲ニ申上ゲルマデノ域ニ達シテ居リマセヌ、ソレカラ陸軍大臣ノ任用ニ付テハ、茲デ今御答ヲスル場合ニ至ッテ居リマセヌ

○若槻禮次郎君 唯今ノ御答辯ハ伺ヒマシタ三點ニ付テ、總テ御答辯ガ出來スト云フ御答デアリマシタガ、過日モ申上ゲマシタ通り、今ノ總理大臣ガ政

友會ノ總裁デ在ラセラレナイナラバ、唯今ノヤウナ御答辯ヲ承ッテモ私ハ少シモ之ヲ怪シマヌノデアリマス、併ナガラ今日ハ總理大臣ハ同時ニ政友會ノ總裁デ在ラセラレルノデアリマス、政友會カラ出タ建議案ニ付テ總理大臣ガ何等考ガナイ、政友會總裁ガ御考ガナイト云フコトヲ伺フノハ、私ハ甚ダ不思議ニ思フノデアリマス、併ナガラ御答辯ガナイト云フコトデアラナラバ、是以上御尋ヲ申上ゲテモ仕方ナイト思ヒマスガ、只今マデノ御答辯デハ行政整理ニ付テモ何等御考ガナイ、只理論トシテ賛成スルト云フダケデ、別段具體的ニ政府ニ於テハ御考ガナイモノト見ル外ナイヤウデアリマス、斯様ニ考ヘテ宜シイノデアリマスガ、之ヲ伺ヒタイ

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 具體的ニ申上ゲルコトハ御斷リヲ致ス

○若槻禮次郎君 御斷リニナリマスノハ、有ルケレドモ言ハナイト云フコトデアリマスノデスカ、又ハ今日ハ未ダ御考ヘニナッテ居ラヌノデスカ、政友會ガ建議ヲスル、政友會ノ總裁ハ必ズ御承知ニナラナケレバナラナイ、ソレヲ御述ベニナラヌト云フノデハ、總理大臣ニハ行政整理ニ付テノ確タル御意思ガナイ、陸軍縮小ニ付テモ亦確タル御意思ガナイ、斯ウ云フヤウニ見ルノ外ナイヤウデアリマスガ、左様デアリマスガ

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 先刻御答ヲ致シタルコトニ依リマシテ、此上ハ御自由ニ御判斷ヲ下サッテ宜シイ

○議長(公爵徳川家達君) 休憩ヲ致シマシテ、午後七時三十分ヨリ開會ヲ致シマス

午後五時五十八分休憩

午後七時五十二分開議

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、徳川議長差支ノ爲メ、只今議長ヨリ假議長ヲ命ゼラレマシタカラ此席ニ著キマス

○江木翼君 大變人員ガ少ナイヤウデゴザイマスガ、定足數ニ足りテ居ナイト存ジマスガ、御勘定ニナリマシタカ

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 會議ノ前ニ報告ガアリマスノデ、是ヨリ書記官ヲシテ……

○江木翼君 只今開會ト云フコトヲ御宣言ニナリマシタ

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 今少シ間違ヒマシタ……

〔江木翼君「ソレデハ御取消ヲ願ヒマス」ト述フ〕

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 之ヨリ改メマシテ……甚ダ未熟ノ爲ニ間違ヒマシタ、是ヨリ書記官ヲシテ報告ヲ致サセマス

〔長書記官朗讀〕

本日本院ニ於テ修正議決シタル左ノ政府提出案ハ直ニ之ヲ衆議院ニ送付セリ

過激社會運動取締法案

本日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案特別委員會

委員長 子爵野村 益三君 副委員長 大澤 謙二君

土地收用法中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵清棲 家教君 副委員長 荒川 義太郎君

本日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

取引所稅法中改正法律案可決報告書

東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案可決報告書

未成年者飲酒禁止法案可決報告書

本日衆議院ヨリ左ノ法律案ヲ提出セリ

農業倉庫業法中改正法律案

本日本院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

取引所法中改正法律案

感化法中改正法律案

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 是ヨリ引續マシテ會議ヲ開キマス

○男爵阪谷芳郎君 簡單デゴザイマスガ、本員ハ質問ニ入りマスル前ニ、議事ノ進行ニ付テ、議長ニ、御尋致シタイコトガアリマス、會期ハ明日ヲ以テ終了イタシマスノデゴザイマスカラ、明晩ハ徹夜デモ本員ハ辭サヌノデゴザイマス、然シ今晩ハモウ八時ニ垂ント致シテ居ル、今朝以來非常ニ疲レテ居リマス、我々ノ疲レル許リデナク、速記者諸君其他事務員守衛諸氏ニ於テ

モ、今日遅クマデヤッテ居レバ、殆ド事務ガ執レヌヤウニナリハセヌカト云フコトヲ恐レルノデアリマス、ソレデ明日十時ヨリ徹夜シテヤッタナラバ出來ルダケノ議事ハ進行スルデアラウト思ヒマスガ、議長ハ今晩ハ何時迄御ヤリニナル積リナンデゴザイマスカ

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 今少シ進行シタイ積リデ居リマス、時間ヲ見計ラヒマシテ、場合ニ依リマシテ閉デマスコトニ致シマス

○男爵阪谷芳郎君 今少シト言ヒマスト三十分位デアリマスカ

○假議長(侯爵蜂須賀正韶君) 時間ヲ切ル譯ニハ參リマセヌガ、相當時間引續イテ會議ヲ開キタイト思ヒマス、マダマア議案ガ大分アリマスカラ……

○男爵阪谷芳郎君 總理大臣ニ質問イタシタウゴザイマスガ、華府會議ノ結果ト致シマシテ、海軍ノ費用ニ於テ當然不要ニ屬スルモノモアリ、又陸軍ニ於テモ少カラヌ不要ニ屬スルモノガアル、是等ヲ本豫算ニ於テ節減シタイト云フ希望ヲ以テ、屢々質問ヲ致シマシタ所ガ、何分取調ガ出來惡イ、相當ノ時期ニ臨時議會ヲ開イテ、政府ガ案ヲ具シテ、御相談ニ及ブト云フ意味ノ御答ヲ得タノデアリマスガ、臨時議會ハ御開キニナルト云フ御考ハ確カデゴザイマセウカ、一應御考ニナル所ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 臨時議會ノコトニ付マシテハ、是マデ一度ナラズ、御尋ヲ蒙ッテ居リマス、其タンビニ由上ゲマス通り、今後軍備縮小ニ依テ、新タニ立ツル計畫ガ早クカ定マリマシテ、臨時議會ヲ開ク時期ガアリマシタラバ、ソレハ開ク積リデ居リマス、何分將來ノコトデアリマス、殊ニ海軍ニ付テノ計畫ハイツマデニ出來ルト云フコトガ判然イタシマセヌ、成ベク速ニ新ナル計畫ニ著手イタシマシテ、サウシテ新ナル豫算ヲ提出スル運ビニ至リマスレバ、臨時議會ヲ開クコトニナルダラウト私ハ考ヘテ居ル、サウ云フ意味ニ於テ申上ゲタノデアリマス、左様了承ヲ願ヒマス

○男爵阪谷芳郎君 了承イタシマシタ

○男爵目賀田種太郎君 先刻總理大臣ハ本員ノ質問ニ對シテ斯ク述ベラレマシタ、色々質問モアルガ、他ノ(聴取シ難シ)議長……ソレノ説明ニ依テ豫算委員會ニ於テモ、委員長ノ報告ノ通り、加藤海軍大臣ノ説明ニ皆満足シテ居ル、ソレガ故ニ目賀田ノ質問モ大凡ソ了承セラレタデアラウト云フ答辯デアリマシタ、ソレガ故ニ今此トコロニ於テ議長……本員ハ豫算委員長前田子爵

ニ對シテ質問ヲ致シマスルガ、前田委員長ハ加藤海軍大臣ノ歸朝以來、其說明ニ依リ大ニ満足ノ意ヲ表シタルコトヲ述ベラレマシタガ、是ハ豫算委員會ノ決議デアルカ、又豫算委員會ノ希望ヲ唯アルカ、但シ又前田子爵一個ノ御感想デアアルカ、私共ハ豫算委員會ニ於テ海軍大臣加藤男爵ガ申サレルコトヲ前ニ置イテ總理大臣若クハ海軍大臣攝理高橋子爵ノ仰セラレルコトニ（聽取レ難シ）大ニ感ツテ居ル、大ニ満足シテ居ラヌ、ドウ云フ譯デ豫算委員長前田子爵ハサウ云フコトヲ述ベラレルノデアリマスカ、斯ク我々ガ決議ヲシテ委任シテ、豫算委員長ナル前田子爵ニサウ云フコトヲ御頼ミ申シタ覺エガアリマセヌガ、此トコロニ於テ一應ノ説明ヲ前田子爵ヨリ述ベラレムコトヲ希望イタシマス

○子爵前田利定君 目賀田男爵ノ御尋ニ御答イタシマス、過日委員長ト致シマシテノ報告中ニハ、豫算委員ハ大ニ満足セリト云フヤウナコトヲ申シタコトハ覺エガアリマセヌ、私ノ申シタノハ加藤全權ノ御出デノ前ニ大臣或ハ政府委員ニ質問ガアツタガ、隔靴搔痒ノ感ガアツタデアラウ、全權ガ親シク質問ニ對シテ答辯ヲナサレタカラ、宜キ諒解ヲ得タノデアラウト云フコトヲ申シタノデアリマス

○男爵目賀田種太郎君 唯今委員長ノ説明ハ誠ニ本員ヲシテ惑ハシムル、サウ云フコトハ、豫算委員ノ問題デアリマセヌ、加藤海軍大臣ノ説明ニ依テ本員ナドハ益分ラナイ、ドウ云フ譯デ豫算委員長ハサウ云フコトヲ言ハルルノカ、是ハ前田子爵一個ノ御感想デアリマスカ、然ラバ宜シウゴザイマス、本員モ先ヅ前田委員長ト同ジ感想ヲ抱イテ居ル、ソレナラバ宜シウゴザイマス

○子爵前田利定君 只今申述ベマシタコトハ、速記録ガ出來上ツテカラ能ク對照シテ御覽ニナレバ能ク分ル、宜キ諒解ガアツタデアラウト云フ想像ノ言葉デ申シテ居リマス、當時加藤全權ト委員諸君トノ質問應答ノゴザイマシタ節ニ、加藤全權ノ御答辯ニ對シテ、其後何等ノ御質問ガアリマセヌデジタカラ、是ハ御諒解ガアツタコトデアラウ、斯ウ云フ私ハ想像ヲ致シタノデアリマス

〔男爵目賀田種太郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

〔「無用無用」ト呼フ者アリ〕

○男爵目賀田種太郎君 誰方デス……

〔「誰ダ」ヤカマシイ」ト呼フ者アリ〕  
○男爵目賀田種太郎君 何デス……何デス……議長御制止ヲ願ヒタイ……何デス、無用ナドトハ何ダ

○假議長（侯爵蜂須賀正詔君） 静肅ニ願ヒマス

○男爵目賀田種太郎君 何ダ……怪シカラヌ……誰方……本員ノ何ヲ言フ

〔笑聲起ル〕

○男爵目賀田種太郎君 何ヲ御笑ヒニナリマス

〔笑聲起ル〕

○男爵目賀田種太郎君 怪シカラヌコト……

〔笑聲起ル〕

○男爵目賀田種太郎君 議長御制止ヲ願ヒマス

○假議長（侯爵蜂須賀正詔君） 御静肅ニ願ヒマス

○男爵目賀田種太郎君 何ヲ笑フ……私ハ前田委員長ノ説明ハ甚ダ分ラヌ、斯ウ云フコトハ豫算委員長ノ事務デナイ、唯一個ノ御感想ト思ヒマス、假定ヲ御報告ニハ及バス、私ハ加藤海軍大臣ノ御説明ニ依テ諒解シテ居ラヌ、ソレ故ニ質問ヲ致ス、サウ云フ方ガ大勢アル、何故ニ豫算委員長ハ恚ニサウ云フコトノ断定ヲセラレルカ、ソレ故ニ伺ツテ居ル、ソレニ付テ無用、ドウ云フ譯デアアル、若シ豫算委員長ニ申スコトアルナラバ仰シヤツテ下サイ

○子爵前田利定君 何遍申シテモ同ジコトデアリマス、御諒解ガアツタデアラウト云フ想像ヲ申シタノデアリマス、御諒解ニナツタトハ申シテ居リマセヌ

○子爵板倉勝憲君 私ハ唯今無用ト申シタ一人デ……唯一ノ一人デアリマスガ、唯今前田子爵カラ御話ノ通り、唯其時ノ空氣、其時ノ感想ヲ前田君ガ斯ウデアラウト言ハレタノデアリマスガ、ソレニ對シテ委員ノ一人カラサウデナイト云フコトハ言ヘナイダラウト思フ、唯推測ヲ委員長ガ述ベラレタノデアリマス、故ニ此問題ハ無益デアアルト私ハ思フ、ソレ故ニ無用ト言ツタ一人デゴザイマス

○男爵目賀田種太郎君 板倉子爵ハ議長ノ許可ヲ得ズ本員ノ發議中無用ト仰セラレタ、何ノ事デアアル、議長ノ許可ヲ得ズ、貴族院ニ於テ本員ノ發言ニ對シテ何ヲ無用ト云フ、議長ハ宜シク板倉子爵ニ對シテ其説明ヲ求メラレムコトヲ望ミマス

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ著ク〕

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ討論ニ移リマス、山脇玄君……唯今山脇玄君ハ議席ニ居ラレマセスカラ權利ヲ抛棄セラレタモノト認メマス、坂本男爵

〔男爵坂本俊篤君演壇ニ登ル〕

○男爵坂本俊篤君 近時我が國防費ナルモノハ、歳出豫算大部分ヲ占メツアル點ニ於テ、又今回ノ華盛頓會議ナルモノハ、我が國防上ニ一新時期ヲ劃サントスルニ願ミマシテ、本員ハ茲ニ大正十一年度歳入歳出總豫算ヲ協賛スルニ臨ミ、國防上聊カ卑見ヲ開陳イタサムトスルコトハ必ズシモ徒爾ナラザルコトヲ知ルノデアリマス、先ヅ陸軍縮小ニ付テ申述ベタイト存ジマス、本問題ニ關シマシテハ、曩ニ當局ヨリ是ガ實行ニ關スル意圖アルコトヲ確カメマシテ、次デ豫算委員會ニ於テ其内容ヲ伺フコトガ出來タノデアリマス、而シテ其内容ハ果シテ時代ノ要求ニ副フヤ否ヤト云フコトニ至リマシテハ聊カ感ナキコト能ハザル次第デアリマス、即チ當局ノ説明スル所ニ依リマシテ、人員ニ於テ約五萬六千餘人ヲ減少イタシマシタ、ソレヨリ剩シ得ル所ノ金額ハ約一千五百萬圓デアルト云フコトデアリマス、然ニ此ノ人員ノ缺陷ヲ補フ爲ニ新タニ輕機關銃隊ヲ設ケマシテ、之ニ要スル所ノ十二年間ニ互ル所ノ經費約一億萬圓、之ヲ年額ニ割リマシテ約八百萬圓程ニナリマシタル、之ヲ一千五百萬圓ヨリ差引キマシキニハ、約八百餘萬圓程ノ軍備縮小ニ當ルノデアリマス、斯ノ如キ額ハ、軍備縮小ニ對シテ期待スル所ノ國民ノ希望ニハ聊カ副フ所ガナイデアラウト存ジマス、軍備縮小ハ軍費ヲ輕減スルコトニ依テ意義ノ有ルコトト存ジマス、去ナガラ軍備ノコトハ、是ハ一日モ緩ウスルコト能ハザルモノデアリマスカラ、此ノ國防上ノ要求ト軍備縮小トノ希望ガ調和スルコトニ依テ、初メテ軍備縮小案ガ全キモノデアラウト存ジマス、此點ニ關シマシテ本員ハ豫算委員會ニ於キマシテ一ツノ希望案ヲ提出イタシマシテ、幸ニ滿場ノ委員ノ御同意ヲ得マシテ、即チソレガ先ニ豫算委員長ヨリ報告ニナッタ所ノ軍備縮小案ノ要領デアリマスカラ、今之ニ付テ、再ビ繰返ス必要ハ見ナイノデアリマス、次デ海軍軍備縮小案問題ニ關シマシテ、聊カ陳述イタシタイト存ジマス、曩ニ大正八年、即チ第四十一議會ニ於キマシテ、此問題ニ觸レマシテ聊カ所見ヲ述ベタコトガアリマス、ソレハ方今各國ノ間ニ盛ニ行ハレツツアル所ノ海軍ノ競争ハ如何ニモ無意義ニシテ且恐劣ナルモノデアリマス、何等カノ協定ニ依テ、此競争ヲ避ケルコトヲ得タナラ

バ、國民ノ負擔ヲ輕減スル上ニ於テ著シク效力ガアラウト云フコトヲ申述ベタコトガアリマス、ソレニ今回ハ幸ニモ米國ノ大統領ノ「ハーディング」氏ノ發意ノ通り、華盛頓會議ニ於キマシテ 此軍備縮小ノ問題ガ協定ニナリマシテ、茲ニ其結果ヲ得ルコトニナリマシタノハ洵ニ國家ノ爲ニ慶賀スル次第デアリマス、斯ノ如クイタシマシテ、古來幾多ノ學者又ハ政治家ガ幾タビカ試ミヤウト致シテ、遂ニ成ラザル所ノ此軍備縮小ガ其結果ヲ得ルコトニナリマシテ、縱令一時タリトモ、此太平洋上ノ暗雲ヲ拂拭スルコトガ出來タト云フコトハ、是ハ華府會議ノ成功トイタシマシテハ誰人モ之ヲ認ムルコトニ於テ躊躇スル者ハナカラウト存ジマス、去ナガラ此華府會議ハ之ヲ理想上カラ見マスルト、幾多ノ矛盾ガアル、又之ヲ各國ノ立場カラ見マスレバ幾多ノ不満足ガアルコトハ是ハ免レナイノデアリマス、即チ何等據ロナキ各國ノ現在ノ勢力ト云フモノヲ根據ト致シマシテ、之ニ依テ各國間ニ海軍主力ノ比率ヲ定メルト云フコトハ、是ハ不正ナル所ノ第一デアラウト存ジマス、又二千餘哩ヲ距テタル所ノ本國ヨリ、其布哇ノ防備ヲ制限セズ、此布哇ハ所謂太平洋ノ鎖鑰、即チ彼等ノ稱シテ「キー、ツ、バシフィク」、此布哇ノ防備ト云フモノヲ何等ノ制限スル所ナク、却テ我が本島ノ心臓トモ申シマス所ノ、此布哇ノ距離ニ比較シテ其四分ノ一ニモ足ラナイ所ノ、小笠原島ノ防備ニ制限ヲ置クト云フコトハ不正ナル所ノ第二デアリマス、又當然既成艦トシテ編入セラルベキ所ノ戰艦陸奧ガ、我國ヨリノ主張ニ依リ之ヲ入ルルニ當リマシテハ、彼ハソレニ對シテ十分ナル所ノ餘力ヲ存スルコトヲ條件トシテ、初メテ陸奥ノ編入ヲ許シタト云フコトハ、是ハ不正ノ第三デアリマス、又弱者ノ武器トシテ最モ平和的ナル潜水艦ノ問題ニ關シマシテハ、偶、此比率ニ關シテ佛國ノ要求ニ對シテ英國ガ之ヲ拒ンダ點ヨリ致シマシテ、遂ニ補助艦ニ關スル所ノ協約ト云フモノガ無効ニ歸シタト云フコトハ、華府會議ノ效力ヲ半バ以上減損スルモノデアリマス、是ハ不正ノ第四デアラウト考ヘマス、是等ノコトニ依テ見マシテモ、亦華府會議ト云フモノハ如何ニ勢力ノ中心主義ト致シマシテ、各國ハ如何ニセバ己レノ國ノ爲ニ勢力ノ餘分ノ分ケテ前ヲ保存シヤウト腐心シタ所ノ事柄ハ、歴々トシテ蔽フ能ハザル状態デアリマス、曩ニ本員ノ質問ニ對シマシテ高橋國務大臣ハ斯様ニ答ヘラレテ居ル、華府會議ノ目的ハ各國ガ何等自己ノ國防ヲ堅固ニスルト云フノガ目的デナイ、歐洲大戰ノ教訓ニ懲リテ……鑑ミテ、再ビ斯様ナ戦争ヲ世界各國ノ間ニ起ラヌヤ

ウニ、又不斷各國ガ戰爭ノ用意ノ爲ニ人民ニ課シ居ル所ノ少カラザル軍費ノ負擔ヲ國民ヨリ之ヲ輕減スルト云フノ目的デアアル、即チ國民ノ福祉ヲ増進シヤウト云フノ最終ノ目的デアアルト、斯様ニ御答ニナッタデアリマス、道理上ヨリ見マシタナラバ、華府會議ノ目的ハ斯クアラネバナラヌト思フ、併ナガラ其真相ニ至リマシテハ之ニ異ナリマシテ、常ニ勢力ト云フモノヲ其中心トシテ、サウシテソレガ折衝ノ問題トナリツツアッタト云フコトハ、是ハ蔽フコトノ出來ナイ状態デアッタ思ヒマス、之ガ爲ニ比率問題モ起リマスレバ又陸奥問題ニ關シテノ色々ノ困難ノ問題ガ其處ニ生ジタデアリマス、我々ハ太平洋ニ於テ所謂四國協約ナルモノニ依テ、英米トノ間ニ同等ノ發論權ヲ有スルコトニナッタデアリマス、然ニ其海軍力ニ於テハ六割ノ比率ニ居ルト云フコトハ、是ハ我々ガ忘レテハナラヌコトデアラウト思フ、昔ハ子ガ父ニ向ッテ己レノ劍ノ短イコトヲ嘆ジテ訴ヘマシタトキニ、父ハ其子ニ教ヘテ言フニ、汝劍ノ短キコトヲ嘆ズルナカレ、ソレヲ補フニハ一步前ニ進メト、斯様ニ教ヘタト云フコトデアリマス、サレバ當局ハ此海軍國防ニ於テ一時期ヲ劃サムトスル所ノ此機會ニ於キマシテハ、宜シク士氣ヲ振作シ教育訓練ヲ盛ンシ、而シテ之ヲ補フコトガ必要デアラウト思ヒマス、而シテ有形無形ノ能率ヲ増進スルト云フコトガ此際最モ望マシイコトデアルト存ジマス、終リニ國民的國防ノ點ニ於テ述ベテ見タイト思ヒマス、古人モ地利ノ利ハ人ノ和ニ如カズ、斯ウ申シテ居リマス、幾ラ教育訓練ヲ盛ンニ致シマシテモ、人ノ和ヲ得ズシテ鳥合ノ衆デアッテハ、何等勢力ヲ期待スルコトガ出來ナイノデアリマス、陸海軍ハ國防ノ主要デアリマスガ、ソレハ全部デアリマセヌ、國防ノ全部ハ國民ノ人和ニ依テ始メテ之ガ達成スルコトガ出來ヤウト思フデアリマス、然ニ今ハ如何デアリマセウ、國內ノ人和ハ日ニ荒ンデ參リマシタ、道義惟危ク、道心惟微ト、斯ウ云フヤウナ最モ戰慄スベキ有様ニ、日ニ月ニ盲目的ニ此深淵ニ向ッテ歩ミ寄リツツアルヤウニ存ジマス、一葉落チテ天下ノ秋ヲ知ル、近時頻々トシテ起リマス所ノ不祥ニ對シテ、如何ナ感想ヲ懷カレルノデアリマス、是等ハ國民ノ自省心、國民ノ覺醒ニ俟ツコトハ勿論デアリマスルガ、國家ノ重器ニ任ズル所ノ宰相タル者ハ夙夜人心ノ赴ク所ニ察セラレテ、之ガ計ヲナサラナケレバナラヌト云フコトハ、申スマデモナイコトデアラウト思ヒマス、之ヲ救フノ第一義ハ即チ綱紀ヲ肅正シ人心ヲ刷新シテ、其嚮フ所ヲ知ラシムルト云フコトハ、所謂是レ時務ヲ知ル所ノ

經世家ノ最モ用意ノ存スル所デナケレバナラヌト存ジマス、即チ一國ノ國防ガ人和ニ俟ツコトヲ知ルト同時ニ、此類廢セムトスル所ノ世道人心ヲ救フハ此外ニナイコトヲ知ル者デアリマス、昨日ハ本院ニ於テ綱紀肅正ニ關スル所ノ建議案ガ可決サレマシタ、前田子爵ノ所謂天ニ口ナシ人ヲシテ言ハシムル、此天ノ聲コソ實ニ恐ルベキモノデアラウト存ジマス、サレバ今此總豫算ヲ贊成スルニ當リマシテ、國防上切々懇々ノ情ヲ披瀝シテ茲ニ言ヲ費シマスハ即チ是ガ爲メデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 他ニ御發言モナイト認メマスカラ、豫算案ニ付テ採決ヲ致サウト考ヘマス、諸君ニ於テ御異議ガゴザイマセネバ、日程第五第六第七ヲ一括シテ問題ト致シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 日程第五第六第七ニ對シテ、委員長ノ報告ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○子爵板倉勝憲君 唯今私ガ目賀田男爵ノ御發言ニ對シテ無用ト實ハ議長ノ許可ヲ得ズニ申シタコトデゴザイマス、是ハ私ガ先程述べマシタ通り、前田豫算委員長ハ唯豫算委員會ノ空氣其他質問應答ノ顛末ヲ想像サレテ申サレタ話ヲ申シ、又目賀田男爵ハソレニ對シ反對ダト仰セラルルノデ、斯ノ如キ問答ハ此貴重ナル時間ニ立ッテ甚ダ無益デアルト云フ考ヲ以テ、私ハ問答ハ無用デアアル、斯ウ申シタノデゴザイマスガ、此コトニ付マシテ議長ノ許可ヲ得ナイデ、私ガ無用無用ト申シタコトハ、甚ダ私ノ手落デゴザイマスニ付テ、是ダケハ取消シタイト考ヘマス、ドウカ左様御承知ヲ……

○議長(公爵徳川家達君) 唯今ノ板倉子爵ノ發言ニ付テ議長ニ伺ッテ置キタイト述

〔江木翼君 唯今ノ板倉子爵ノ發言ニ付テ議長ニ伺ッテ置キタイト述

○議長(公爵徳川家達君) 江木翼君

○江木翼君 按ジマスルニ議事規則第百六十三條ニ「何人モ議事中濫ニ發言シ又ハ喧噪シテ他人ノ發言ヲ妨グルコトヲ得ス」ト明確ニ書イテアルノデアリマス、而シテ發言ヲシテ置イテ、他人ノ發言ヲ妨ゲテ置イテ、サウシテ後ニ取消シタカラト言ウテ、此百六十三條ニ該リマスル此ノ事犯デアルト言フ

コトガ、私ハ消エルモノデハナイト思フノデゴザイマス、唯今板倉子爵ハ湖ッテ無用無用ト云フノヲ取消サレタカラト云フ、百六十三條ニ板倉子爵ガ違反セラレタト云フ此行為ト云フモノハ、決シテ消滅シナイト思ヒマスノデ、從ヒマシテ左様ナ取消ヲ議長ガ容レラルベキ性質ノモノデハナカラウト私ハ信ズルノデアリマス、一言此點ヲ議長ニ伺フテ置キタイ

○議長(公爵徳川家達君) 議長ハ板倉子爵ノ意中ハ察シ兼ネマスガ、議長ノ考デハ、唯今江木翼君ノ引用セラレマシタ百六十三條ニ板倉子爵ノ過刻ノ行為ガ……行動ガ違反シテ居ルト考ヘラレテ、取消スト云フコトヲ言ハレタト考ヘマス

○江木翼君 然ラバ非常ナル妨害ヲ加ヘマシテ、後ニ至テ之ヲ取消スト、モウソレハ百六十三條ノ違反トハナラヌ、斯ウ御認メニナルノデゴザイマスカ、念ノ爲メニ伺ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 江木君ノ今御述ベニナルヤウニハ議長ハ認メテ居リマセヌ、私ハ……議長ハ板倉子爵ガ過刻ノ行為ニ付テ陳謝セラレタモノト議長ハ認メテ居リマス、板倉子爵、議長ノ解釋ハ間違ッテ居リマスカ

○子爵板倉勝憲君 議長ノ御解釋ノ通りデゴザイマス

○江木翼君 陳謝スルト云フコトハドウ云フ意味ナンデゴザイマスカ、議院ガ要求ヲシテ謝罪若クハ陳謝スルト云フコトハアラウト思ヒマス、苟モ貴族院ガ自ラ定メマスル所ノ貴族院ノ規則ニ違反シテ居ル、其違反シタル行為ガアツテ、其行為者ト云フモノガ陳謝スルト云フコトデ以テ、其ノ事犯ト云フモノガ消滅スルモノデハナイト私ハ思フノデゴザイマスガ、議長ハ左様ニ御考ニナラヌノデゴザイマセウカ

○議長(公爵徳川家達君) 一番ノ適例ハ、江木翼君ハマダ貴族院議員デ居ラレナカッタカ存ジマセヌガ、先年貴族院令改正案ノ特別委員會ニ於テ、其時ノ貴族院議員當非法律博士ガ昂奮ノ餘リ、特別委員會ニ於テ少シ言葉ハ荒カッタコトガアルト記憶イタシマス、ソレヲ次ノ本會議ニ於テ陳謝ト申スカ——陳謝デ宜カラウト考ヘマスガ、陳謝セラレタ例ガアルノデゴザイマス、又其他ニモ澤山サウ云フ例ハアルノデゴザイマス、ソレデ懲罰委員ニ付ストカ何トカ云フコトヲセズニ、發言者自ラ謝レバソレデ宜イデハアリマセヌカ、議長ハ左様考ヘテ居リマス

○江木翼君 私ハ左様ニハ信ジマセヌクレドモ、敢テ板倉子爵ヲ議長カラ懲

罰委員ニ付サレタラ宜カラウト云フコトヲ暗示スル次第デハゴザイマセズ、又私ヨリ懲罰事犯ヲ求メルト云フ意思ガアルノデハゴザイマセヌ、唯左様ナコトガアリマシテ非常ナル喧噪ヲシテ置イテ、サウシテ後トデ陳謝スル、取消スト云フコトデアツテ、始メテソレデ以テ議場ノ秩序ト云フモノガ維持ガ出來ルカドウカト云フコトヲ疑ヒマシタガ故ニ、議長ノ御判斷ヲ御尋シテ見タダケデゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 江木君、唯今ノ議長ノ解釋デ御満足ヲ御表シニナルコトヲ望ミマス

〔石渡敏一君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 石渡君ハ……

○石渡敏一君 私モ唯今ノコトニ付テ一言申上ゲタイ、目賀田君ノ舉動ハ、人ヲ叱リ付ケルト云フコトハ、同僚ノ議員ニ對シ、斯ノ如キ不禮ナルコトガ一體言ハレルコトデゴザイマセウカ、ソレモ陳謝ヲセラレルノガ當然デハナイカト思ヒマス、然ニ唯今ノ板倉君ノ言ッタコトヲ無禮ダトカ言フ、而モ自分ハ何ノ權利ヲ以テ他ノ議員ノ言葉ヲ止メル權利ガゴザイマセウカ、斯ノ如キコトハ將來慎シマレムコトヲ私ハ希望スルノデゴザイマス、板倉君ガ取消サルナラバ、目賀田君ノモ當然取消サシメベキモノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレモ一ツ議長ノ御裁斷ヲ仰ギタイノデゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 此際議長ハ議長ノ希望ヲ述ベテ置キタイト存ジマス、議員諸君ガ昂奮セラルル餘リ、言葉ノ荒クナルコトハドウモ免カレナイト考ヘマス、成ルベクドウゾ冷靜ニ紳士的ノ態度ヲ執ラレムコトヲ希望イタシマス

○男爵目賀田種太郎君 私ハ常ニ議長ヲ經由シテ陳述ヲ致シテ居リマス、自ラ濫リニ發言ヲ致サヌノデアリマス、唯今石渡君ノ御發言ハ私ニハ適用セスト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 此問題ハモウ終局ヲ告ゲタモノト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ議事日程第一ニ戻リマス、大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第一號、審査期限ヲ定ムル件

〔國務大臣子爵高橋是清君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(子爵高橋是清君) 江木千之君ガ昨日御質疑ニナリマシタ其最初

ノ二三點ハ、私ニ對シテ御尋ニナクデアリマス、要スルニ第一ニハ此追加豫算案ノ提出方ガ會期ノ半バヲ過ギテ、如何ニモ遅レテ居ル、斯様ニ遅レテ出シテアルノハ、或ハ此案ガドウナツテモ宜イノカト云フ考デアアルノカト云フヤウナ御尋デアリマス、此案ノ提出ノ時期ノ稍、遅レタコトニ付テハ、政府ハ甚ダ遺憾トシテ居ルノデアリマスガ、敢テ此案ヲ作成スル上ニ於テ意ッタク云フコトハナイノデアリマス、已ムラ得ザルコトデアリマシタカラシテ、左様御諒承ヲ願ヒタイ、此事ハ先般ハ何レノ機會デアリマシタカ、同様申述ベタコトガアルノデアリマス、而シテ苟且ニモ政府ガ議會ニ案ヲ提出スル以上ハ必ず其通過ヲ期待シテ提出スルノデアリマス、其ノ時機遅レタリトシテ、之ヲ冷淡ニ取扱フト云フ意味デハ決シテナイノデアリマス、極力此通過ニ對シテ努メタイト考ヘル、又切ニ其事ヲ希望イタシテ居ル次第デアリマス、ソレカラ第二ニハ、色々教育會ト云フヤウナ會ノコトヲ御述ベニナリマシタ、或會ガ重ニ學校長ナドヲ委員トシテ會ヲ設ケ、學校長トシテ見レバ其學校ノ格式ノ昇ルコトハ勿論希望スル次第デアリマス、左様ナ希望ガ本トナツテ文部大臣ガソレヲ容レタ、一度容レタカラシテ、ドウシテモソレヲ貫カナケレバナラス、根本ニ失策ガアルンダト云フ仰セデアッタ、ソレデ其希望ヲ容レテ之ヲ遂ゲヤウトシタカラシテ、今年ハ何カ其評議會ナルモノハ其希望ヲ達スル爲ニ、ソレニ賛成スル者ヲ以テ組織シタカノヤウニ御述ベニナリマシタ、要スルニ第一ニ根本ニ於テ失敗ガアリ、其一諾シタモノヲ實行スルト云フ爲ニ、謂ハバ先ヅ自由ニナル人々ヲ以テ會ヲ組織シタダト云フヤウナ御意見デアリマシタ、是ハ御承知ノ通り多分貴衆兩院議員カラ成立ッテ居ル所ノ評議會ノコトデアリマセウ、是ハ江木君ノ御推察デアリマス、根本ニ於テノ失策ナリト云ヒ、或ハ評議員會ナルモノハ文部大臣ノ計畫ヲ遂行スル爲ニ、自由ニナルヤウナ人々ヲ集メタンダト云フヤウナコトハ、是ハ江木君ノ御推察ニ過ギナカラウト考ヘルノデアリマス、兎ニ角此案ナルモノハ、政府ハ今日ノ我國ノ教育ノ事態ニ鑑ミマシテ、高等教育機關ノ擴張ヲ致スニ於テ、今日ニ於テ此程度ニ於テ爲スガ適當ナリト確信シテ提出シタモノデアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス、他ノ事ニ付マシテハ文部大臣ヨリ御答ヲ致スコトト考ヘマス

〔國務大臣中橋德五郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(中橋德五郎君) 先日江木君ヨリ御質疑ニナリマシタ點ニ對シテ

御答ヲ致シマス、其御尋ハ、一ハ總理ニ對シ、一ハ私ニ對シテ御尋デアリマシタ、私ニ對スル御尋ハ主トシテ綜合大學、單科大學ノコトト諒解ヲ致シマシタソレニ付テ御答ヲ致シマス、其前ニ一ニ申上ゲテ置キタイト申シマスノハ、唯今總理大臣ヨリモ申上ゲマシタヤウニ、此教育評議員會ノ性質ノコトデアリマス、是ハ特ニ皆サンノ御耳ニ達シテ置キタイト思ヒマス、ト云ヒマスルノハ、教育評議員會ハ如何ニモ權威ノナイモノデアアル如ク御述ベニナツタヤウニ私ハ聽取リマシタ、若シ果シテサウナラバ、茲ニ評議員會ノ成立、性質ヲ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマス、教育評議員會ハ先年當院ノ御協賛ヲ經マシテ、貴衆兩院ノ御方ヲ第一トシ、學者ヲ之ニ加ヘ及ビ關係各省ノ次官ヲ以テ組織ヲ致シテ居ルノデアリマス、此組織ハ先ニアリマシタル教育委員會ヨリハ大キクアリマシテ、其先ニアリマシタル臨時教育會議ヨリハ人ガ少シクナイノデアリマス、又此評議員會員ニナツテ御出デノ御方ト云フモノハ、多クハ先ノ臨時教育會議ニ御出デニナツタ御方デアアルノデアリマス、是ハ先ヅ臨時教育委員會ト違ヒマシテ、臨時ノモノデアリマセヌデ、永久否期限ヲ付ケナイ所ノ評議員會デアリマス、是ハ私共ハ權威アルモノト云フコトニ信ジテ居ル次第デアリマス、其機關ニ對シマシテハ文部行政ニ對シマスル重要ナル事項ハ之ヲ諮詢ヲ致シテ、サウシテ其議決ヲ頂戴ラスル、斯ウ云フコトニナツテ居ル譯デアリマスルカラ、是ハ見ヤウニ依リマシテ、大シタ權威ガナイトモ御考ヘニナルカモ知レマセヌガ、當局ニ於テハ是ハ立派ナル權威アル機關ト信ジテ居ル次第デアリマス、ソレカラ又今回提出イタシマシテ、唯今議題ニナツテ居リマスル此追加豫算ヲ要求イタシテ居ル計畫デアリマス、之ニ付テ當局ガ原案トシテ提出イタシマシタル案ノ或モノガ、評議員會ニ於テ否決サレタノガアリマスル、ソレニ付マシテ即チ專門學校ニ入學致シマスル者ヲ、從來ハ中學五年ヲ卒業シタル者ヲ採ッテ居ルコトデアリマスルデ、現在モ其制度ヲ實行シテ居リマスルガ、之ヲ高等學校ト同様ニ四年ヨリシテ收容スルト云フコトニスル案ヲ出シマシタノデアリマス、是ガ否決ニナリマシテ、其事柄デアリマセウ先日御話ニ案ヲ提出シテ置イテ、中學校ノ校長ガ反對ヲシタガ爲ニ云々ト云フヤウナ御話モアッタヤウナ譯デアリマスルガ、是ハ中學校ノ校長ト云フモノノ中ニ僅ナモノガ多少刷物ヲ刷ッテ廻シタヤウナコトガアリマス、其事ヲ御指シニナツタノデナイカト思ヒマス、ソレカラ評議員會ニ於キマシテ之ヲ否決ニナリマシタノハ、中學制度ノ調査ガ終ラヌカラシテ、ソ

レノ終ルノヲ待ツト云フ趣意デ否決ニナリマシタノデアリマス、即チ現在ノ中學校ヲ先年高等學校入學ノ資格ヲ中學四年ヨリ許スコトニシマシタノデ、他ノ専門學校ニ於キマシテモ之ヲ四年ニシタラ宜カラウ、又中學制度ニ於キマシテモ全體ヲ四年ニシテ宜カラウト云フ説モ出タレド、其調査ヲ實ハ今ヤツテ居ル次第デアリマス、専門家ヲ集メマシテ之ヲ調査イタシテ居リマス、其調査半バデアルノデ、ソレガ終ルノヲ待ツタラ宜カラウト云フコトノ趣意ヨリシマシテ、此案ハ否決ニナリマシタ譯デアリマス、サウ云フ事實デアリマスカラ、別ニ評議員會ニ於テ中學校長ガ反對シタカラ云々ト云フヤウナコトハナカッタノデアリマス、扱ソレカラ又文部當局ヘノ御質疑ノ大趣意ハ之ヲ綜合シマスルニ大學ハ綜合大學ガ宜カラウカ、單科大學ガ宜カラウカト云フコトニナルノデヤナイカト思ヒマス、御質疑ノ御方ノ話ニ依リマスレバ、大學ハ學術ノ濫與ヲ究メルノデアルカラ綜合大學デナクチャナライ、併シ先年單科大學ヲ許スコトニナツタ、ソレハ事情ガアッタト云フ御話ヲ承リマシタ、其ノ事情ハ如何ナル事情デアッタカ知リマセヌガ、其後段々單科大學ガ出來タ譯デアリマス、今日ハ大學令ニ依リマシテ、綜合大學並ニ單科大學ヲ設ケルコトニ併行シテ行クト云フ主義ヲ採ツテ居ルノデアリマス、故ニ現在五箇ノ綜合大學ヲ我國ハ持ツテ居リマス、私立ニ二三校アルト云ヘバ云ヘマス、此五ツノ綜合大學ハ御承知ノ通りニ完備シタルモノハホンノ一二デアリマス、段々ト完備中デアリマス、北海道ノ大學ノ如キハ殆ド近年迄ハ實ハ單科ノ大學デアッタ、農科大學デアッタノデアリマス、ソレニアア工科、醫科ト云フモノヲ段々ニ拵ヘツツアリマス、先年臨時教育會議ノ御答申ニ依リマシテ、大學令ヲ改正シテ單科大學ヲ認メルト云フコトニナリマシタ、ソレヨリ以來今日迄我國ニ於テハ既ニ私立公立ニ於テ十餘ノ單科大學ガ出來テ居ル、又本年ニ於テハ昨年ノト併セマスルト云フト、豫テ當院ノ御協賛ヲ得マシタル五ツノ醫科單科大學ヲ設ケルコトニナツテ居リマス、或ハ此單科大學論ト綜合大學論ハ、殆ド二三十年來ノ我國ニ於テ研究サレタ問題ト思ヒマス、隨分單科大學論モ餘程以前ヨリシテ之ヲ唱ヘタル人ガ隨分多カッタノデアリマスルガ故ニ、今ヨリ四年前ニ於テ臨時教育會議ニ於テ此意見ヲ答申セラレタ譯デアリマス、當局ニ於テハ本回五箇ノ單科大學ヲ設ケタイト云フコトニ付マシテハ、別段ニ不思議ニモ何ニモ感ズテ居ナイノデアリマス、又工科大學即チ應用大學ノ設立ニ付テ色々御尋モアリマスルガ、當局ニ於テハ工科大學

ハ段々必要ニ應ジテ之ヲ建設シテ行キタイト云フコトニ方針ヲ採ツテ居ル次第デアリマス、商科モ亦同様デアリマス、ソレカラ文理科大學ト云フモノニ付テ御尋ガアリマシタガ、之モ當局ニ於テハ適當ナルコトト思ウテ、勿論信ジテ之ヲ提出イタシタ譯デアリマス、彼ノ佛蘭西ノ高等師範學校及ビ其生徒ガ、段々段々今日ニ於テハ變革ヲ經テ、殆ド全部大學ニ行ツテ講義ヲ聽クト云フヤウナ制度モ一ツノ制度デアリマス、是ハ當局ハ採リマセヌデシタ、是モ一ツノ方法デアリマセウ、ケレドモ我國ニ於キマシテモ現在ニ於テ既ニ高等師範學校ヲ卒業シタル者ハ、其希望ニ依リマシテ帝國大學ニ入學ヲ許シテ居ル譯デアリマス、今回創設ヲ致シタイト思ヒマスルノハ、特ニ此教育學ヲ研究シ、教育ニ從事スルト云フ者ヲ集メテ教養イタシタイト云フコトカラ致シマシテ、文理科ノ内容トスル大學、即チ之ヲ師範大學ト名ヲ付ケマセウカ、教育大學ト名ヲ付ケマセウカ……ト云フモノヲ今度拵ヘル、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス、大要御趣意ハ是デ御答ヲシタイト思ヒマスルガ、尙ホ御尋ニ依リマシテ御答スルコトニ致シマス

〔江木千之君演壇ニ登ル〕

○江木千之君 私ハ昨日一時間半ノ時間ヲ費シテ質問ヲ致シマシタガ、私ノ質問イタシタコトニ付テハ、總理大臣ハ私ノ質問ノ趣意ヲ稍、御了解ニナツテ御答ト承リマシタガ、文部大臣ノ御答ハ私ノ質問シタコトハ少シモ御了解ニナツテ居ラヌノデアリマシテ、會期切迫ノ際時間ヲ費スノハ甚ダ恐縮デアリマスルガ、再ビ其要領ヲ擧ゲテ質問ヲ致サナクテハナラヌヤウニナツタノデアリマスル、第一總理大臣ノ御答デアリマスルガ、總理大臣ノ御答モ私ノ質問ハ御了解ニナツタヤウデアリマスルガ私ノ質問ニ對シテハ居ラヌヤウデアアルノデアリマス、總理大臣ハ此追加豫算ノ提出ノ時期ハ遅レタコトハ誠ニ已ムヲ得ヌ、已ムヲ得ナイガ其通過ヲ期待スルト申サレルノデアリマスルガ、是ハ如何ニシテ此豫算ヲ通過スルコトガ出來マセウカ、唯今此昇格ノ豫算案ハ昨日初メテ此議場ニ現レテ、而モ本議場ノ時間ノ餘リヲ以テ僅ニ質問ヲ始メタニ過ギヌノデアリマシテ、今日モ日程ノ第一ニ上ボツテ居リマシテ、今朝ハ朝カラ此質問ガアルト云フコトニナツテ居リマシタガ、日程ヲ變更サレテ漸ク只今九時ヲ過ギテ餘リノ時間ヲ頂戴シテ僅ニ昨日私ノ質問ニ對スル御答ヲ承ツタニ過ギヌト云フヤウナ有様デアリマスルガ、此重大問題ニ付テマダ質問ニ付テマダ質問ヲ通告シテ居ラレル方ハ、久シク大學ノ總長ヲ勤メラレ、教

育界ノ泰斗デアアル所ノ山川男爵モ質問ノ通告ヲシテ居ラレマス、又久シク高等師範學校長タリ及ビ大學總長タリシ所ノ北條時敬君モ質問ノ通告ヲ致シテ居ラレマス、其他同僚諸君ノ内デハ豫算委員ニ列シテ居ラレヌ方ハ、此本議場ニ於テ質問シタイト言ッテ通告シテ居ラレル方ガアルノデアリマスルガ、豫算委員ニ列シテ居ラレル方ハ、詳細ナルコトハ豫算委員會ニ譲ラレルト致シマシテモ、豫算委員外ノ方デアリ、而モ此問題ニ付テハ「オーソリテイ」トモ申スベキ方ガ質問ノ通告ヲシテ居ラレルノデアリマスカラ、是ハ私共ノ最モ聽カムトスル所デアリ、又此本議場ニ於テ是等ノ諸君ガ質問セラルルト云フコトハ國民ノ内ニモ多ク希望シテ居ルコトデアラウト考ヘマスル、其方々ノ質問ヘ猿轡ヲ入レテ口ヲ緘メルト云フコトハ到底出來マイト考ヘルノデアリマス、左スレバ之ニ付テモ尙ホ相當ノ時間ヲ要スルコトデアラウト考ヘマスルガ、此質問ヲ終ッテ之ヲ豫算總會ニ移サレマシタナラバ、豫算總會ニ於テモ相當ノ質問ガ出ルコトデアラウト考ヘマスルシ、又此事件ニ付テハ詳細ナル材料ヲ要スルヤウナコトモアリマスカラ、之ヲ豫算分科會ニ移スト云フコトニモナラウト考ヘマスル、豫算分科會ニ移シマスレバ又種々ノ材料ヲ要セラレルコトモアリマセウシ、之ニ於テモ亦質問應答ガアルコトデアラウト考ヘマスル、分科會ガ終ッテ再ビ之ヲ豫算總會ニ付議サレマシタナラバ豫算總會ニ於テモ亦反對賛成ノ討論モアルコトデアラウト思ヒマス、其豫算總會ノ會議ガ濟ンデ再ビ此議場ニ之ヲ提出セラレテ、此議場ニ於テ又反對賛成ノ討論ヲ盡サレナクテハナルマイト考ヘマスルガ、僅カ明日一日ヲ殘スダケノ會期デアリマシテ、而モ重大ナル法案ハ多々目前ニ横ハッテ居ルノデアリマスル、然ニモ拘ラズ、通過ヲ期待スルカラト總理大臣ハ口ノ先キデ申サレマスルガ、此昇格案ノミニ我々ガ是カラ取掛ッテモ之ヲ明日中ニ議了スルト云フコトハ到底出來ナイコトデアラウト思フ、強ヒテ之ヲヤラウトスレバ貴族院議員ノ口ニ猿轡ヲ嵌メルヨリ外ニハ致方ナイノデアリマスルガ、斯ノ如キコトト云フモノハ到底出來ル譯ノモノデアアルマイト考ヘル、是ハ總理大臣ノ私ノ質問ニ對スル御答ハ、誠ニ要領ヲ得ナイト考ヘルノデアリマスル、之ニ付テハ尙ホ御考ガアレバ承リタイノデアリマスルガ、唯總理大臣ノ立場トシテハ通過ヲ期待スルト云フ返事ヲスルヨリ外ナイト云フダケノ御趣意ナラバ、敢テ此以上ハ私ハ追究ハ致シマセヌ、ソレカラ學校ノ要求ニ依テ、各學校ノ要求又ハ脅迫ニ依テ、教育制度ヲ改メルト云フ如キコトハ、到底正鵠ヲ

得タ所ノ教育制度ハ成立スル筈ノモノデハナイ、又將來ニ惡弊ヲ殘シテ、運動スレバ、學校ノ改革ガ出來ルト云フヤウナコトニナッテハ、是一大事デアルト私ハ考ヘル、其點ニ付テ質問シタノデアリマスルガ、之ニ付テハ私ガ一例ニ引用シタ所ヲ捉ヘテ文部大臣ハ彼是辯ジラレルヤウナ譯デアッテ、私ノ質問ノ趣意ヲ全ク取違ヘテ居ラレルト考ヘルノデアアル、只今ハ專門學校長ガ中學ノ四年カラ入學スルコトヲ希望シタ、中學校長ノ反對ハナイノデアッタト云フガ如キコトヲ辯ジラレルノデアリマスルガ、是ハ唯私ガ一例ニ引イタニ過ギナイノデアアル、學校ノ要求ヲ入レ、又學校カラ脅迫サレテ教育制度ヲ改革スルト云フコトハ最モ弊害ノ多イモノデアアル、學校長ヤ學校ノ教授ハ、其專門學校デハ精通シテ居ルニセヨ、一國ノ教育制度ト云フコトヲ必シモ、此學者ガ調べテ居ルト云フ譯ノモノデハナイ、是等ノ人ヲ集メテ教育制度ヲ議スレバ、其正鵠ヲ失スルト云フコトヲ申シタ其一例ニ、第一ニハ以前ノ高等教育會議ナルモノガ文部省ニアッタノガ、各學校長ヲ集メテ會議デアッタカラ一向效能ガナカッタ、我田引水、田ニ水ヲ取ルヤウニ自分ノ學校ダケノコトハ熱心ニ論ゼラレルガ、一般ノ教育制度ニ通ジタ人デナイカラ、他ノ學校ノコトニ付テハ頗ル冷淡デアッタ、會議ノ效用ガナカッタト云フ爲ニ、第一ニハ高等教育會議ノ例ヲ引キ、其次ニハ以前高等中學校ノ制度ヲ定メルトキニ、各大學長ニ諮問シタ所ガ、各大學長ガ銘々勝手ナコトヲ言ッテ、自分ノ方デハ高等中學ノ方ニ體操ハ要ラナイ、工科大學デハ測量ヲヤラセレバ運動ニナルカラ測量ニ變ヘテ吳レ、或ハ醫科大學ノ校長ハ自分ノ方デハ兵式體操ハ要ラヌ、其代リ羅典語ヲヤッテ吳レ、種々ノ注文ガアッテ、高等普通教育ト云フモノハ丸デ滅茶滅茶ニナッタ高等中學校ガ七ツカ八ツニ分離シタト云フコトガアル、斯ウ云フ學校長ナドノ意見ヲ聽イテ制度ヲ定メヤウトスルト、斯ノ如キ結果ヲ生ズルト云フ例ヲ引イタノデアリマス、其例ヲ引ク序ニ近頃專門學校長ガ集ッテ、中學ノ四年カラ專門學校ニ生徒ヲ採ッタ方ガ宜イト云フ決議ヲシタ、所ガ專門學校長トシテハソレハ都合ガ宜シカラウガ、普通教育ノ制度ノ上カラ考ヘルト、甚ダソレハ宜シクナイノデアアル、殊ニ又中學校長ナル者ハ之ニ反對ヲシタ、多少サウ云フ反對ガアッタト仰セラレルガ、中學校長ノ會議ト云フモノガアル、中學校長會議ヲ代表シテ反對ノ意見書ヲ私ノ手許ニモ送テ寄越スノミナラズ、代表者ガ來テ其コトハ頻ニ論ジテ居ッタノデアアル、是等ハ校長ハ自分ノ見ル所ヨリ此意見ヲ主張スルト全ク正反對ニナル、斯ノ

如ク一學校長教授ノ申分ヲ聽イテ、サウシテ此教育制度ヲ定メルト云フコトハ出來ナイ、教育制度ナルモノハ一國ノ制度ノ研究ヲシ、其學校ニ通ジタ人ハ主トシテ集メナクチャナラヌト云フコトヲ申シタニ過ギナイ、其質問ニ對シテハ僅ニ専門學校長ノ意見ハ今ソレニ基イテ取調中デアアルト云フガ如キ御答デアッテ、私ノ質問ニ對シテ何ノ役ニモ立タヌ御答ト考ヘルノデアリマス、又教育評議員會ノコトニ付テ、是ハ決シテ偏シタモノデナイト云フガ如キ御答辯デアリマシタガ、私ハ必シモ教育評議員會ガイカヌト申スノデハナイガ、元來教育評議員會ヲ組織セラレタ目的ハ、文部大臣ガ一ツノ行掛リノ問題ヲ以テ其行掛リヲ通サウト云フ考デ組織セラレタカラ、無論人情トシテ自然此通過ガ妨ゲラレルヤウナ人ヲ集メマイト云フコトハ人情ノ然ラシムル所デアラウト思フト云フコトヲ申シタノデアリマス、ソレデ畢竟スルニ教育制度ヲ改革スルニハ、斯ノ如キ行掛リヲ持ズシテ、殊ニ其範圍ヲ廣ク多クノ人ヲ集メテ、或ハ政治家、法律家、實業家、教育家其他各方面ノ大家ヲ集メテ、サウシテ審議スルヤウニセラレタラ宜カラウト申シタノデアアル、殊ニ斯ノ如キ會議ヲ組織シテ教育制度ヲ制定スルノハ、當局者ニ行掛リノナイト云フコトガ最も必要デアルト考ヘラレル、臨時教育會議ノ如キハ、總テ小學制度ヲ始メ、中學師範學校、大學、専門學校、實業學校、是等ノ學校ニ付テ改革スベキ點ガアリヤ否ヤ、改革スベキ點ガアレバ何デアアルカト云フヤウナ諮問案ガ出テ、會議ハ自由ナル意思ヲ以テ審議決定シタノデアアルノデアリマス、又唯今ノ現在ノ内閣ガ設ケテ居ラレル臨時教育行政調査會ノ如キモノモ、教育費ノ整理ト云フノデ、世間デハ何カ行掛ガアルカノ如ク考ヘテ居ッタノデアリマサルガ、前總理大臣原君ハ何等行掛リハナイ、整理スベキモノガアレバ整理シヤウト云フノデアアル、會議ニ於テ自由ニ討議シテ吳レト云フノデアアル、何等ノ行掛リヲ有ッテハ居ラレヌノデアアル、即チ其證據ニハ昨年暑中休暇前ニ此會ヲ設ケラレタノデアリマスルガ、何カ之ガ帝國議會ノ開ケル迄ニ必要ナ事件ガアルカト云フコトヲ公ケノ席デ質問致シテ見テモ更ニナイ、整理スベキコトガアルト自分ハ思フテ居ルガ、アルヤ否ヤ、自由ニ論究シテ貫ヒタイト云フ態度デアッタノデアリマス、是等ノ制度ヲ定メルニハ總テ識者ヲ集メテ其自由ナル判斷ニ任カスト云フコトデナケレバ、立派ナ制度ハ出來ナイト云フコトヲ申シタルニ過ギヌノデアリマス、唯今ノ御答ハ其御話ヲスル一例ニ引イタモノヲ擧ゲテ頻ニ御答辯ニナリマシタガ、私ノ質問ノ要點ニ觸レテ居ラ

ヌノデアリマス、ソレカラ進ンデ私ノ御尋致シタイ……唯今マデ申シタノハ寧ロ枝葉ノ問題デアアル、教育制度ノ根本ノ質問ニ付テハ少シモ御答ガ無い、或ハ單科大學云々ト云フヤウナコトハ仰セラレタケレドモ、是モ全ク枝葉ニ互ッテ御議論ニ過ギナイ、私ノ昨日御尋申シタ、時間ヲ費シテ御尋申シタ要點ハ、第一ニ此工業大學ナドト云フモノヲ單科大學トシテ設ケラレルガ、是ハ今日ノ教育制度カラ、大學令カラ考ヘテモ、學理上カラ考ヘテモ、先進國ノ實例ニ照シテ考ヘテ見テモ、間違ト言ハヌケレバナラヌデハナイカト云フコトニ歸スルノデアアル、唯今ノ大學ト云フモノハ能ク學理ニ合ヒ、歐羅巴大陸ノ各國ノ制度實例ニモ合ヒ、我國ノ從來ノ大學令、今日ノ大學令ニモ合ッテ、詰リ大學ナルモノハ人類ノ眞理ノ研究所デアアル、「メンシユリヒ、ウアーハイトル」ノ研究所デアアル、學理ノ研究ガ主ニナッテ居ル、其學理ノ研究ハ之ヲ醫學トカ法學トカ引分ケテ單科大學トシテ出來ルモノデナイト、大學ト云フモノハ無論綜合デナクテハナラヌト云フコトハ當然デアアルガ、唯單科大學ト云フモノヲ今日認メルニ至ッタノハ、是ハ我國ニ於テ一種已ムラ得ザル事情ガアルノデアアル、已ムラ得ザル事情ト申スノハ何デアアルカト申スト、抑、此病原ヲ發シタノハ菊地文部大臣ノ時、専門學校ニ對シテ大學ノ名ヲ許シタト云フノガ元デアアル、大學ニモアラザルモノニ大學ノ名ヲ許シテ此始末ヲシナクテハナラヌト云フコトガアッテ、一種ノ情實カラ生ジテ來テ單科大學ヲ認メルト云フコトニナッタ、大學ハ何處マデモ學理ノ研究デアッテ、四學部ガ主トナリ其一部分ヲ取ッテ大學ガ成立ツ筈ハ無い、「ユニヴァーシテイ」ハ即チ綜合シテ人間ノ眞理ヲ研究スル所デアアル、唯其中ノ人間ト人間ノ肢體トノ關係ヲ論ズル所ノ醫學ダケヲ引拔イテ、單科大學ト云フガ如キハ變則デアアル、歐羅巴ニ於テハ無論單科大學ナルモノハ無いノデアアル、學理上ニ於テモ無いノデアアル、我國ニ於テハ情實上、已ムラ得ズ單科大學ト云フヤウナモノヲ拵ヘナクテハナラヌ、名前カラシテ一體單科大學ト云フヤウナモノハ外國ニハ無いノデアアル、是ハ明治三十年ニ學制研究會ト云フ團體ガ出來テ、學制ヲ調査スル時ニ、我國デハ斯ノ如キ大學ヲ認メナケレバナルマイト云フノデ、綜合大學ノコトヲ帝國大學ト稱ヘ、今申ス單科大學ノコトヲ單獨大學ト稱ヘテ居ッタノデアアル、之ヲ私ハ學制研究會ニ於テ研究會ノ案ノ修正ヲ囑託セラレテ、如何ニモ單獨大學ナドト云フコトハオカシイト思フカラ、單科大學ト云フ名ヲ私ガ考ヘテ付ケタノガ、即チ抑、此單科大學ノ名稱ノ初リデアアル、併

ナガラ是ハ歐羅巴ニ無イ言葉デアアル、又事實モ無イノデアアルガ、我國ニ於テハ已ムヲ得ズサウ云フコトヲ致シタノデアアル、單科大學ナルモノハ私立ニ多クアル所ノ法律學校ノ始末ヲ付ケル爲ノ名前、或ハ商業學校ト云フモノノ始末ヲ付ケル爲ノ名前ニ過ギナイノデアアル、然ニ應用ヲ主トスル大學、應用ヲ主トスルト云フコトガ、モウ正面今日ノ大學令ニハ觸レルノデアアル、學理ノ研究トアル、應用ヲ主トスル大學ガ今日ノ大學令カラ生レヤウガ無イ、靚面我國ノ現在ノ大學令ニモ觸レル、學理ニモ觸レル、歐羅巴ノ實例ニモ觸レル、斯ウ云フ譯デアアルカラ是ハ甚ダ宜シクナイ、然ラバ工業大學ナルモノハ全ク認メナイノデアアルカト云フト、是ハ教育制度ノ大改革、根本カラ改革スル積リデ考ヘテ見タラ宜カラウ、根本カラ改革スル積リデ考ヘルトハ何デアアルカト申スト、綜合大學ノ中ニ我國デハ工科大學ガ入り、農科大學ガ入り、コンナ綜合大學ト云フモノハ世界ニ無イノデアアル、世界中ノ大學ナルモノハ皆所謂法、理、醫、文或ハ歐羅巴ノ諸國デハ神學「テオロジ」ト云フモノヲ一ツノ大學ニシテ居リマスガ、即チ法理醫文ノ四學、伊太利ノ近來ノ大學ハ神學部ガ無クテ法理醫文ノ四學デ、我國ノ大學ト同ジヤウニナツテ居ル、是ガ抑、學理ヲ研究スル所ノ大學トナラナケレバナラス、學理ヲ研究スル所ノ大學ハ此四學部ヲ備ヘルモノトシテヤツテモ、是デモ今日ハ學問ノ進歩ニ從テ膨脹シテ實ハ困ツテ居ル、獨逸ノ如キハ既往百年間、二十一ノ大學デ濟マシテ居ツタ、近年ニ至ツテ「フランクフルト」ニ出來、「ハンブルヒ」ニ出來、二十三ニナツタ、大學ガ少イカラ増設シタノカト云フト、ソレハ主ナル目的デハナイ、モウ醫科大學ノ如キハ段々膨脹シテ今日ノ儘デハイカナイト云フノデ、從來ノ基礎デハイカナイカラ新ニ大學ヲ建テナクテハナラヌト云フコトガ一ツノ主モナル理由ニナツテ居ルノデアアル、ソレ位デアリマシテ、我國ノ如キ工科モ農科モ綜合大學ノ中ニ入レタ日ニハ、將來是ハ始末ガ付カヌコトニナツテ來ルデアラウ、ソレ故ニ愈、斯ノ如キ教育制度ノ大改革ヲナサレルナラバ、モウ少シ根本的ニ溯ツテ、帝國大學ノ中ノ工科大學ト云フモノハ、農科モ同様デアアルガ、先ヅ以テ工科大學ノ如キモノハ大學外ニ出シテ、此學理ヲ主トスル大學ガ相對立スルモノニセラレタラ如何デアアルカ、斯ウ云フコトヲ一ツ大ナル調査機關ヲ設ケテ調べラレルコトガ、今日ノ急務デハナイカト云フコトヲ御尋シタノデアリマス、又師範學校ノコトニ付テモ、文理科ト云フガ如キモノハ如何ニモ變則デアアル

「簡單ニ願ヒマス」ト呼フ者アリ」申スダケノコトハ申サネバナリマセス、私ハ是デ餘程收縮シテヤツテ居ルノデアリマス

「何處モ伺ヒマシタ」ト呼フ者アリ」

此ノ文理科大學ノ如キハ、如何ニモ變則デアツテ、斯ノ如キ變則ノ學校ヲ茲ニ……

○議長(公曾德川家達君) 江木君成ベク簡明ニ……質疑ノ前提カ何ダカ存ジマセヌガ、成ベク簡明ニ願ヒタイト思ヒマス、後デ述ベラレル時機モアラウト思ヒマス

○江木千之君 斯ノ如キ變則ナル大學ヲ澤山ノ國費ヲ費シテ設ケルヨリモ、現ニ今日大學ニハ餘程餘地ガアルノデアアリマスカラ、高等師範ノ上ノ學級ハ即チ帝國大學ト同等ノモノニシテ、少シモ差ノ無イモノニシテ、高等師範學校ノ學生タリ、兼ネテ文科、文學部、帝國大學ノ文學部ノ學生タリ、兼テ帝國大學ノ理學部ノ學生タルヤウニ、大學ニ於テハ今日科目制度ニシテ以前ノ如キ學級制度デハナイノデアアリマスカラ、高等師範學校ト大學トノ間ノ聯絡ヲ十分ニシタナラバ、高等師範學校ノ程度モ自ラ高マリ、教育會議ノ決議モ其趣意デアリマスカラ、斯ノ如キ組織ヲ採ラレタラ如何デアアルカト、云フコトヲ質問イタシタノデアリマスガ、是等ノ點ニ付マシテハ何等ノ御答モナイ、斯ノ如キ考案ヲ以テ大ナル調査機關ヲ設ケテ十分ニ其研究ヲセラレルト云フコトハ如何デアアルカ、是ガ初メテ教育制度ヲ完全ニ完結スル所以デハナイカト云フコトヲ御尋シタノガ、是ガ質問ノ要點デアリマスルガ、此點ニ觸レテハ何等御答ガナイノデアリマス、尙ホ此大學ハ高級ナル教員ノ養成ノ補助機關デアアル如ク今度ノ御提案ニナツテ居リマスガ、是等ガ全ク顛倒シタ御考デハナイカト考ヘル、今日數百アル中學校、中學校ノ重モナル教員、中學校長ノ如キハ殆ド其八割ト云フモノハ帝國大學カラ出テ居ルノデアリマス、決シテ事實ノ上カラ補助機關デモ何デモナイノデアリマスガ、此間ノ關係ヲ十分ニシテ殊ニ此學派ガ分レルガ如キコトカナイヤウニ致シタイト云フノガ私ノ精神デアツテ、此事ニ付テモ一應ノ御説明ヲ伺ヒタイ、尙ホ詳細ノコトハ委員會ニ於テ伺ヒタイト考ヘルノデアリマス、ソレカラ此專攻科ノコトデアリマスガ、專攻科ナルモノハ今度ノ御提案ハ頗ル漠然タルモノデアツテ、豫算トシテ之ヲ議決スルノハ如何ナルモノデアアルカト私共ハ考ヘテ居ル、昨年ハ

此内容ヲ當該學校長ニ内容ヲ示サレタノデアリマスガ、其内容ナルモノハドウデアアルカト申シマス、或ハ山口ノ高等商業科ニハ保險科ヲ置クトカ、九州ハ工業地デアアルニモ拘ラズ、九州ノ工業専門學校ニハ工業ノ専攻科ト云フモノハナイ、工業科ハ置イテ居ルニモ拘ラズ、工業ノ専攻科ヲ置カナイト云フノデ、九州地方デハ餘程紛争シタコトガアルノデアリマス、唯秋田ニ之ヲ置クト云フコトニナツテ居ルノハ、非常ニ是等ハ地方ノ紛議ヲ起ス種ガアルノデアリマスガ、今年ハソレ等ニ付テハ一向明カニ示サレテ居ラヌノデアリマスガ、之ヲ示サズシテ我々ガ此豫算ヲ決定スルト云フコトハ到底是ハ出來スコトニ考ヘルノデアリマスガ、是等ニ付テモ明瞭ニ御示シガ出來ヤウカ、ドウデアアルカト云フコトヲ大體ヲ承ハツテ置イテ、詳細ナコトハ私ハ委員會ニ於テ質問イタシタイト考ヘル、ドウカ私ノ質問ノ趣意ヲ御取違ガナイヤウニ、再ビ私ガ又質問ヲ繰返スコトノナイヤウニドウゾ御答辯ヲ願ヒマス

〔國務大臣中橋德五郎君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(中橋德五郎君) 唯今ノ江木君ノ御質問ニ御答ヲシマス、此案ヲ提出シタルノハ、何カ行掛リヲ捉ヘマシテ、其後始末ニ提出シタヤウニ御話ニナリマスガ、當局ニ於テハサウ云フ考ヲ有ツテ居リマセヌ、行掛リト申シマスレバ、昨年當議院ニ於テ建議ガアリマシタ、適當ナル處置ヲ採レト云フ建議ガアリマシタカラ、其時分ニ當局ニ於テハ本件ニ付テハ調査ヲ進メテ居リマシタカラ、調査ガ出來マス提出ヲ致シテ御協賛ヲ仰ギタイト云フコトヲ申上ゲマシタ、元々此案ハ餘程以前ヨリシテ計畫ヲシテ居ッタモノデアリマスレ、又時節ガ進ムニ從ヒマシテ、又六年計畫ノ實施ガ進ムニ從ヒマシテ、段々研究ヲ積ンデ來テ居リマスケレドモ、早クヨリシテドウカセナケレバナラヌト云フ考ハ有ツテ居ッタノデアリマス、ト言ヒマスノハ彼ノ臨時教育會ニ於キマシテ初メテ此單科大學ヲ拵ヘタイト云フ希望ガアリマシタノデ、ソレニ依リマシテ單科大學令ガ出マシタカラ前ノ大學令ト云フモノハ總テ綜合大學制ト云フ時ヨリハ、スツカリ計畫ガ變ラナクテハナラナイト云フノデ、先程モ申シマシタ通りニ先ツ第一ニ一ツ橋ニ商科大學ガ出來テ、是ナドハ行掛リデ出來タカモ知レマセヌ、隨分長イ問題デアッタノデアリマス、色色ナ話モ聞イテ居リマス、ソレカラ慶應、早稻田ノ大學ガ私立トシテハ出來、大阪ニ醫科大學ガ出來、段々出來タヤウナ譯デアリマシテ、當局ニ於テハ單科大學制實施ト云フコトニ付テハ、色々研究ヲ致シテ居ッタ譯デアリマス、サ

ウ云フヤナコトガアリマス、唯御話ニ依リマスルト動モスルト云フト學校長ガ希望スルカラ、學校ノ職員ガ希望スルカラ當局ガ手ヲ付ケタヤウナ話ガアリマスガ、世ノ中ニハ能クサウ云フヤウナコトヲ言ヒマス、新聞ニモ盛ニサウ云フコトヲ書キマシタ、是ハ全ク參考ニ採ラヌ譯デハナイ、之ニ依テ學制ノ改革ヲスルトカ、ドウスルト云フコトヲシテハナラヌト云フコトハ申スマデモナイコトデアラウト思ウテ居リマス、學校ノ方デ言ヘバ、教員ノ方カラ言ヘバ成ベク段々學校ノ程度ノ上ボルコトハ好ムノデアリマセウ、希望ヲ致シマセウ、ソレニクツ付イテ又生徒モ希望スル、併シハ甚ダ分ラナイ、生徒ハ入リマス時ニ其學校ヲ希望シテ入ルノデアリマスカラ、ヨリ其學校ガ偉クナルト云フコトハ卒業シタ後ノ虛榮心位デアラウト思フノデアリマス、是ハ大體ニハ決シテ行掛リノ爲ニ持ッテ來タノダト云フヤウナ御推察ニナラヌヤウニ御願イタシテ、若シサウ云フヤウナ御推察ガアルナラバ、是亦致方ガアリマセヌ、マダマダ色々ノ希望ヲ持ッテ居ル學校ガ澤山アリマス、併シソレハ全體ノ制度ノ變革ニナラナイ以上ハ少シモ手ヲ着ケマセヌ、ソレカラ評議員會ノ御話モアリマシタガ、是ハ別段御答ヘ申スマデモナカラウト思ヒマシ、各方面ノモノヲ成ベク多數集メタラ宜カラウト云フ御話デアリマスレ、相當ニ集メテ居ル、即チ先程御話ノ實業界ノ有力者モ殆ド東京デ一二ノ屈指ノ人モ皆ナ這入ッテ居ルト云フ譯デアリマスレ、此上ニ尙ホ人ヲ増スト云フノモ一ツノ方法デアリマセウ、ソレハマア其時ノ銘々ノ組織ノ見込デアリマス、ソレカラ頻ニ應用大學ノコトヲ御話ニナツテ居ル、應用大學ハ大學ノ價直ガナイヤウニ御話ニナリマシタ、從テ單科大學ハ或事情ノ下ニ出來タ、斯ウ云フ御話デアリマスレ、是ガイケナケレバ單科大學令ヲ廢シテシマッタラ宜カラウ、比較シマスレバ單科大學ヨリハ綜合大學ノ方ガ總テノモノノ研究ニ付テ大變便利ナコトハ當然ノ話デアリマス、然ラバ單科大學ハ學術ノ蘊奧ヲ究メルニ役ニ立タヌカト言ヒマス、ソレナコトハナイ、ト云フノハ當局ノ考ヘハ即チ此臨時教育會ガ出來御決議ニナツタノモ……必ズ答申ニ成ツタノモ其趣意ダラウト當局ハ考ヘテ居リマス、故ニ段々は出來來テ役ニ立チツツアルト思フノデアリマス、事實ハ斯ウ云フコトモ申請シテ居リマスガ、是ガ學術ノ蘊奧ヲ究メルニ直ニソレ程效能ガ生ズルカドウカ知リマセヌケレドモ、他日ハ皆ナ立派ナル機關ニナリ、立派ナル功績ヲ表ハスコトト信ジテ居リマス、ソレガ段々綜合ニナレバヨリ便利デアアル、學術ヲ

研究スルニ便利デアル、斯ウ云フコトニナリマセウ、ソレカラ今日我國ニア  
ル農科大學工科大學ハ、是レハ學問ノ濫與ヲ究ムルニ縁ガ遠イヤウナ御言葉  
デアリマスガ、之モ如何デアリマセウ、歐羅巴各國ニナクテ我國テ發達スル  
モノガアル、先進國ノ例ハ段々倣ハヌケレバナリマセウガ、モウ今日我國ノ  
學生モ制度モ餘程進歩イタシマシタノデ、必シモ先進國ノ例ニ倣ハナケレバ  
ナラヌト云フ必要ハナカラウ、モウ大抵斯ウ云フヤウナコトデ大學ノ制度ニ  
シマシテモ、學生ニシマシテモ、日本特有ノ發達スル時代ガ來テ居リマスカ  
ラ、先進國ノ例ハ大ニ參考ニ供スルハ結構デアリマスルガ、其制度ニ必シモ倣  
フノ必要ハナイト當局ハ考ヲ持ッテ居リマス、又此大學ニ於キマシテ此度設ケ  
マシタノハ主トシテ應用ニ重キヲ置キマス、ケレドモ生徒ノ教授法ヲ其方ニ  
向ケタイト思ッテ居リマス、大學ハ大學トシテ學術ノ濫與ヲ究ムル機關デア  
ル、傍ラ生徒ヲ教養イタシマスカラ、其兩方ノ作用ヲ持ッテ居ル譯デアリマ  
ス、サウ云フ積リデアリマス、ソレカラ東京帝國大學デ文科ノ方ニ講演ガア  
ルカラ、ソレニ入レタラ宜カラウト云フ御話モアリマス、是ハ始終出マス論  
デアリマス、臨時教育會議ノ時ニモ其論ガアッテ、現ニ其法ヲ今日實施シテ  
居ル譯デアリマス、ケレドモ今回ハソレレハドウモ困ルト云フノデ、教育ノ  
方ニ專門ニ從事スル生徒ヲ茲ニ集メマシテヤラシタナラバ、效能ガ多カラウ  
ト云フ考デアリマス、今ノ文科ニ先年來教育科ヲ置キマシテ、他ノ哲學ダ  
ノ倫理ダノ色々ノモノヲ竝ベテソレヤッテハ居リマスケレドモ、是ハ其文科  
ノ方ニ澤山色々ノモノガアリマスカフ、其教授ハ其濫與ヲ究ムル機關ニナル  
ノデアルガ、勿論專門デアリマセウ、今度拵ヘマス文理科内容ノ師範大學ハ、  
専ラ教育ヲ研究シ其方ニ關係ノ事柄ヲ研究スル生徒ヲ集メ、又ソレニ從事ス  
ル教官ハ其學術ニ關スル濫與ヲ究ムル、斯ウ云フコトニ致シタイト云フ  
考ヲ持ッテ居ル次第デアリマス、ソレデ臨時教育會議ノ決議ガ高等師  
範ニ專攻科ヲ置イテ、大學ニ行キタイモノハ東京帝國大學ニ行ッタラ宜  
カラウ、斯ウ云フ御決議ハ之モ一種ノ方法デ、アノ時分御研究ニナッタト云  
フヤウナ方法デス、ケレドモ茲デハ十分ナル當局デ考ヘテ居ルト云フヤウナ  
大キナ希望ヲ達スルコトハ出來ナイト思ッテ居ル次第デアリマス、而シテア  
ノ時ノ御決議モ矢張今ノ高等師範ノ程度デハ、段々此教員ノ人格及ビ學力ヲ  
向上サスノニモイカスト云フ精神ハ十分ニアルノデアリマスカラ、ソレデ專  
攻科ヲ置キ、今度專攻科ヲ止メテ之ニ師範大學ヲ置ク、斯ウ云フ仕組ニ行ク

譯デアリマス、ソレデ臨時教育會議ノ時分ニ大學ニシタイト云フ中ノ熱心ナ  
御希望モアッタヤウデアリマスケレドモ、是ハ銘々ノ見込デアリマスカラ、色  
色ナ御説モアリマシタガ、御質問ノ要旨ハソレデスト思ッテ居ル、後トハ御  
意見ガ多イヤウデアリマスカラ、私ノ方カラ其御意見ニ付テハ申上ゲヌ積  
リデアリマス

○江木千之君 唯今ノ御答デ工業大學ハ單科大學トスルノ價値ガナイヤウニ  
申シタヤウニ御取リニナッタヤウデアリマスガ、是非非常ニ私ノ趣意ヲ取違ヘ  
テ居ルノデアリマス、應用學術ヲ主トスル學校ハ、或ハ工科大學ナリ東京大學  
ナリ、學理ヲ研究スル大學ト對等ニ相對シテ行ク制度ニスベキデハナイカ、是  
ガ先進國ノ例デアアル、我國モ將來斯ノ如キモノニ到達スルヤウニスベキモ  
デハナイカ、是等ノ點ヲ大ニ調査機關ヲ設ケテ調査スル必要ガアルカドウカ  
ト云フコトヲ申シタノデアリマスガ、併シ餘程込ミ入ッタ問題デアリマスカ  
ラ、是ハ委員會ニ於テ又篤ト御質問モシ御答ヲ承ハリタイモノト考ヘテ居リ  
マス、其他專攻科ノコトニ付テ御尋ラシタガ一向御答ガナイヤウデアリマ  
スカラ、是ハ私モ豫算委員デアルカラ、委員會ノ方ニ移ッテ詳シイコトヲ承ハ  
ルコトニ致シマス

〔男爵福原俊九君演壇ニ登ル〕

○男爵福原俊九君 昇格問題ハ四年以來ノ教育界ノ大問題デアリマシテ、モ  
ウ既ニ朝野ニ於テ隨分此問題ニ付テハ論ジ盡サレテ居ルノデアリマス、丁度  
私共想ヒ起スノハ論語ニ孔子ガ種々道ヲ説キ盡シタガ、矢張モウ云フコトハ  
止メタイ、弟子共ガソレレハ困ルト云ッタ時ニ、天何ヲカ言フヤ四時行キ百物  
生ズ、天何ヲカ言フヤト云フコトヲ言ウテ居ル、天ハ默シテ居ルケレドモ矢  
張春夏秋冬順序ヲ過タズ、百物其分ニ應ジテ成長シテ行ク、デ寧ロ雄辯ハ銀  
デアッテ沈黙ハ金デアアルト云フコトヲ、我々ハ此問題ニ付テ大ニ感ズルノデア  
リマス、併シ今日正式ニ我々ガ高等機關擴張ノ豫算案ヲ拜見シマシテ、問ハ  
ズンバ已マヌ問題ガ此處ニアルノデ、已ムヲ得ズ私ハ出シマシタ、世間デハ  
今回ハ貴族院ガ握リ潰ス爲ニ審査期限ヲ延バシタト云フヤウニ言ウテ居リマ  
スガ、是ハ決シテサウデナイノデ、先般豫算委員長ガ此席ニ於テ、斯ル意味  
デナイト云フコトヲ十分御言明ニナッタノデス、私モ此處ニ於テ質問スルノハ  
此問題ニ對シテハ白紙デアアル、決シテ握リ潰ス爲ニ質問スル、贊成スル爲ニ  
質問スルト云フ意味デハナイノデ、當局ニ於テモ私ノ質問ヲ其意味ニ於テ御

聽取ヲ願ヒタイ、又諸君ニ於テハ其積リテ御聽取ヲ願ヒタイ、デ私ハ成ベク此際デアリマヌカラ、諸君ノ御承知デアアルカラシテ、成ベク簡單ニ申上ゲマス、此案ニ付テノ説明書ヲ拜見イタシマス云フト、ドウモ疑ハサルヲ得ナイ問題ガアル、何故カト云フト教育ハ形式ヲ離レテ内容ヲ尊ブ、重ンズルト云フコトハ、原總理以來我々度々耳ニスル所デ、又今ノ文部大臣今ノ總理大臣ニ於テモ、其點ニ於テハ無論御異議ノナイコトデアアル、我々ニ左様考ヘテ居ル、所ガ段々讀ンデ見ルト云フト、ドウモ其點ニ於テ色々ナ形式ニ因ハレテ内容ヲ輕ンジテ居ルヤウニ見エル、デ歐羅巴ノ大戰後、新思想ト教育ノ改善ト云フコトハ、是ハモウ歐米各國デ叫ンデ居ル、我々ガ世界ノ平和ニ貢獻シナケレバナラヌト云フ其思想ハ、教育ニ於テモ大ニ我々ガ參酌セネバナラヌ譯ト思フ、今日教育ハ國民化ヨリ教育ノ社會化ト云フコトニ進ミツアルノデアアル、デアアルカラシテ此際私ハ國ノ教育組織ニ於テ相當ノ大改良ヲ加ヘルト云フ今日ハ時機デアラウト思フ、其故ニ今日斯ル計畫ヲ當局ガサレト云フコトニハ我々ハ非常ニ賛成ナンデス、然ニ臨時教育會議トカ或ハ大學令デアルトカ、或ハ四年間ニ種々ナ情實ニ因ハレテ、ドウモ此趣旨ガ一貫シテ居ラス、例ヘバ先程江木君カラ御質問ガアッタ中ニモ、此評議會ノ經過ヲ色々考ヘテ見マス、文理科大学ノ形式ガ、最初ハ文理科大学ヲ別ニ置クト云フノガ、今度ハ專攻科ヲ以テ文理科大学ニスルト云フヤウナ形式ニ變リ、或ハ是ハ否決サレマシタケレドモ、學士號ニ付テノ問題トカ、或ハ唯今モ文部大臣ヨリ此所デ御説明ガアッタ、中學校ノ四年カラシテ專門學校ニ入レルト云フヤウナ問題ニシテモ、是ハサウ云フヤウナモノニ付テ考テモ、當局ノ教育ニ對スル根本の方針ガ定ッテ居ラスヤウデス、併シ一面カラ言フト定ッテ居ルヤウデアアルケレドモ、矢張色々ナ形式ニ因ハレテ居ル、能ク世ノ中ハ大政黨ノ横暴ト云フコトヲ非常ニ叫ンデ居ル、私ハ國家ノ爲ニ大ナル計畫ヲ立テラレテ、國家政策トシテ立テラレル上ニ於テハ、大ニ横暴ヲヤッテ貰ヒタイト思フ、正義ノ爲ニ横暴デアルト云フコトガ必要デアラウト思フ、何故多數ノ政黨ヲ持ッテ居ラレル内閣ニ於テ、此ノ世界各國ガ教育ニ對シテ大方針ヲ教育ノ大改善ヲ唱ヘテ居ル時ニ、幸ヒ斯ウ云フ案ヲ御提出ニナルヤウナ時期デアアルニ拘ラズ、何故大決心ヲ以テ根本的ニ此時勢ニ合フヤウナ教育ノ方針ヲ立テラレナイカ、此點ニ於テ非常ニ私ハ疑ヲ有ッテ居ル、其具體的ノ二三ヲソレニ對シテ、此案ノ内容ニ付テ申上ゲマスレバ、第一ニ工業大學、商業

大學、是ノ設置ニ關スル件、之ヲ讀ミマシラモ今日我々ハ應用ノ工學應用ノ商業サウ云フモノハ是非盛シニセナケレバナラヌ、華府會議ノ結果軍縮ヲ我々ハハラナケレバナラヌ其代リ積極的產業政策ヲ立テナケレバナラヌト云フ時機ニ達シテ居ルノデアリマスカラ、又一方ニ飛行機ノ研究トカ、或ハ産業化學トカ工藝工學トカ云フヤウナ、新シイ學問モ盛ンニ起ッテ居ル、學問デナイ其實用ガ起ッテ居ル今日デアリマスカラシテ、應用ノ工業大學、商業大學ト云フモノヲ我々ハ是非必要ト思フ、併シ此理由ヲ讀ンデ見ルト云フト、唯高等學校擴張ノ形式ニ因ハレテ、其方ヲ主ニシテ、此際高等學校カラ進ム所ノ學生ガ多イ、又大學ニ入ルコトヲ希望スル者ガ多イカラト云フノデ、此工業大學、産業大學ノ設備ヲヤル、ソレデアアルカラシテ、ソレニ其際デアアルカラ、此特色アル新大學ニスルガ最モ宜イト云ウテ、高等學校擴張高等教育擴張ノ其結果トシテ、工業大學商業大學ヲ設置サレル方ヲ主トシテ、應用ノ方ハ從ニナッテ居ル形ニ見エル、是ハ私ハアベコベデナクチャナラヌト思フ、此點ニ對シテ疑ヲ持ッテ居ル、次ニ文理科大学ノ問題デアリマス、是ハ私ガ尊敬シテ居ル或縣ノ中學校ノ校長デアリマス、是ハ名前ヲ申シマスレバ、文部當局ニ於テモ、或ハ我々同僚ニ於テモ、アノ人カト思ハレルデセウ、即チ中學校長トシテハ長ラク經驗ガアッテ、至ル所令名ヲ博シテ、文部省ニ於テハ無論定評ノアル人デス、ソレカラ最近三月ニ其縣ノ縣知事ニ出シタ陳情書ノ中ニ斯ウ云フコトガアリマス「船舶自動車、汽車等ノ便アリト稱シ其運轉者ノ修養ナキニ此ガ操縦ヲ許スアラバ其災禍果シテ如何、學校ハ教育ノ大切ナル機關ナリ教員ニシテ其資格上多クノ疑點アリトスレバ、果シテ國家社會ノ安寧幸福上唯學校數ノ多キヲ以テ文化ノ向上ガ望ミ得ラルルモノナルカ大ニ疑ナキ能ハズ、美名ヲ掲ゲテ人々ヲ誘ヒ以テ危險ニ陥ルルガ如キハ國家ノ大計上救スベカラザル政策ト謂ハザルベカラズ、寧ロ教養スル其生徒數ハ鮮クトモ堅實ニシテ誤リナキ教育ヲ施スニ不若乎、人命ヲ殞ス虞多キ交通機關ハ却テ備ヘナキヲ安全トス、教員補充ノタメ漸ク廣島高等師範學校ニ百名收容ノ臨時教員養成ノ企劃アリトスルモ眞ニ燒石ニ水一滴ノ感ニ不過、本省ノ教育根本方針ハ洵ニ以テ了解ニ苦シムモノニ御座候」云々ト云フコトガアリマス、デイツモ私ハ其ノ中學校長ニ會ヒ、見識ノアル又力ノアル中學校長ニ會フト、イツモ斯ウ云フ意見ヲ有ッテ居ル、確ニ中學校教員ノ質ヲ良クスルト云フコトガ必要デアアル、然ニ今度ノ此組織ニ見マス云フト、文理科大学ニ入學スル者ハ高

等師範學校卒業生及ビ高等學校卒業生ト此ニツガ這入ルコトニナツテ居ル、而モソレガ大學令ノ形式ニ捉ハレテ、高等學校カラ進ム方ヲ主トシテ居ッテ、サウシテ高等師範卒業生ガ從トナツテ居ルヤウナ形ニナツテ居ル、高等師範卒業生ト高等學校卒業生トノ此頭ノ違ヒハ、確ニ一方ハ既ニ相當ナ實際的ノ知識ヲ得、片方ハ唯學問ノ高等常識ヲ修メテ這入ル者デアアル、之ヲ一緒ニシテドウシテ良イ優良ノ教員ガ得ラレマセウ、矢張師範大學ハ高等師範學校カラシテ入レテ來テ、一貫シタ其所ニ組織ガ無クチャナラヌト思フ、是ハ矢張工業大學商業大學ニ於テモ同ジコトデアアル、矢張是モ工業大學モ商業大學モ高等學校ノ卒業生ガ一緒ニナツテ居ル、是ハ力ノ同ジテナイモノヲ、力ハ同ジデア

リマスカ、此點モ附加ヘテ伺ヒタイ、洵ニ急イデ申上ゲタノデ意思ガ十分徹底シテ居リマセヌデシタケレドモ、其點ハ御諒解アツテ、ドウゾ簡單ニ御答辯ヲ願ヒマス

〔國務大臣中橋德五郎君演壇ニ登ル〕

ルカモ知レヌケレドモ、其修業シテ居ル形ノ違フモノヲ一緒ニ集メテ置テ、サウシテ洵ニ質ノ良イモノヲ得ヤウト云フコトハ、ドウシテモ是ハ矛盾シテ居ルコトデアアル、今日ノ我國ノ教育ニ對スル考ハモウ量ヨリモ質ニ於テ重キヲ置カナケレバナラヌト云フコトハ、誰モ間違ナイコトデアラウ、先般高等教育ノ擴張サレタト云フコトハ洵ニ結構ナコトデアアルガ、ソレニ捉ハレテサウシテ質ニ重キヲ置カレナイ、或ハ置カレテ居ルカ知ラヌケレドモ、ドウモ私共ソレニ對スル當局ノ御方針ハ極メテ矛盾シテ居ル、之ヲ讀ンデ見マシテモ、一貫セル精神ヲ以テ教育ヲ施スヲ最後ノ方法トスト書イテアル、是ナドモ精神ガ一貫シテ居ラヌヤウデアアル、又文理科ト云フコトナドガ私共ハ洵ニ、ナゼ文理科ト云フ名前ヲ附ケラレルカ、師範大學デ結構デアアル、デ高等師範ニハ刑法ノ講義モアル、又今日工科的ノ知識ガ無クテハ矢張教育ガ出來ナイノデアリマシテ、必シモ文科的、理科的ト云フヤウナコトヲ此所ニ持ッテ來テ特ニ言フ必要ハナイ、色々ナ總テ工科ノ方ノコトモ或ハ法科ノコトモ相集メテ、サウシテ教員ノ頭ノ時勢ニ合フ本當ノ優良ナル質ノ教員ヲ作ルト云フコトガ、最モ主ナ譯デハナイカト思フ、其點ニ於テ非常ニ私共ハ疑フ有ツテ居ル、最後ニ四年間此昇格問題ハ教育界ノ大問題トナツテ居ル、其爲ニ起ツタ所ノ種々ナ、教育界思想界ニ於ケル影響ハ大キイモノデアリマス、唯僅カナ池ノ中ノ水ニ石ヲ落シテモ、小サイ石ヲ落シテモ其波動ハ全般ニ擴ガツテ行ク、デ昇格問題ノ此起キマシタ石ノ爲ニ、教育界、思想界ニ及ボス影響ハ非常ナモノデアルト思フ、デ此案ヲ今回御提出ニナリマシテ、サウシテ其昇格問題カラシテ起ツテ居ル波動ニ原因シテ起ツタ種々ナ惡影響、是ガ此案ヲ御出シニナツクノデ消エタモノト御覽ニナリマスカ、ソレハ矢張殘ルモノト御考ヘニナ

○國務大臣(中橋德五郎君) 唯今ノ御質問ニ御答ヲ致シマス、大體ノ趣意ハ本案ハ形式ニ囚ハレテ内容ガ十分デアナイヂヤナイカ、斯ウ云フヤウナ御尋デアリマシタガ、左様ニ或ハ御考ヘニナルカモ知レマセヌ、左様ニ御考ヘニナルカモ知レマセヌガ、當局ニ於キマシテハ現在ノ狀況ニ依リマシテ此工科大學、商科大學ヲ設置イタシタイト云フ計畫ヲ致シマシタノハ、主トシテ大學ニ進ンデ遊學ヲシタイト云フ希望者ノ希望ヲ充シタイト云フノガ眼目デアアルノデス、先年高等教育機關ヲ實施イタシマシテ今年デ三年ニナリマスカ、高等學校モ今日ハ既ニ十七校開校イタシテ居リマス、段々開校イタシマシテ卒業生ガ出ルヤウナコトニナツテ來マシタ、此三年間卒業生ノ大學ヘ入學シマス者ノ移動ヲ見マスト、近年工科及ビ經濟商科ノ方ヘ志望スル者ガ豫定ヨリモ非常ニ多イノデアリマス、即チソレハ主トシテ高等學校ヨリ進ム者デアリマス、又一面高等工業、高等商業ト云フモノヲ多數創設イタシマシタカラ、是カラモ卒業スル者ガ又年々増加ヲ致ス譯デアリマス、ソコデ唯今計畫イタシテ居リマス大學ノ工科商科ニ於テハ十分之ヲ收容シ切レヌノデアリマス、サウ云フ場合デアリマスルカラ茲ニ工業大學ヲ拵ヘ、商科大學ヲ拵ヘテ、サウシテ之ヲ收容スルト云フコトニ計畫ヲシタ譯デアリマス、此高等工業或ハ高等商業ヲ卒業イタシマス者モ、今日ニ於テ現ニ九州或ハ東北ノ大學ニ入學ヲ志望スル者ハ、之ヲ收容シテ居ルノデアリマス、是モ次第ニ數ガ増加イタス譯デアリマスカラ、是ハ各大學ニ收容シナケレバナラヌ、是等モ此學校ニ收容スル、斯ウ云フ計畫ヲ立テタ譯デアリマス、而シテ此學校ニ這入リマス所ノ生徒ガ一ハ高等工業ヲ卒業シ、一ハ高等學校ヲ卒業シテ稍、素養ノ違ツタ者ガ此處ニ一緒ニ教授ヲ受ケルト云フコトハ、非常ニ教育上工合ガ惡イヂヤナイカト云フ御話デアリマスカ、其點ハ從來ノ經驗ニ徴シマシテ一向不便ヲ感ゼスノデアリマス、現在九州ノ大學ニモ二十人バカリモ各高等工業カラ卒業シタモノデアリマス、現在九州ノ大學ニモ二十人バカリモ各高等工業カラ卒業マス、是ハ皆高等學校ヲ卒業シタモノト同様ノ授業ヲ受ケテ居リマス、此點ニ於キマスルト云フト文理科大學ト云フモノニ這入リマスル者モ同様デアアル

譯デアリマス、文理科大學ノ方ハ高等師範ノ卒業生、一方ニハ高等學校ノ卒業生、此兩方ガ這入ル譯デアリマス、此方ハ工科大學へ這入リマスル者ヨリハ比較的ニ申シマシタナラバ、ヨリ生徒ノ修養シテ居ル所ノ學力ガ似テ居ルカモ知レマセヌ、ト云フノハ高等師範デ今日教授ヲ致シテ居リマスモノハ矢張高等學校デ教ヘテ居リマスモノト餘程似テ居ルノデアリマス、唯ダ其中デ高等學校ノ方ハ主トシテ外國語ヲ多數ノ時間教授シテ居リマスシ、高等師範ノ方ハ其方ガ少イ、其代ルベキコトヲ學ンデ居ルト云フコトデアリマスカラ、是モ矢張、今日迄高等師範ノ卒業生ガ相當ノ數、帝國大學ノ方ニ毎年入學シテ一様ニ教授シテ居ル譯デアリマスカラ、同様ニ相當ノ成績ヲ以テ進シテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレカラ名前ノ御話ガアリマシタガ、師範大學デ宜イデハナイカト云フ御話ガアリマシタ、色々ニ此名前ニ付テハ希望ガアリマスルデ各所カラシテ其希望ヲ申サレルノデアリマス、故ニ今日迄其名前ヲ決メテ居リマセヌ、今回拵ヘマスノハ文理科大學トハ申サナイノデアリマス、文理科大學ヲ内容トスル大學ヲ拵ヘル積リデアリマスカラ、名前ハ教育大學トカ師範大學ト云フコトニ致サナケレバナラヌト思ヒマス、ソレカラ其次ニハ今ノ是等ノモノヲ此度拵ヘルニ付マシテ量ト質トノ御尋ガアリマシタ、是ハ始終起ル問題デアリマスガ、實ハ量モ質モ欲シイノデアリマス、兩方共ニ兼備ヘタ所デ始メテ教育ノ效果ヲ現ハスノデアリマスカラ、希望通り是非質モ宜シイ量モ欲シイノデアリマスガ、是ハ其時ノ施設ノ工合ニ依リマシテ、又經費ノ工合ニ依リマシテ同時ニ此希望ヲ達シ得ラレヌコトモアリマセウシ、達セラレルコトモアリマセウ、今日デハ六年計畫ニ申上ゲマシタ通りニ差當リ非常ニ其量ガ少イノデアリマス、量ガ少イカラシテ、之ヲドウカシテ滿タシタイト云フノガ大體ノ方針ニナツテ居リマス、ソコデ教育専門家カラシテ非常ナ攻撃ヲ喰フノデス、此通り學校バカリ拵ヘテ、量ハ宜カラウガ質ガ惡クナルデハナイカト云フコトヲ、是ハ多數ノ教育家カラ御小言ヲ頂戴スル、ソレナラバ質ノ方ニ力ヲ用キテ量ノ方ハヤラヌデ宜シイカト云ヘバ、矢張今ノ通り競争試験デ苦シンデカラニ段々青年ガ惡クナル、惡青年ガ出來ル、出來ヌデモ神經衰弱ヲヤルト云フコトハ免レヌ、サウデナクテモ學問ノ出來ヌ者ガ多數アル、又中等程度ノ學校ニ於キマシテ入學ヲ志望スル者ガ、全國ヲ平均シマシテ半分シカ收容イタシテ居リマセヌ、後半分ガ學校ニ這入レマセヌ、是ハ遠カラザル中……數年ノ中全部收容スルヤウニ致シタイト思ヒマス、

全部收容シマスレバ入學試験ノ困難ト云フコトガ非常ニ緩和サレル譯デアリマスシ、多クノ學校ニ於キマシテ地方ノ學校デハ、入學歩合ガ殆ド何分ニシカ過ギマセヌ、此量ト質トノ問題はハ始終起リマスガ、ドウカ是ハ伴ナツテ行クヤウニ數年ナラズ致シタイト、斯ウ云フコトカラシテドツチカト云フト、量ノ方ニ掛ツテ居ルカト云フコトノ懸念ヲ教育家カラシテ必ズ言ハレルノデアリマス、今ノ師範學校中學校ノ校長ナゾハ、少ナイ生徒デサウシテ良イ教師ヲ澤山集メテ、サウシテ良イ教授ヲスレバ良イ生徒ガ出來ル、是ハモウ必ズサウ云フコトヲ言フノデ、又良イニ相違アリマセヌ、何分今日ノ所デハ是ハ二段ニナツテ居ルト云フト申譯ガナイ次第デアリマスガ、量ノ方ヲ主トシテ同時ニ質モ改良シテ行キタイト、斯ウ云フ方ニ向ツテ居ル、ソレカラ最後ニ御尋ナリマシタ、斯ノ如キ制度ヲ布キ、斯ノ如キ施設ヲシタナラバ、今後惡影響ヲ來シヤシナイカ、又色々希望モ申出ル者ガアルデヤナイカ、斯ウ云フ御尋デアリマシタガ、此點ハ懸念ハアリマセヌト當局ハ考ヘテ居リマス、ト云ヒマスルノハ先年一昨年デシタカ、學校騒ギト云フヤウニアリマシタガ、是モ實ニ新聞ニ出テ居ル程大キナ騒ギデアリマセヌ、彼レ此レ傳染シタ、傳染シタ原因ハアルノデス、ソレハ何カト云フト、現在ノ政府ハ政黨内閣デアリマスカラ、政黨員ガ多ク閣臣ニナツテ居ル、政黨ノ力ニ依テ立ツテ居ル、政黨ハ運動ヲスレバ何デモ出來ルダラウ、從前ノ超然内閣ヨリハ此度ノ内閣ハ、政黨内閣ノ選舉ニ行クト始終運動シテ居ルカラ、運動シタラ何デモ出來ルダラウト云フノデ、代議士ノ御方ナゾ話シマス、或地方ナゾ裏面デハ地方ノ有志或ハ市長、市會議員ナドノ人ガ主トナツテ運動シタト云フヤウナコトガ、餘程此原因ヲ爲シタノデアリマス、外カラ見ルト云フト、學校デ獨リデ騒イデ居ル……學校ハ初メカラ夫程騒イデ居ルノデハナイ、ソレカラ段々同志ノ者ニ話ヲシマシテ、サウ云フ譯デ素志ヲ實行スルコトガ出來ナイ、決シテ此學校ノ組織學校ノ配置等ニ付テ、運動デモツテ出來ルモノデヤナイ、運動シタラ拵ヘナイ、反對ニ言ハナクチャ政黨内閣ノ信用ガ持タナイデヤナイカ、政黨内閣ノ信用ガ持タナイデヤナイカ、斯ウ云フヤウナ風ノ話ヲ段々イタシマシタンデ、暫クスルト忽チ止ンダ、昨年當議會ニ於テ、三月十一日デシタカ、決議案ノ御決議ニナル前ニビタツト止ンデシマッタト云フヤウナ譯デアアル、根ガ學校ハ二段デアツテ、其裏面ニ運動者ガ多クアル譯デアリマス、是ハ能ク事情ガ分リマシテ、學校ノ者ヲソレヨリ屢々呼出シマシテ態々其ノ事情ヲ話シ聽

カシタノデアリマス、或程サウ言ヘバ唯運動ヲシタ唯希望ヲ述ベタト云ツテ出  
來ルモノデハナイ、自分等ハ教官ノ職ニ在ル、學校ノ校長ノ職ニ在ル、サウ  
云フコトヲシテハ誠ニ相濟マヌト云ツテ歸ツテ、生徒ニ段々其趣意ヲ言ツテ聽カ  
セル、支那ノ學生ト違フ日本ノ學生ハ立派ダト云フヤウナ工合デ、治リマシ  
タ譯デアリマス、即チ元ニ歸ツテ、本分ニ皆歸ツテ落著イテ仕事ヲスルト云フ  
コトニナリマシタ、大變良イコトデアルト思ヒマス、今後ハ減多ニアリマス  
マイ

○議長(公爵徳川家達君) 本日ハ通告者ガ如何ニモ澤山ゴザイマスカラ、是  
ニテ延會ニ致シマス、明日ノ議事日程ハ本院彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、  
本日ハ是ニテ散會

午後十時二十二分散會

